

平成 29 年度  
当初予算の概要

成田市

## 平成 29 年度当初予算編成方針

我が国の経済は、金融、財政、成長戦略への取り組みによって、企業の収益が高水準で推移する中で、雇用・所得環境が改善し、経済再生やデフレ脱却に向けて着実な進展がみられるなど、緩やかな回復基調が続いているが、企業や家計の所得の改善が、設備投資や消費支出の増加に十分につながらないことで、国内需要が力強さを欠いていることに加え、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少により、労働力の供給が下押しされ、経済成長率は微増にとどまっている。

そこで、政府は、地域が持つ魅力を最大限に引き出し、国及び地方の官民が総力を挙げて地方創生を展開することで、人口減少と地域経済の縮小の悪循環に歯止めをかけ、「成長と分配の好循環」を確立し、将来にわたる成長力を確保することを目標とした施策を展開しようとしている。

また、国の財政においては、急激な高齢化を背景として、年金、医療、介護などに要する社会保障給付費が大幅な増加傾向を示しており、一般会計歳出に占める社会保障費の割合が、平成 2 年度は 17.5 パーセントであったのに対し、平成 28 年度では 33.1 パーセントと倍増した。国債残高も依然として非常に高い水準にあることから、今後の社会保障の充実と安定に必要な財源の確保に向けて、経済・社会環境の変化を踏まえ、歳出全般にわたる大幅な見直しを行い、財政の健全化を着実に進めていくことが求められている。

このような状況において、本市の財政は、平成 28 年度の財政力指数が 1.276 と算定されるなど、全国の自治体との比較において、高い財政力を示している上、平成 27 年度決算における経常収支比率や健全化判断比率などの財政指標からも判断されるように、引き続き健全性が保たれている。

しかしながら、義務的経費においては、国と同様に子育て施策の拡充や高齢化の進行に伴い、社会保障費などの扶助費の伸びが見込まれるとともに、大規模な普通建設事業の進捗により、公債費も増加傾向にある。また、投資的経費においては、

市勢の発展に伴い整備・拡充してきた道路、橋りょう、学校などの公共施設の老朽化が進行し、施設の長寿命化や計画的な更新が求められている。

さらに、本市が将来にわたって持続的な発展を続けていくためには、国家戦略特区事業における医学部及び附属病院の設置、第 3 滑走路の整備をはじめとする成田空港の機能強化に向けた取り組み、待機児童を解消するための子育て支援などの施策を確実に遂行していかなければならない。

また、歳入面では、本市の基幹税収である固定資産税は順調に推移するものの、今後、少子高齢化の進行に伴う生産年齢人口の減少が見込まれることにより、個人住民税の大幅な伸びは期待できず、また、市町村合併の特例措置として交付されている普通交付税が、毎年段階的に縮減され、平成 33 年度には不交付となるため、財政計画上、経常一般財源の大幅な増額を見込むことはできない。

以上のことから、平成 29 年度の予算編成に当たっては、健全な財政基盤を維持しながら、公共施設の老朽化に対応するとともに、本市の持続的な発展を図るため、成田市総合計画「NARITAみらいプラン」で掲げた「若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり」、「医療・福祉の充実したまちづくり」、「空港と共に発展するまちづくり」という 3 つの方向性に基づき、将来を見据えた施策を推進する。

そのためには、行政改革推進計画の措置事項の確実な実践により、行財政の無駄を省くとともにより一層の経費節減に努め、財源を確保した上で、「NARITAみらいプラン第 2 次実施計画」に計上された事務事業を対象として、更なる「選択と集中」を進めることにより、効率的かつ効果的に予算を配分するものとする。

# 《 目 次 》

<b>1</b>	<b>当初予算総括表</b> .....	1
	(1) 会計別予算額 .....	1
	(2) 当初予算規模の推移 .....	2
	(3) 市税の推移 .....	2
	(4) 財政力指数の推移 .....	2
	(5) 積立基金の状況 .....	2
	(6) 市債残高の推移 .....	3
	(7) 特別会計への繰出金, 負担金・出資金 .....	3
<b>2</b>	<b>一般会計予算</b> .....	4
	(1) 歳入 .....	4
	(2) 歳出 .....	6
<b>3</b>	<b>一般会計予算</b>	
	<b>N A R I T A</b> みらいプランとの比較 .....	8
<b>4</b>	<b>主要事業</b> ..... (目次)	9
	《一般会計》 .....	15
	《国民健康保険特別会計 (事業勘定)》 .....	123
	《          ”          (施設勘定)》 .....	127
	《下水道事業特別会計》 .....	128
	《公設地方卸売市場特別会計》 .....	132
	《介護保険特別会計》 .....	134
	《農業集落排水事業特別会計》 .....	140
	《後期高齢者医療特別会計》 .....	141
	《簡易水道事業特別会計》 .....	143
	《水道事業会計》 .....	145
<b>5</b>	<b>空港周辺対策事業一覧</b> .....	147
<b>6</b>	<b>地方消費税交付金(社会保障財源化分)充前一覧</b> ..	148
<b>7</b>	<b>目的税(入湯税・都市計画税)充前一覧</b> .....	149

# 1 当初予算総括表

## (1) 会計別予算額

(単位：千円)

会計別		区分	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	増減額	増減率(%)
一 般 会 計			60,800,000	61,900,000	△ 1,100,000	△ 1.8
特 別 会 計	国民健康保険	事業勘定	16,149,264	15,525,412	623,852	4.0
		施設勘定	159,818	166,793	△ 6,975	△ 4.2
	下 水 道 事 業		2,723,090	2,123,625	599,465	28.2
	公 設 地 方 卸 売 市 場		622,521	232,576	389,945	167.7
	介 護 保 険		7,213,862	6,652,906	560,956	8.4
	農 業 集 落 排 水 事 業		172,503	170,625	1,878	1.1
	後 期 高 齢 者 医 療		981,662	975,222	6,440	0.7
	簡 易 水 道 事 業		453,614	501,390	△ 47,776	△ 9.5
	水 道 事 業		3,092,282	2,965,921	126,361	4.3
	合 計		31,568,616	29,314,470	2,254,146	7.7
総 計		92,368,616	91,214,470	1,154,146	1.3	

## (2) 当初予算規模の推移

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	25	26	27	28	29
一 般 会 計	56,000,000	61,500,000	61,100,000	61,900,000	60,800,000
伸 び 率 ( % )	△ 8.6	9.8	△ 0.7	1.3	△ 1.8
特 別 会 計	25,700,175	25,509,279	28,664,855	29,314,470	31,568,616
伸 び 率 ( % )	8.1	△ 0.7	12.4	2.3	7.7
合 計	81,700,175	87,009,279	89,764,855	91,214,470	92,368,616
伸 び 率 ( % )	△ 4.0	6.5	3.2	1.6	1.3

## (3) 市税の推移

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	25	26	27	28	29
当 初 予 算	30,270,845	31,121,797	30,954,521	31,773,648	32,064,725
伸 び 率 ( % )	1.9	2.8	△ 0.5	2.6	0.9

## (4) 財政力指数の推移

年 度	25	26	27	28	29(見込)
指 数	1.255	1.250	1.259	1.276	1.273

## (5) 積立基金の状況

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	25	26	27	28(見込)	29(見込)
総 額	7,737,397	7,491,856	6,813,389	8,157,926	6,066,120
うち財政調整基金	4,717,251	5,027,222	4,478,944	5,948,748	4,121,499

※平成28年度は決算見込，平成29年度は，当初予算額をもとに見込んだ金額です。

## (6) 市債残高の推移

(単位：千円)

会計別 \ 年度	25	26	27	28 (見込)	29 (見込)
一般会計	44,372,338	45,190,004	47,779,066	51,106,723	52,098,845
下水道事業	6,729,625	6,394,008	6,019,006	5,831,816	5,692,174
公設地方卸売市場	0	0	0	212,600	565,400
農業集落排水事業	1,481,882	1,406,837	1,330,202	1,251,941	1,172,017
簡易水道事業	2,377,673	2,280,214	2,225,616	2,142,399	2,045,929
水道事業	9,812,690	9,508,266	9,202,210	8,884,677	8,705,246
合計	64,774,208	64,779,329	66,556,100	69,430,156	70,279,611

## (7) 特別会計への繰出金，負担金・出資金

(単位：千円)

会計別 \ 区分	当初予算規模	29年度繰出金等	28年度繰出金等	増減額	増減率 (%)
国民健康保険(事業勘定)	16,149,264	2,122,688	2,034,361	88,327	4.3
国民健康保険(施設勘定)	159,818	0	0	0	—
下水道事業	2,723,090	919,551	483,708	435,843	90.1
公設地方卸売市場	622,521	130,854	93,080	37,774	40.6
介護保険	7,213,862	1,029,522	955,660	73,862	7.7
農業集落排水事業	172,503	137,811	136,083	1,728	1.3
後期高齢者医療	981,662	207,953	206,347	1,606	0.8
簡易水道事業	453,614	215,426	245,768	△ 30,342	△ 12.3
水道事業	3,092,282	126,187	257,605	△ 131,418	△ 51.0
合計	31,568,616	4,889,992	4,412,612	477,380	10.8

## 2 一般会計予算

### (1) 歳入

(単位:千円)

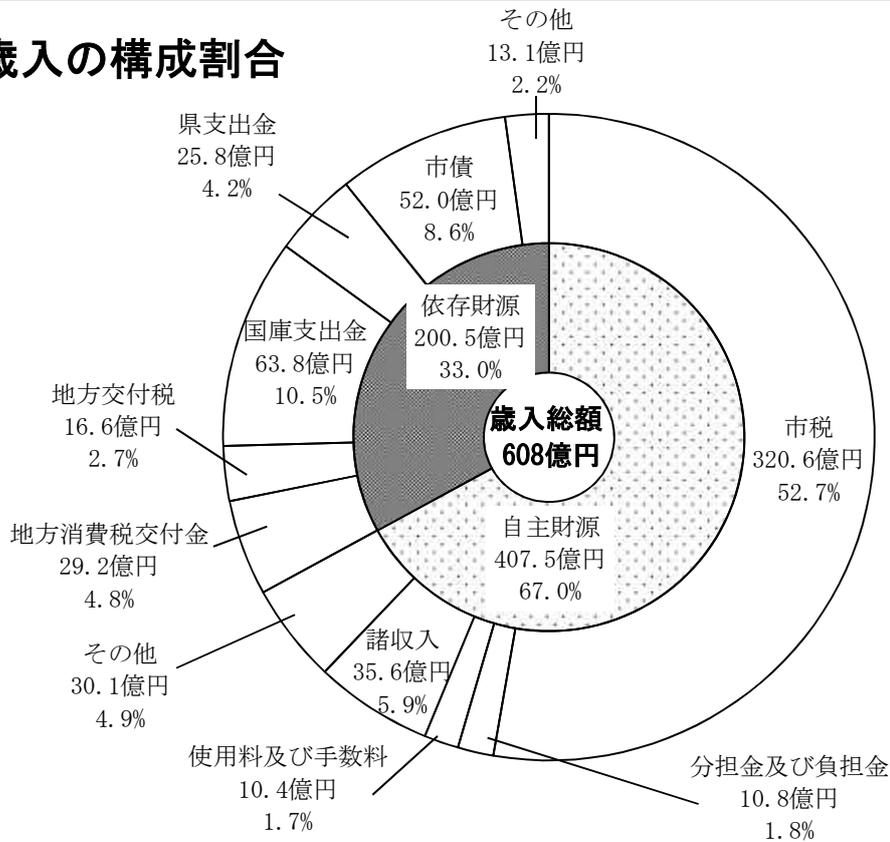
科 目	年度別	平成29年度		平成28年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
市 税		32,064,725	52.7	31,773,648	51.3	291,077	0.9
地 方 譲 与 税		619,000	1.0	553,000	0.9	66,000	11.9
利 子 割 交 付 金		15,000	0.0	34,000	0.1	△ 19,000	△ 55.9
配 当 割 交 付 金		111,000	0.2	109,000	0.2	2,000	1.8
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		117,000	0.2	115,000	0.2	2,000	1.7
地 方 消 費 税 交 付 金		2,917,536	4.8	2,776,471	4.5	141,065	5.1
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		227,000	0.4	211,000	0.3	16,000	7.6
自 動 車 取 得 税 交 付 金		111,000	0.2	79,000	0.1	32,000	40.5
地 方 特 例 交 付 金		90,027	0.2	88,603	0.2	1,424	1.6
地 方 交 付 税		1,660,000	2.7	2,190,000	3.5	△ 530,000	△ 24.2
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		20,000	0.0	21,000	0.0	△ 1,000	△ 4.8
分 担 金 及 び 負 担 金		1,078,546	1.8	1,096,983	1.8	△ 18,437	△ 1.7
使 用 料 及 び 手 数 料		1,043,171	1.7	1,028,955	1.7	14,216	1.4
国 庫 支 出 金		6,377,338	10.5	7,018,193	11.3	△ 640,855	△ 9.1
県 支 出 金		2,581,907	4.2	2,628,371	4.3	△ 46,464	△ 1.8
財 産 収 入		81,279	0.1	82,810	0.1	△ 1,531	△ 1.8
寄 附 金		30,650	0.1	8,150	0.0	22,500	276.1
繰 入 金		2,094,722	3.4	1,255,304	2.0	839,418	66.9
繰 越 金		800,000	1.3	800,000	1.3	0	0.0
諸 収 入		3,555,499	5.9	3,425,812	5.5	129,687	3.8
市 債		5,204,600	8.6	6,604,700	10.7	△ 1,400,100	△ 21.2
歳 入 合 計		60,800,000	100.0	61,900,000	100.0	△ 1,100,000	△ 1.8

### [市税]

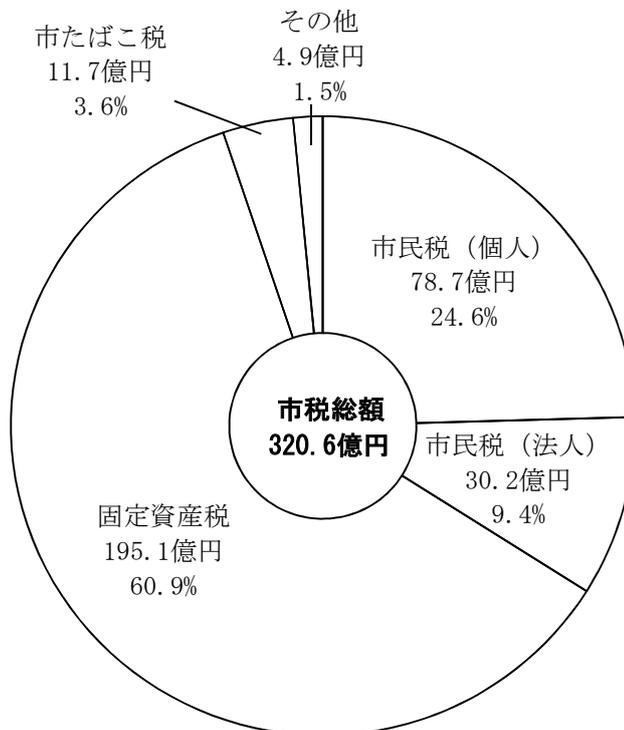
(単位:千円)

税 目	年度別	平成29年度		平成28年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
市 民 税		10,896,482	34.0	10,887,822	34.3	8,660	0.1
	個 人	7,872,925	24.6	7,674,129	24.2	198,796	2.6
	法 人	3,023,557	9.4	3,213,693	10.1	△ 190,136	△ 5.9
固 定 資 産 税		19,512,139	60.9	19,239,458	60.6	272,681	1.4
軽 自 動 車 税		272,283	0.9	259,537	0.8	12,746	4.9
市 た ば こ 税		1,168,565	3.6	1,176,110	3.7	△ 7,545	△ 0.6
鉦 産 税		513	0.0	500	0.0	13	2.6
特 別 土 地 保 有 税		1	0.0	241	0.0	△ 240	△ 99.6
入 湯 税		10,922	0.0	10,595	0.0	327	3.1
都 市 計 画 税		203,820	0.6	199,385	0.6	4,435	2.2
合 計		32,064,725	100.0	31,773,648	100.0	291,077	0.9

## ○歳入の構成割合



## ○市税内訳



## (2) 歳出

(単位:千円)

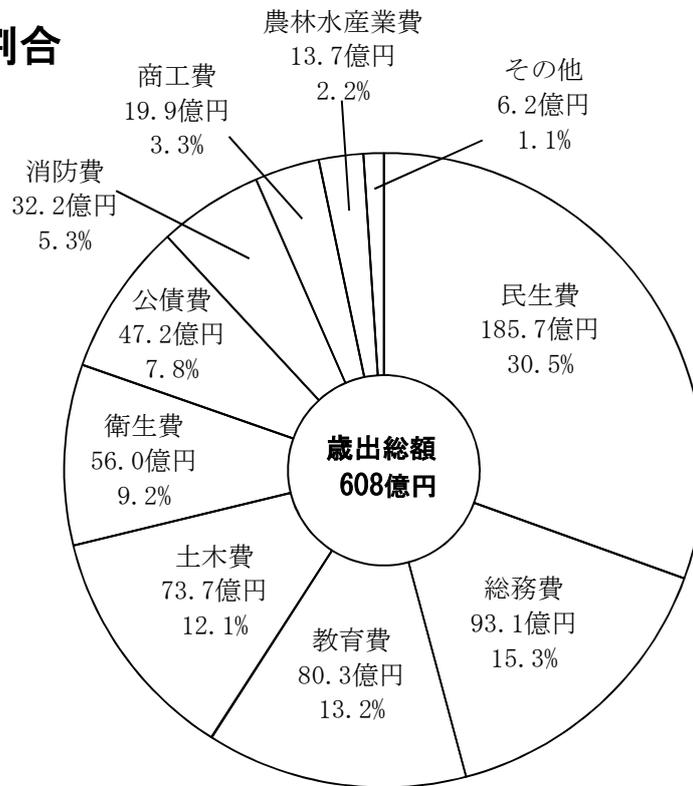
科目	年度別	平成29年度		平成28年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
議 会 費		464,927	0.8	446,698	0.7	18,229	4.1
総 務 費		9,311,773	15.3	10,488,455	16.9	△ 1,176,682	△ 11.2
民 生 費		18,575,502	30.5	19,046,305	30.8	△ 470,803	△ 2.5
衛 生 費		5,599,434	9.2	5,911,490	9.5	△ 312,056	△ 5.3
労 働 費		50,953	0.1	55,504	0.1	△ 4,551	△ 8.2
農 林 水 産 業 費		1,369,739	2.2	1,320,206	2.1	49,533	3.8
商 工 費		1,993,034	3.3	1,975,142	3.2	17,892	0.9
土 木 費		7,369,773	12.1	6,308,793	10.2	1,060,980	16.8
消 防 費		3,220,490	5.3	2,557,844	4.1	662,646	25.9
教 育 費		8,026,710	13.2	9,135,839	14.8	△ 1,109,129	△ 12.1
災 害 復 旧 費		2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
公 債 費		4,715,663	7.8	4,551,721	7.4	163,942	3.6
諸 支 出 金		2	0.0	3	0.0	△ 1	△ 33.3
予 備 費		100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計		60,800,000	100.0	61,900,000	100.0	△ 1,100,000	△ 1.8

## [性質別内訳]

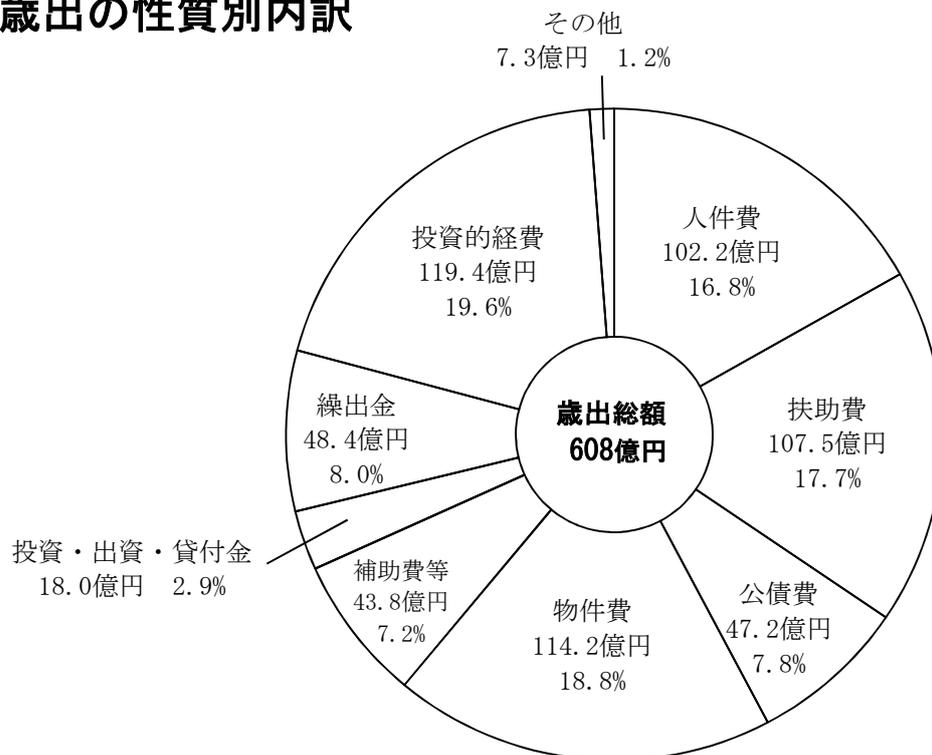
(単位:千円)

区分	年度別	平成29年度		平成28年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
義務的経費	人 件 費	10,217,092	16.8	10,105,706	16.3	111,386	1.1
	扶 助 費	10,746,443	17.7	10,651,241	17.2	95,202	0.9
	公 債 費	4,715,663	7.8	4,551,721	7.4	163,942	3.6
	小 計	25,679,198	42.3	25,308,668	40.9	370,530	1.5
物 件 費		11,418,115	18.8	11,701,508	18.9	△ 283,393	△ 2.4
維 持 補 修 費		634,078	1.0	631,419	1.0	2,659	0.4
補 助 費 等		4,382,188	7.2	4,419,452	7.1	△ 37,264	△ 0.8
積 立 金		2,916	0.0	4,355	0.0	△ 1,439	△ 33.0
投資・出資・貸付金		1,800,556	2.9	1,603,200	2.6	197,356	12.3
繰 出 金		4,846,810	8.0	4,209,153	6.8	637,657	15.1
投 資 的 経 費		11,936,139	19.6	13,922,245	22.5	△ 1,986,106	△ 14.3
予 備 費		100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計		60,800,000	100.0	61,900,000	100.0	△ 1,100,000	△ 1.8

## ○歳出の構成割合



## ○歳出の性質別内訳



### 3 一般会計予算 N A R I T Aみらいプランとの比較

#### (1) 歳入

(単位:千円)

科目	年度別	平成29年度				差額
		当初予算額	構成比 (%)	ローリング後 計画額	構成比 (%)	
市 税		32,064,725	52.7	31,999,687	50.3	65,038
地 方 譲 与 税		619,000	1.0	619,000	1.0	0
利 子 割 交 付 金		15,000	0.0	30,000	0.0	△ 15,000
配 当 割 交 付 金		111,000	0.2	111,000	0.2	0
株式等譲渡所得割交付金		117,000	0.2	117,000	0.2	0
地方消費税交付金		2,917,536	4.8	2,917,536	4.6	0
ゴルフ場利用税交付金		227,000	0.4	227,000	0.4	0
自動車取得税交付金		111,000	0.2	111,000	0.2	0
地方特例交付金		90,027	0.2	88,603	0.1	1,424
地 方 交 付 税		1,660,000	2.7	1,680,000	2.6	△ 20,000
交通安全対策特別交付金		20,000	0.0	21,000	0.0	△ 1,000
国 庫 支 出 金		6,377,338	10.5	6,738,299	10.6	△ 360,961
県 支 出 金		2,581,907	4.2	2,554,726	4.0	27,181
市 債		5,204,600	8.6	6,426,100	10.1	△ 1,221,500
そ の 他		8,683,867	14.3	9,959,049	15.7	△ 1,275,182
歳 入 合 計		60,800,000	100.0	63,600,000	100.0	△ 2,800,000

#### (2) 歳出

(単位:千円)

科目	年度別	平成29年度				差額
		当初予算額	構成比 (%)	ローリング後 計画額	構成比 (%)	
議 会 費		464,927	0.8	459,213	0.7	5,714
総 務 費		9,311,773	15.3	9,288,179	14.6	23,594
民 生 費		18,575,502	30.5	18,885,477	29.7	△ 309,975
衛 生 費		5,599,434	9.2	5,740,724	9.0	△ 141,290
労 働 費		50,953	0.1	43,888	0.1	7,065
農 林 水 産 業 費		1,369,739	2.2	1,308,879	2.1	60,860
商 工 費		1,993,034	3.3	1,956,599	3.1	36,435
土 木 費		7,369,773	12.1	7,756,242	12.2	△ 386,469
消 防 費		3,220,490	5.3	3,055,071	4.8	165,419
教 育 費		8,026,710	13.2	10,358,480	16.3	△ 2,331,770
災 害 復 旧 費		2,000	0.0	2,000	0.0	0
公 債 費		4,715,663	7.8	4,712,097	7.4	3,566
諸 支 出 金		2	0.0	3	0.0	△ 1
予 備 費		100,000	0.2	33,148	0.1	66,852
歳 出 合 計		60,800,000	100.0	63,600,000	100.0	△ 2,800,000

## 4 主要事業

### 目次

#### 《一般会計》

##### 第2款 総務費

・ ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業	15
・ 庁舎改修事業	16
・ コミュニティバス運行事業	17
・ 地域防災計画策定事業	18
・ 業務継続計画策定事業（新規）	19
・ 急傾斜地崩壊対策事業	20
・ コミュニティセンター管理運營業業	21
・ 地域安全対策事業	22
・ スポーツツーリズム推進事業	23
・ 鉄道施設等耐震化推進事業	24
・ 国家戦略特区推進事業	25
・ 資産経営管理事業	26
・ 地域振興に関する経費（一部新規）	27
・ 航空機騒音地域補助事業	28
・ 成田空港周辺環境整備推進事業（一部新規）	29
・ 民家防音家屋等維持管理費補助事業	30
・ 騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業（新規）	31

##### 第3款 民生費

・ 生活困窮者自立支援事業	32
・ 福祉手当・見舞金支給事業	33
・ 障害者地域生活支援事業（一部新規）	34
・ 障害者施設利用支援事業	35
・ 児童ホーム管理運營業業	36
・ 児童ホーム整備事業	37
・ 子ども医療費助成事業	38
・ 地域型保育給付事業	39
・ 児童手当支給事業	40
・ 私立保育園等運営委託事業	41

・ 保育園運営事業	42
・ 保育園整備事業	43
・ 保育士確保・処遇改善促進事業（新規）	44
・ 病児・病後児保育施設整備費補助事業	45
・ 生活保護扶助費	46

#### 第4款 衛生費

・ 地域医療対策事業（一部新規）	47
・ いずみ聖地公園拡張整備事業	48
・ 予防接種事業	49
・ 結核・がん検診事業	50
・ 母子保健事業（一部新規）	51
・ 特定不妊・不育治療費助成事業（一部新規）	52
・ 歯と口腔の健康づくり推進事業（一部新規）	53
・ 狂犬病予防及び動物愛護管理事業（一部新規）	54
・ 公害対策事業	55
・ 廃棄物不法投棄対策事業	56
・ 環境基本計画推進事業	57
・ 地球温暖化対策推進事業	58
・ 八富成田斎場管理運営事業	59
・ 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	60
・ リサイクルプラザ維持管理運営事業	61
・ 新清掃工場関連付帯施設整備事業	62
・ いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業	63

#### 第5款 労働費

・ 雇用促進奨励金交付事業	64
---------------	----

#### 第6款 農林水産業費

・ 農業委員会運営費（一部新規）	65
・ 水田農業構造改革対策事業	66
・ 強い農業づくり支援対策事業	67
・ 農産物品質及び生産性向上事業	68
・ 食育推進事業（新規）	69
・ 農地集積・集約化対策事業	70

・農地・水保全管理事業	71
-------------	----

#### 第7款 商工費

・中小企業資金融資事業（一部新規）	72
・企業誘致事業	73
・中小企業若手人材確保支援事業	74
・観光に関する経費（一部新規）	75
・表参道銀行跡地利活用事業（新規）	76
・観光PR事業	77
・成田ブランド推進戦略事業	78
・観光活性化事業	79
・国際観光振興事業	80
・消費生活センター運営事業	81

#### 第8款 土木費

・建築物耐震化促進事業（一部新規）	82
・道路等補修事業（一部新規）	83
・橋りょう補修事業（一部新規）	84
・生活道路整備事業	85
・幹線道路整備事業	86
・側溝・排水整備事業	87
・準用河川整備事業	88
・JR・京成成田駅参道口地区整備事業	89
・表参道整備事業（一部新規）	90
・ニュータウン中央線整備事業	91
・住区基幹公園整備事業	92
・市営住宅維持管理事業（一部新規）	93

#### 第9款 消防費

・消防庁舎整備事業	94
・消防車両・装備強化整備事業	95
・消防団に関する経費	96
・消防団拠点施設整備事業	97
・消防水利整備事業	98

## 第10款 教育費

・ 養護補助員配置事業	99
・ 学校支援地域本部事業	100
・ 英語科研究開発事業	101
・ 教育支援センター運営事業（一部新規）	102
・ 個性を生かす教育推進事業	103
・ 小学校就学援助費支給事業	104
・ 小学校校内LAN整備事業（一部新規）	105
・ 小学校大規模改造事業	106
・ 本城小学校増築事業（新規）	107
・ 大栄地区小中一体型校舎建設事業	108
・ 中学校就学援助費支給事業	109
・ 中学校校内LAN整備事業（一部新規）	110
・ 久住中学校増築事業	111
・ 私立幼稚園幼児教育振興事業	112
・ 大栄幼稚園管理運営事業	113
・ 明治大学・成田社会人大学運営事業	114
・ 公民館施設維持管理事業	115
・ 公民館大規模改修事業	116
・ 図書館施設維持管理事業	117
・ 国際文化会館施設整備事業	118
・ スポーツ広場等整備事業	119
・ 運動公園等整備事業	120
・ 豊住ふれあい健康館管理事業（新規）	121
・ 学校給食事業	122

## 《国民健康保険特別会計（事業勘定）》

- ・ 国民健康保険（事業勘定）に関する経費 ..... 123
- ・ 一般被保険者療養給付費 ..... 124
- ・ 退職被保険者等療養給付費 ..... 125
- ・ 保健衛生普及費 ..... 126

## 《国民健康保険特別会計（施設勘定）》

- ・ 国民健康保険（施設勘定）に関する経費 ..... 127

## 《下水道事業特別会計》

- ・ 下水道事業に関する経費 ..... 128
- ・ 管更生事業 ..... 129
- ・ 耐震対策事業 ..... 130
- ・ 三里塚排水区公共下水道事業 ..... 131

## 《公設地方卸売市場特別会計》

- ・ 公設地方卸売市場事業に関する経費 ..... 132
- ・ 施設整備事業（一部新規） ..... 133

## 《介護保険特別会計》

- ・ 介護保険に関する経費 ..... 134
- ・ 介護サービス給付費 ..... 135
- ・ 介護予防サービス給付費 ..... 136
- ・ 包括的支援に関する経費 ..... 137
- ・ 介護予防・生活支援サービス負担事業 ..... 138
- ・ 地域介護予防活動支援事業（新規） ..... 139

## 《農業集落排水事業特別会計》

- ・ 農業集落排水事業に関する経費 ..... 140

## 《後期高齢者医療特別会計》

- ・ 後期高齢者医療に関する経費 ..... 141
- ・ 後期高齢者医療広域連合納付金 ..... 142

## 《簡易水道事業特別会計》

- ・ 簡易水道事業（収益的支出） ..... 143
- ・ 簡易水道事業（資本的支出） ..... 144

## 《水道事業会計》

- ・ 上水道事業（収益的支出） ..... 145
- ・ 上水道事業（資本的支出） ..... 146

# 《一般会計》

## 第2款 総務費

予算書ページ

109

事業名	30-20 ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業			部課名	総務部 行政管理課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）		
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり		
項	01	総務管理費	基本施策	03	情報の共有化によるまちづくりを推進する		
目	01	一般管理費	施策の方向	03	I C Tの利活用により市民の利便性を向上させます。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等							
H24決算額	0千円		H25決算額	0千円		H26決算額	0千円
H27決算額	0千円		H28当初予算額	11,000千円		H29計画額	173,090千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	172,967千円					172,967

### 事業の概要等

事業主体である成田ケーブルテレビ株式会社が実施する、騒音区域における視聴エリア拡大のための施設整備事業に対し、整備費用の一部について補助金を交付する。

○ 負担金補助及び交付金 172,967千円  
 ・ ケーブルテレビ施設整備費補助金

#### 【事業スケジュール（予定）】

ケーブルテレビ施設（伝送路等）の整備  
 平成29年度 局舎，遠山地区，中郷地区，久住地区，八生地区  
 平成30年度 豊住地区，下総地区  
 平成31年度 大栄地区

#### 【債務負担行為の設定】

期 間 平成30年度から平成31年度まで  
 限度額 265,837千円

### 特定財源の内訳

事業名	15-05 庁舎改修事業		部課名	総務部 管財課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	効率的・効果的な行政運営に努める
目	08	財産管理費	施策の方向	02	市有財産の適切な管理と公共施設などの更新費用の最適化に取り組みます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	123,995 千円		H25決算額	180,371 千円	
H26決算額			H27決算額	188,900 千円	
H28当初予算額	298,382 千円		H29計画額	33,304 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	41,296 千円				一般財源 41,296

事業の概要等	
<p>市役所庁舎の計画的な改修を行い、庁舎の老朽化や防災の基幹施設としての機能低下等について対策を講じる。</p> <p>平成29年度は、雨漏りが発生していた本庁舎・議会棟連絡通路の改修工事、非常用発電設備の修繕を行うほか、受変電設備の変圧器等の改修工事を行うための実施設計を行う。</p>	
○ 需用費	7,992 千円
・ 非常用発電設備修繕料	
○ 委託料	3,304 千円
・ 受変電設備変圧器等改修工事実施設計委託料	
・ 連絡通路改修工事監理委託料	
○ 工事請負費	30,000 千円
・ 連絡通路改修工事	
特定財源の内訳	

事業名		51-01 コミュニティバス運行事業		部課名		市民生活部 交通防犯課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	02	総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	01	総務管理費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える			
目	09	交通安全対策費	施策の方向	02	バス交通の利便性向上を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H24決算額		127,142千円	H25決算額		121,768千円	H26決算額		128,455千円
H27決算額		141,204千円	H28当初予算額		151,971千円	H29計画額		157,091千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	154,662千円			33,300	121,362	

事業の概要等	
<p>路線バス廃止による市内の交通不便地域の解消を図るため、7ルートでコミュニティバスを運行し、交通の利便性向上を図る。</p> <p>平成29年度は、大室小泉ルートでは小泉地先で運行経路の変更とバス停の新規設置を行うことにより、ルートの利便性向上を図る。また、北須賀ルートでは、老朽化した車両を更新して運行する。</p> <p><b>【運行ルート】</b> 7ルート（コミュニティバス8台）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠山ルート</li> <li>・大室小泉ルート</li> <li>・水掛ルート</li> <li>・豊住ルート</li> <li>・しもふさ循環ルート</li> <li>・津富浦ルート</li> <li>・北須賀ルート</li> </ul>	
○ 委託料	154,116千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティバス運行委託料（債務負担行為分）</li> <li>・ バス停標識製作設置委託料</li> <li>・ その他</li> </ul>	
○ その他	546千円
特定財源の内訳	
○ 雑入	33,300千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティバス乗車料金</li> </ul>	

事業名		10-30 地域防災計画策定事業		部課名		総務部 危機管理課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計		基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	02	総務費		基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり	
項	01	総務管理費		基本施策	01	災害などに強いまちをつくる	
目	10	防災対策費		施策の方向	01	地域防災力の向上を図ります。	
新規・継続の別		継続		補助・単独の別		単独	
				事務事業評価		—	
根拠法令要綱等		災害対策基本法					
H24決算額		3,833 千円		H25決算額		0 千円	
H26決算額		0 千円		H27決算額		0 千円	
H28当初予算額		10,066 千円		H29計画額		9,872 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	9,872 千円					9,872

事業の概要等	
<p>高い確率で発生が予想されている首都直下地震や、都市環境の変化の中で予想される新たな災害への対策を強化するため、策定後10年を迎える地域防災計画の全面的な見直しを行う。</p> <p>平成29年度は、平成28年度に実施した防災アセスメント調査の結果をもとに、地域防災計画の修正を行う。</p>	
○ 委託料	9,872 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域防災計画策定委託料（債務負担行為分）</li> </ul>	
<p><b>【地域防災計画策定委託概要】</b></p> <p>平成28年度 10,066千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災アセスメント調査業務</li> </ul> <p>平成29年度 9,872千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域防災計画の修正業務</li> </ul>	
特定財源の内訳	

事業名		10-45 業務継続計画策定事業		部課名		総務部 危機管理課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	10	防災対策費	施策の方向	01	地域防災力の向上を図ります。		
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	災害対策基本法						
H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円		H26決算額	0 千円
H27決算額	0 千円		H28当初予算額	0 千円		H29計画額	7,000 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	9,600 千円					9,600

事業の概要等	
<p>災害時に行政自らも被災し、人、物、情報等に制約がある状況下において、優先的に実施すべき業務を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順等をあらかじめ定めるため、他の自治体等からの応援や受入体制を整備するための受援計画とあわせて、業務継続計画を策定する。</p>	
○ 委託料	9,600 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務継続計画等策定委託料</li> </ul>	
<p><b>【業務継続計画等策定委託概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非常時優先業務の選定支援</li> <li>・ 非常時優先業務の実施における課題と対策の検討支援</li> <li>・ 受援対象業務の選定支援</li> <li>・ 受援業務の検討支援</li> <li>・ データベースの構築、提供</li> </ul>	
特定財源の内訳	

事業名		55-01 急傾斜地崩壊対策事業		部課名		土木部 土木課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	10	防災対策費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律						
H24決算額	93,264千円		H25決算額	107,580千円		H26決算額	97,343千円
H27決算額	90,708千円		H28当初予算額	117,511千円		H29計画額	117,511千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	130,911千円		30,000	59,600	2,880	38,431

事業の概要等

急傾斜地の崩壊による災害から、市民の生命、財産を守るため、急傾斜地崩壊対策事業を行う。  
 平成29年度は、急傾斜地崩壊危険区域64カ所（整備済60カ所）のうち、県施工1カ所、市施工3カ所の計4カ所の工事を実施する。

【成田市施工】

- 委託料 22,000千円
  - ・ 測量調査委託料（荒海，仲町2，八代2）
  - ・ 文化財調査委託料（松崎）
- 工事請負費 85,000千円
  - ・ 急傾斜地崩壊対策工事（一坪田2，松崎，村田）県補助事業

【千葉県施工】

- 負担金補助及び交付金 21,500千円
  - ・ 急傾斜地崩壊対策事業負担金（工事：下福田2，調査：北須賀和田2，柴田2，八代1）
- その他 2,411千円

特定財源の内訳

- 分担金 2,880千円
  - ・ 急傾斜地崩壊対策事業分担金
- 県補助金 30,000 〃
  - ・ 〃 補助金
- 市債 59,600 〃
  - ・ 〃 債

事業名	25-15 コミュニティセンター管理運営事業		部課名	市民生活部 市民協働課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）
款	02	総務費	基本目標	01	市民が参加する協働のまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	コミュニティ活動を活性化する
目	12	コミュニティ推進費	施策の方向	02	コミュニティ施設の利用促進を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価
根拠法令要綱等	成田市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例				
H24決算額	21,824千円	H25決算額	155,170千円	H26決算額	85,192千円
H27決算額	85,749千円	H28当初予算額	88,731千円	H29計画額	86,159千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	86,176千円			2,757	83,419

事業の概要等	
<p>地域コミュニティの形成と促進を図るため、地域住民が主体となる様々な地域活動や住民の相互交流が活性化するようにコミュニティセンターの管理運営事業を行う。</p> <p>平成29年度は、民間事業者等の管理運営手法を活用することで多様なサービスを提供し、利用者の満足度及び施設の効用を高めるとともに、効率的な施設の管理を行うため、三里塚コミュニティセンターに指定管理者制度を導入する。</p>	
○委託料	82,792千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・三里塚コミュニティセンター指定管理料（債務負担行為分）</li> <li>・公津の杜コミュニティセンター指定管理料（債務負担行為分）</li> </ul>	
○その他	3,384千円
特定財源の内訳	
○使用料	2,696千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公津の杜コミュニティセンター駐車場使用料</li> <li>・行政財産使用料</li> </ul>	
	61 //

事業名	23-05 地域安全対策事業			部課名	市民生活部 交通防犯課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる
目	14	防犯対策費	施策の方向	01	市内の防犯体制の強化に努めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市防犯まちづくり推進条例，第3次成田市防犯まちづくり推進計画				
H24決算額	21,719	千円	H25決算額	23,288	千円
H26決算額			H27決算額	25,336	千円
H28当初予算額	26,932	千円	H29計画額	32,198	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	31,181		1,000		30,181

事業の概要等

犯罪を防止し，市民等が安全に，かつ，安心して暮らせる地域社会の実現を図るため，「成田市防犯まちづくり推進条例」及び「第3次成田市防犯まちづくり推進計画」に基づき青色回転灯を装着したパトロール車による巡回活動や防犯カメラの設置及び管理等を行い，児童等の安全確保と犯罪抑止対策を推進する。

- 委託料 18,050 千円
  - ・ 通学路防犯広報啓発活動委託料
  - ・ 防犯カメラ保守点検委託料他
- 使用料及び賃借料 6,866 千円
  - ・ 庁用車借上料
  - ・ 防犯カメラ借上料
- 工事請負費 4,200 千円
  - ・ 防犯カメラ設置工事
- その他 2,065 千円

【防犯カメラ設置状況】

地区 \ 年度	～平成27年度	平成28年度	平成29年度（予定）	合計
犯罪抑止重点地区	J R 成田駅 参道口 他 32基	京成成田駅東口 他 5基	J R 成田駅周辺 他 5基	42基
その他	近隣公園 街区公園 他 40基			40基

特定財源の内訳

- 県補助金 1,000 千円
  - ・ 防犯カメラ等設置事業補助金

事業名	10-41 スポーツツーリズム推進事業			部課名	シティプロモーション部 スポーツ振興課		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	02	総務費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり		
項	07	企画費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を開発する		
目	01	企画総務費	施策の方向	01	スポーツツーリズムを推進します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等							
H24決算額	0千円		H25決算額	0千円		H26決算額	0千円
H27決算額	0千円		H28当初予算額	7,714千円		H29計画額	5,000千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	5,050千円					5,050

事業の概要等	
<p>地域の優れたスポーツ資源と、ツーリズム（旅行・観光）を融合させたスポーツツーリズムを推進し、市民の意識醸成とスポーツを介した観光客の取り込みを図るため、2020年東京オリンピックにおけるアメリカ合衆国陸上チーム事前キャンプ受入れに向けた態勢整備、アメリカ合衆国を相手国とした交流事業の実施、さらには、2019年ラグビーワールドカップでの事前チームキャンプ誘致の継続及び公認チームキャンプ候補地選定プロセスへの対応を行う。</p>	
○ 委託料	5,000千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツツーリズム推進委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>①アメリカ陸上競技連盟との関係事業交渉業務委託</li> <li>②ホストタウンに係る交流事業委託 他</li> </ul> </li> </ul>	
○ 負担金補助及び交付金	50千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本スポーツツーリズム推進機構負担金</li> </ul>	
特定財源の内訳	

事業名	15-25 鉄道施設等耐震化推進事業	部課名	企画政策部 企画政策課
-----	--------------------	-----	-------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	02 総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	07 企画費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	01 企画総務費	施策の方向	04	鉄道の安全性や、市民の利便性の向上を促進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	0 千円	H25決算額	0 千円	H26決算額	23,914 千円
H27決算額	101,610 千円	H28当初予算額	128,820 千円	H29計画額	212,842 千円

H29予算額	事業費 233,508 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 233,508

事業の概要等

首都直下地震に備え、鉄道利用者の安全確保や鉄道が持つ公共的機能を考慮し、安全で安心な鉄道とすることを目的に、国、千葉県とともに、成田空港高速鉄道線の耐震性能向上を図る改修工事に対して協調補助を行う。

平成29年度は、高架橋柱補強工事及び根木名川橋りょう補強工事に係る経費の一部を補助する。

○ 負担金補助及び交付金 233,508 千円

- ・ 鉄道施設耐震対策事業補助金

【補助対象工事費】（単位：千円）

工事費	1,401,053
国1/3	467,016
千葉県1/6	233,508
成田市1/6	233,508
事業者1/3	467,021

特定財源の内訳

事業名	74-05 国家戦略特区推進事業		部課名	企画政策部 国家戦略特区推進課	
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	総務費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり
項	07	企画費	基本施策	02	地域医療体制の充実を図る
目	01	企画総務費	施策の方向	02	医学部と附属病院の開設を支援します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円	
H26決算額	18,383 千円		H27決算額	2,305,256 千円	
H28当初予算額	3,061,438 千円		H29計画額	1,783,660 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	1,816,874 千円			1,206,900	609,974

事業の概要等	
<p>平成28年8月に国際医療福祉大学医学部の設置認可がなされ、本市において、首都圏では43年ぶりとなる医学部が平成29年4月に新設される。この医学部新設に伴い、医学部校舎の整備に要する費用に対して補助を行う。</p> <p>また、医学部附属病院用地として取得した土地の埋蔵文化財調査及び造成工事等を行うとともに、附属病院を建設する（一社）成田国際医療都市機構に対して基金の拠出を行う。</p>	
○ 委託料	112,626 千円
・ 測量調査委託料，文化財調査委託料他	
○ 工事請負費	203,768 千円
・ 国際医療福祉大学医学部附属病院用地造成工事	
○ 負担金補助及び交付金	1,300,000 千円
・ 国際医療福祉大学建設費補助金	
平成28年度	2,500,000千円
平成29年度	1,300,000千円（債務負担行為分）
平成30年度	700,000千円（       "       ）
○ 投資及び出資金	200,000 千円
・ 成田国際医療都市機構出資金	
○ その他	480 千円
特定財源の内訳	
○ 市債	・ 大学整備事業債 1,206,900 千円

事業名	79-05 資産経営管理事業			部課名	企画政策部 企画政策課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）		
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり		
項	07	企画費	基本施策	02	効率的・効果的な行政運営に努める		
目	01	企画総務費	施策の方向	02	市有財産の適切な管理と公共施設などの更新費用の最適化に取り組みます。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等							
H24決算額	0 千円		H25決算額	9,965 千円		H26決算額	2,388 千円
H27決算額	7,700 千円		H28当初予算額	8,662 千円		H29計画額	4,592 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,087 千円					1,087

事業の概要等	
<p>平成28年度に、公共施設・インフラ資産の更新、統廃合、長寿命化などの管理に関する基本的な方針を定めた「成田市公共施設等総合管理計画」に基づき、点検体制の構築や施設評価などを実施していくとともに、さらなる職員の意識醸成を図るため、資産経営に関する研修会を開催する。</p>	
○ 報償費	50 千円
・ 講師謝礼	
○ 使用料及び賃借料	1,037 千円
・ 保全情報システム利用料	

特定財源の内訳

事業名	10-01 地域振興に関する経費			部課名	空港部 空港地域振興課	
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	
項	07	企画費	基本施策	02	空港周辺地域の振興を図る	
目	02	空港対策費	施策の方向	01	地域の特性や資源を生かした地域振興策を進めます。	
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等						
H24決算額	7,770千円		H25決算額	8,516千円		H26決算額 7,831千円
H27決算額	13,195千円		H28当初予算額	8,665千円		H29計画額 8,665千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	9,054千円					9,054

事業の概要等	
<p>成田空港圏自治体連絡協議会は、成田空港周辺9市町で構成され、成田空港周辺市町の振興を図るため、千葉県等関係機関とともに、成田空港建設の促進と併せ地域住民の生活環境の保全及び福祉の向上に寄与することを目的としている。当該団体の取組として、成田空港周辺9市町のうち、成田ナンバーの表示地域である7市町で地方版図柄入りナンバープレートを導入するため、導入に係る費用を負担金として支出する。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	7,169千円
・ 成田空港圏自治体連絡協議会負担金	495千円
（負担金総額のうち、図柄入りナンバープレート導入に係る経費：400千円）	
・ その他	6,674千円
○ その他	1,885千円
【実施スケジュール】	
平成28年8月以降	導入の検討，地域名表示内の地方自治体間の調整
平成29年4月以降	地域のニーズ調査，図柄の公募，選考等
平成29年夏以降	図柄等の提案申請，国土交通省での有識者審査会におけるプレゼンテーション
平成30年10月頃	地方版図柄入りナンバープレートの交付開始
特定財源の内訳	

事業名	10-05 航空機騒音地域補助事業			部課名	空港部 空港地域振興課	
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	
項	07	企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える	
目	02	空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	成田市航空機騒音地域補助金交付規則					
H24決算額	145,455千円	H25決算額	150,635千円	H26決算額	152,929千円	
H27決算額	151,016千円	H28当初予算額	161,567千円	H29計画額	161,567千円	

H29予算額	事業費 159,754千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 159,754

事業の概要等	
<p>騒特法に基づき土地利用の規制がされる地域及び航空機騒音の障害が生ずる地域の資産の所有者に対し、用益の制限による損失及び維持管理費の一部を補助する。</p> <p>補助対象資産は、騒特法防止地区及び防止特別地区内の土地、家屋並びにA滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域及び第一種区域に挟まれた地域の住家とその宅地とし、これらの資産に係る固定資産税、都市計画税の50%相当額を補助する。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	155,426千円
・ 航空機騒音地域補助金	
交付予定件数 4,660件	
○ その他	4,328千円

特定財源の内訳

事業名	15-10 成田空港周辺環境整備推進事業			部課名	空港部 空港地域振興課	
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	
項	07	企画費	基本施策	02	空港周辺地域の振興を図る	
目	02	空港対策費	施策の方向	01	地域の特性や資源を生かした地域振興策を進めます。	
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等						
H24決算額	4,892千円		H25決算額	2,881千円		H26決算額 2,775千円
H27決算額	22,830千円		H28当初予算額	3,199千円		H29計画額 8,199千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	7,934千円				5,000	2,934

事業の概要等	
<p>成田空港の機能強化は、地域経済に大きな効果が見込まれる一方、騒音地域の生活環境への影響も懸念されることから、空港周辺地域の生活環境の改善に取り組むとともに、地域の特性や資源を活かした地域振興策を進める必要がある。</p> <p>平成29年度は、騒音地区の意向や課題を整理し、どのような地域振興策を実施できるのかを調査するため、基礎調査を実施する。</p>	
○ 委託料（環境整備委託料）	7,934千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 騒音地域内地域振興基礎調査委託料</li> <li>・ その他</li> </ul>	

特定財源の内訳	
○ 基金繰入金	5,000千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空港周辺対策事業基金繰入金</li> </ul>	

事業名	60-01 民家防音家屋等維持管理費補助事業		部課名	空港部 空港対策課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07	企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える
目	02	空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市民家防音家屋等維持管理費補助金交付規則				
H24決算額	631,590千円	H25決算額	647,853千円	H26決算額	655,758千円
H27決算額	659,268千円	H28当初予算額	682,176千円	H29計画額	682,176千円

H29予算額	事業費 682,283千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 682,283

事業の概要等	
<p>A滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域，第一種区域に挟まれた地域並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し，家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助する。</p>	
○負担金補助及び交付金	679,467千円
・民家防音家屋等維持管理費補助金	
交付予定件数	民家防音家屋維持管理費 4,230件
	1室・2室の防音家屋維持管理費 140〃
	空調施設維持管理費 4,468〃
○その他	2,816千円

特定財源の内訳

事業名	69-01 騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業		部課名	空港部 空港対策課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07	企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える
目	02	空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価
					—
根拠法令要綱等	成田市騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助金交付規則				
H24決算額	0千円		H25決算額	0千円	
H26決算額	0千円		H27決算額	0千円	
H28当初予算額	0千円		H29計画額	2,430千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,430千円				2,430	

事業の概要等

全市的な普及を目指しているケーブルテレビについて、新たに騒音地域で視聴が可能となる世帯に対して、ケーブルテレビの加入の際に必要な工事費の一部を補助する。

平成29年度は、当該年度に整備される中郷、久住、遠山地区において、既に整備されている地区を除く約2,700世帯を対象に補助を行う。

○ 負担金補助及び交付金 2,430千円  
 ・ 騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助金

【補助対象地区（予定）】

事前申込みの期限は、幹線の整備が完了した日の属する年度の翌年度から起算して3年を経過する年度の末日までとする。

- ・ 平成29年度～平成32年度 中郷、久住、遠山地区（約2,700世帯）
- ・ 平成30年度～平成33年度 豊住、下総地区（約2,500世帯）
- ・ 平成31年度～平成34年度 大栄地区（約1,600世帯）

特定財源の内訳

○ 基金繰入金 2,430千円  
 ・ 空港周辺対策事業基金繰入金

第3款 民生費

予算書ページ

178

事業名	73-01 生活困窮者自立支援事業		部課名	福祉部 社会福祉課	
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	社会福祉費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する
目	01	社会福祉総務費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	生活困窮者自立支援法				
H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円	
H26決算額			H27決算額	894 千円	
H28当初予算額	30,745 千円		H29計画額	39,073 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	38,769 千円	26,228			12,541

事業の概要等	
<p>生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立を促進するため、必須事業として生活困窮者自立相談支援事業、生活困窮者住居確保給付金の支給を、また、任意事業として就労準備支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業を実施する。</p> <p>生活困窮者自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計相談支援事業については暮らしサポート成田において、学習支援事業については保健福祉館等において実施する。</p>	
○ 報償費	90 千円
・ 学習支援事業（任意事業）ボランティア講師謝礼	
○ 委託料	33,050 千円
・ 生活困窮者自立支援事業委託料	
自立相談支援事業（必須事業）	
就労準備支援事業（任意事業）	
家計相談支援事業（任意事業）	
○ 使用料及び賃借料	2,398 千円
・ 施設借上料	
○ 扶助費	3,052 千円
・ 住居確保給付金（必須事業）	
○ その他	179 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立相談支援事業費負担金 15,164 千円</li> <li>・ 住居確保給付金負担金 2,288 "</li> </ul>
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就労準備支援事業費補助金 4,115 "</li> <li>・ 家計相談支援事業費補助金 4,614 "</li> <li>・ 子どもの学習支援事業費補助金 47 "</li> </ul>

事業名		15-05 福祉手当・見舞金支給事業		部課名		福祉部 障がい者福祉課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	01	社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する		
目	02	障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	改善
根拠法令要綱等		成田市指定難病等見舞金支給規則，特別児童扶養手当等の支給に関する法律，障害児福祉手当及び特別障害者手当の支給に関する省令，成田市障害者福祉手当支給条例，成田市障害者福祉手当支給条例施行規則，成田市高齢者及び障害者介護者手当支給規則					
H24決算額		357,990 千円	H25決算額		377,846 千円	H26決算額 393,257 千円	
H27決算額		401,131 千円	H28当初予算額		413,897 千円	H29計画額 397,561 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	401,512 千円	25,795	5,688			370,029

事業の概要等

障がい者等の福祉の増進を図るため、特定疾患等の療養者に指定難病等見舞金を支給する。また、身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者に福祉手当を支給する。なお、平成29年度から福祉手当に所得制限を導入するとともに、見舞金と福祉手当との併給調整を実施する。

○ 扶助費 397,440 千円

扶助費の内訳	支給予定人数	支給予定額
指定難病等見舞金	774 人	41,760 千円
特別障害者手当	72 "	23,182 "
経過的福祉手当	1 "	176 "
障害児福祉手当	63 "	11,038 "
ねたきり身体障害者福祉手当	1 "	156 "
重度心身障害児福祉手当	54 "	7,452 "
重度身体障害者福祉手当	1,161 "	154,336 "
重度知的障害者福祉手当	118 "	18,248 "
中度知的障害者児福祉手当	184 "	15,456 "
軽度知的障害者児福祉手当	262 "	15,720 "
重度精神障害者児福祉手当	609 "	82,736 "
軽度精神障害者児福祉手当	224 "	18,732 "
特別障害者等介護者手当	59 "	8,448 "
合計	3,582 "	397,440 "

○ その他 4,072 千円

特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 特別障害者手当等給付費負担金	25,795 千円
○ 県補助金	・ ねたきり身体障害者等福祉手当給付費補助金	5,688 "

事業名		20-05 障害者地域生活支援事業		部課名		福祉部 障がい者福祉課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	01	社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する		
目	02	障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。		
新規・継続の別		一部新規	補助・単独の別		補助	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等		障害者総合支援法，身体障害者福祉法，知的障害者福祉法，精神保健及び精神障害者福祉に関する法律，成田市障害者等短期入所特別支援事業補助金交付規則，成田市精神障害者福祉ホーム運営費補助金交付規則，成田市身体障害者等補装具等自己負担金助成規則，成田市障害者総合支援法施行細則他					
H24決算額		386,990 千円	H25決算額		450,556 千円	H26決算額 513,306 千円	
H27決算額		576,929 千円	H28当初予算額		616,024 千円	H29計画額 634,245 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	671,899 千円	295,742	154,722		1,806	219,629

事業の概要等

障がい者が自立した生活が送れるよう福祉サービスの提供や地域生活支援事業等により、生活支援の拡充を行う。また、補装具や日常生活用具等の給付を行うなど、日常生活の質の向上と介護負担の軽減を図る。平成29年度から重症心身障害児者の介護者負担を軽減するため、短期入所事業所に対し必要経費の一部を補助し、医療的ケアの支援体制を整備するほか、施設から地域生活への移行を進めるため、居住体験支援費助成事業を実施する。

- 負担金補助及び交付金 8,841 千円
  - ・ 重症心身障害児者短期入所特別支援事業補助金他
- 扶助費 654,158 千円

扶助費の内訳	支給予定人数・日数	支給予定額
障害児通所等給付費	286 人	223,080 千円
共同生活援助等給付費	84 "	160,272 "
身体障害者児補装具給付費	177 "	19,187 "
心身障害者児日常生活用具給付費	202 "	24,831 "
地域生活支援事業給付費	224 "	73,643 "
居住体験支援費助成金	110 日	839 "
その他		152,306 "

- その他 8,900 千円

特定財源の内訳

- 負担金
  - ・ 障害者配食サービス利用者負担金 1,800 千円
- 国庫負担金
  - ・ " 総合支援給付費等負担金 268,933 "
- 国庫補助金
  - ・ 地域生活支援事業費補助金 26,809 "
- 県負担金
  - ・ 障害者総合支援給付費等負担金 134,466 "
- 県補助金
  - ・ 地域生活支援事業費補助金他 20,256 "
- 財産運用収入
  - ・ ふるさと基金利子 2 "
- 雑入
  - ・ 本人負担保険料 4 "

事業名		20-20 障害者施設利用支援事業		部課名		福祉部 障がい者福祉課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	01	社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する		
目	02	障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。		
新規・継続の別		継続		補助・単独の別		補助	
				事務事業評価		維持継続	
根拠法令要綱等		障害者総合支援法，身体障害者福祉法，知的障害者福祉法，精神保健及び精神障害者福祉に関する法律，成田市知的障害者生活ホーム運営事業補助金交付規則，成田市障害者通所施設交通費助成規則，成田市障害者総合支援法施行細則					
H24決算額		922,261千円		H25決算額		947,407千円	
H26決算額		1,001,624千円		H27決算額		1,072,820千円	
H28当初予算額		1,063,643千円		H29計画額		1,067,855千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,083,934千円	535,094	272,342			276,498

事業の概要等																
<p>在宅での生活が困難な障がい者の施設での受け入れや、障がい者の日常生活の自立、就労に向けた訓練、福祉的就労を目的とする日中活動の場の提供を通じて、障がい者の自立した生活を支援するため、施設入所及び通所サービスの利用に対する介護給付並びに通所施設利用者に対して通所に要する交通費の助成を行う。また、知的障害者生活ホームの運営費の一部を補助する。</p>																
○ 負担金補助及び交付金	9,591千円															
<ul style="list-style-type: none"> <li>知的障害者生活ホーム運営事業補助金 3施設 2,568千円</li> <li>強度行動障害者支援事業補助金 4 " 7,023 "</li> </ul>																
○ 扶助費	1,072,921千円															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>扶助費の内訳</th> <th>支給予定人数</th> <th>支給予定額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設入所等給付費</td> <td>119人</td> <td>205,061千円</td> </tr> <tr> <td>施設通所等 "</td> <td>386 "</td> <td>865,127 "</td> </tr> <tr> <td>心身障害者福祉施設通所交通費助成金</td> <td>69 "</td> <td>2,733 "</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>574 "</td> <td>1,072,921 "</td> </tr> </tbody> </table>	扶助費の内訳	支給予定人数	支給予定額	施設入所等給付費	119人	205,061千円	施設通所等 "	386 "	865,127 "	心身障害者福祉施設通所交通費助成金	69 "	2,733 "	合計	574 "	1,072,921 "	
扶助費の内訳	支給予定人数	支給予定額														
施設入所等給付費	119人	205,061千円														
施設通所等 "	386 "	865,127 "														
心身障害者福祉施設通所交通費助成金	69 "	2,733 "														
合計	574 "	1,072,921 "														
○ その他	1,422千円															

特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者総合支援給付費等負担金 535,094千円</li> </ul>
○ 県負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>" 267,547 "</li> </ul>
○ 県補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>知的障害者生活ホーム運営事業費補助金 1,284 "</li> <li>強度行動障害加算事業補助金 3,511 "</li> </ul>

事業名		15-01 児童ホーム管理運営事業		部課名		健康こども部 保育課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別		継続		補助・単独の別		補助	
						事務事業評価	
						維持継続	
根拠法令要綱等 児童福祉法、成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例							
H24決算額		192,485千円		H25決算額		205,005千円	
H26決算額				H27決算額		217,957千円	
H28当初予算額		243,428千円		H29計画額		284,105千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	282,359千円	56,372	56,372		74,565	95,050

事業の概要等

保護者の就労等により放課後に留守家庭となる児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。また、平成29年度は4月に開所する久住第二児童ホームの運営拡大にあたり、支援員の増員等を行う。

- 賃金 225,000千円
  - ・ 児童ホーム支援員賃金他
- その他 57,359千円

【児童ホーム別支援員数及び定員】 （単位：人）

名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員
中台	3	40	加良部	3	50	津富浦	5	50	新山第二	2	40
三里塚	3	50	加良部第二	3	40	豊住	2	35	遠山	2	40
三里塚第二	2	40	橋賀台	3	35	神宮寺	3	50	下総	4	50
玉造	3	40	川上	5	40	向台	2	35	八生	2	15
平成	4	50	公津の杜	3	50	向台第二	2	35	公津	2	35
平成第二	2	30	公津の杜第二	3	50	吾妻第一	3	50	久住第二	2	40
成田	3	40	公津の杜第三	3	50	吾妻第二	3	50	<b>合計</b>	<b>97</b>	<b>1,400</b>
成田第二	3	40	美郷台	5	50	吾妻第三	3	40			
本城	4	50	久住	3	50	新山第一	2	40			

特定財源の内訳

- 使用料 73,961千円
  - ・ 児童ホーム保育料
- 国庫補助金 56,372 〃
  - ・ 子ども・子育て支援交付金
- 県補助金 56,372 〃
  - ・ 〃 補助金
- 雑入 604 〃
  - ・ 本人負担雇用保険料

事業名	20-01 児童ホーム整備事業		部課名	健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	児童福祉法				
H24決算額	74,552千円		H25決算額	40,612千円	
H26決算額			H27決算額	31,003千円	
H28当初予算額	248,115千円		H29計画額	123,475千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	145,847千円	21,370	21,370	76,100		27,007

事業の概要等	
<p>児童ホーム待機児童解消や保育環境改善のため、児童ホームの整備を図る。</p> <p>平成29年度は、本城小学校に新たに独立した2部屋型の児童ホームを建設するとともに、豊住小学校の大規模改造に併せて校舎内に児童ホームを整備する。また、橋賀台小学校に建設する児童ホームの設計を行う。</p> <p>【児童ホーム施設概要】</p> <p>（仮称）本城第一・第二児童ホーム          場 所：本城小学校 校庭 延床面積：260.89㎡          構 造：軽量鉄骨造 定 員：40人×2ルーム</p> <p>（仮称）豊住第一児童ホーム          場 所：豊住小学校 校舎内 延床面積：52.00㎡          構 造：鉄筋コンクリート造 定 員：15人</p> <p>（仮称）橋賀台第一児童ホーム          場 所：橋賀台小学校 校庭 延床面積：約150㎡          構 造：軽量鉄骨造 定 員：40人</p>	
○ 委託料	11,600千円
・（仮称）橋賀台第一児童ホーム実施設計委託料他	
○ 工事請負費	133,747千円
・（仮称）本城第一・第二児童ホーム建設工事、（仮称）豊住第一児童ホーム整備工事	
○ その他	500千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども・子育て支援交付金 146千円</li> <li>・ " 整備交付金 21,224 "</li> </ul>
○ 県補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ " 補助金 146 "</li> <li>・ " 整備補助金 21,224 "</li> </ul>
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童ホーム整備事業債 76,100 "</li> </ul>

事業名	60-05 子ども医療費助成事業			部課名	健康こども部 子育て支援課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市子ども医療費助成規則				
H24決算額	455,976千円		H25決算額	489,564千円	
H26決算額			H27決算額	496,465千円	
H28当初予算額	499,233千円		H29計画額	524,649千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	529,439千円		172,084			357,355

事業の概要等

保護者の経済的負担を軽減するとともに、子育て支援体制の充実を図るため、市内に居住し、健康保険に加入している中学3年生までの児童の保護者に対し、児童にかかる医療費（保険診療分）から自己負担金（住民税所得割課税世帯は入・通院200円、非課税世帯は0円）を控除した額を助成する。

- 扶助費 499,000千円
  - ・ 子ども医療費
- その他 30,439千円

【助成見込件数】

	件数（件）	延日数（日）
入院	1,313	8,787
通院	179,477	258,156
調剤	112,918	143,218

特定財源の内訳

- 県補助金 172,084千円
  - ・ 子ども医療費助成事業補助金

事業名	70-01 地域型保育給付事業			部課名	健康こども部 保育課
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる (保健・医療・福祉)	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える	
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	児童福祉法, 子ども・子育て支援法				
H24決算額	0 千円	H25決算額	0 千円	H26決算額	0 千円
H27決算額	103,322 千円	H28当初予算額	262,950 千円	H29計画額	342,654 千円

H29予算額	事業費 308,024 千円	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金 137,552	県支出金 69,184	地方債	その他財源 一般財源 101,288

事業の概要等			
<p>待機児童の解消を図り、地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育・家庭的保育）の運営を支援・補助し、地域型保育事業の実施を促進する。</p>			
○ 負担金補助及び交付金			308,024 千円
・ 地域型保育給付費		302,126 千円	
・ 特定地域型保育事業所運営費補助金		3,449 〃	
・ 延長保育事業費補助金		2,449 〃	
【小規模保育事業所別委託児童数（見込）】		（単位：人）	
名称	延委託児童数	名称	延委託児童数
ハレルヤ保育園	228	キッズルームひまわり	207
こひつじくらぶ	139	ことり保育園	204
ひまわり保育園	194	(仮称)わくわく保育園 並木町園	164
わくわく保育園	188	(仮称)ことり保育園 公津の杜園	197
【事業所内保育事業所委託児童数（見込）】		【家庭的保育事業所委託児童数（見込）】	
名称	延委託児童数	名称	延委託児童数
なかよし保育園	198	1 事業所	46

特定財源の内訳			
○ 国庫負担金	・ 子どものための教育・保育給付費負担金		136,736 千円
○ 国庫補助金	・ 子ども・子育て支援交付金		816 〃
○ 県負担金	・ 子どものための教育・保育給付費負担金		68,368 〃
○ 県補助金	・ 子ども・子育て支援補助金		816 〃

事業名	05-01 児童手当支給事業		部課名	健康こども部 子育て支援課	
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する	
目	02 児童措置費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	児童手当法				
H24決算額	2,271,652千円	H25決算額	2,253,399千円	H26決算額	2,263,478千円
H27決算額	2,241,810千円	H28当初予算額	2,229,459千円	H29計画額	2,234,339千円

H29予算額	事業費 2,180,468千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金 1,514,737	県支出金 326,908	地方債	その他財源 一般財源 338,823

事業の概要等

家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給する。

- 扶助費 2,168,555千円
  - ・ 児童手当
- その他 11,913千円

【児童1人当たりの支給月額及び延児童見込数】

年齢等	児童1人当たりの支給月額	延児童見込数（人）
3歳未満	15,000円	35,186
3歳以上	第1・2子（10,000円）	105,772
	第3子以降（15,000円）	11,449
中学生	10,000円	34,743
所得制限限度額を超える世帯（特例給付）	5,000円	12,776
合計		199,926

特定財源の内訳

- 国庫負担金 1,514,737千円
  - ・ 児童手当交付金
- 県負担金 326,908 〃
  - ・ 〃 負担金

事業名	10-01 私立保育園等運営委託事業		部課名	健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える
目	02	児童措置費	施策の方向	02	私立保育園の運営・保育サービスを支援します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	児童福祉法，子ども・子育て支援法				
H24決算額	827,809千円	H25決算額	894,785千円	H26決算額	918,166千円
H27決算額	939,554千円	H28当初予算額	1,004,188千円	H29計画額	1,399,359千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）							
	1,232,970千円	国庫支出金	370,480	県支出金	191,550	地方債	その他財源	258,304	一般財源

事業の概要等

児童の健全な育成を図るため、保護者の就労・出産・疾病等で保育を必要とする乳幼児を対象に、市内の私立保育園に保育を委託するとともに、市内に新たに開設する認定こども園2園に給付費を支給し、運営を支援する。また、市外に保護者の勤務先があり送迎の都合による場合や、里帰り出産等の際、入所を希望する市外の私立保育園等に乳幼児の保育を委託する。

- 委託料 1,070,869千円
  - ・ 私立保育園運営委託料
- 負担金補助及び交付金 162,101千円
  - ・ 認定こども園等給付費

【市内私立保育園別延委託児童数（見込）】 （単位：人）

名称	延委託児童数	名称	延委託児童数	名称	延委託児童数	名称	延委託児童数
成田保育園	1,432	三里塚第一保育園	1,708	三里塚第二保育園	1,721	キートンチャイルドケア美郷台保育園	446
つのおえ保育園	751	月かげ保育園	718	公津の杜保育園	2,533	三里塚みらい保育園	410
大室保育園	318	宗吾保育園	1,371	あい・あい保育園 本三里塚園	635		

【市内私立認定こども園別延委託児童数（見込）】

名称	延委託児童数	名称	延委託児童数	名称	延委託児童数	名称	延委託児童数
(仮称)成田国際こども園幼稚園部分	108	(仮称)成田国際こども園保育園部分	954	(仮称)ハレルヤこども園幼稚園部分	143	(仮称)ハレルヤこども園保育園部分	908

【市外保育園別延委託児童数（見込）】

私立保育園：15園（延委託児童数371人），公立保育園等：11園（延委託児童数215人）

特定財源の内訳

- 負担金 258,304千円
  - ・ 保育所運営費保護者負担金
- 国庫負担金 370,480 〃
  - ・ 子どものための教育・保育給付費負担金
- 県負担金 191,386 〃
  - ・ 〃
- 県補助金 164 〃
  - ・ 被災者支援総合交付金事業費補助金

事業名		05-01 保育園運営事業		部課名		健康こども部 保育課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）			
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり			
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える			
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	改善	
根拠法令要綱等		児童福祉法，子ども・子育て支援法，成田市保育所設置条例						
H24決算額		753,444千円	H25決算額		745,661千円	H26決算額		822,323千円
H27決算額		822,256千円	H28当初予算額		865,726千円	H29計画額		865,726千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	877,656千円		323		215,978	661,355

事業の概要等	
<p>児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする乳幼児を保護者にかわり保育するため、市立保育園13園を適正に運営し、乳幼児の健全な育成を図る。</p> <p>平成29年度は、大規模改修が終了する吾妻保育園の供用を開始するとともに、玉造保育園の大規模改修による園児の受け入れを赤坂保育園で行う。</p>	
○ 賃金	446,362千円
・ 保育士賃金	411,810千円
・ 時間外保育員賃金	8,848 〃
・ 看護師賃金	23,000 〃
・ 歯科衛生士賃金	368 〃
・ 非常勤職員 〃	2,336 〃
○ 委託料	163,602千円
○ その他	267,692 〃
特定財源の内訳	
○ 負担金	179,523千円
・ 保育所運営費保護者負担金	179,523千円
・ 時間外保育保護者負担金	3,433 〃
・ 年末保育保護者負担金	66 〃
・ 保育所運営費市町村負担金	5,279 〃
○ 使用料	28 〃
・ 行政財産使用料	28 〃
○ 県補助金	323 〃
・ 被災者支援総合交付金事業費補助金	323 〃
○ 雑入	22,725 〃
・ 保育園職員給食費負担金	22,725 〃
・ 給食従業員給食費負担金	3,402 〃
・ 本人負担雇用保険料	1,450 〃
・ 光熱水費等実費収入	72 〃

事業名	10-01 保育園整備事業			部課名	健康こども部 保育課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	児童福祉法						
H24決算額	64,921千円		H25決算額	201,947千円		H26決算額	729,801千円
H27決算額	199,676千円		H28当初予算額	697,588千円		H29計画額	333,333千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	210,174千円	15,932		95,700		98,542

事業の概要等	
<p>多様な保育ニーズに対応するため、市立保育園施設・設備等の整備・管理を行い、児童の保育環境の向上に資するとともに、保育サービスを充実させる。</p> <p>平成29年度は、老朽化が著しいニュータウン内市立保育園の大規模改修を順次行うため、引き続き赤坂保育園の園舎を借り上げ、玉造保育園の大規模改修工事を行うとともに、大規模改修工事が完了する吾妻保育園へ引越しを行う。</p> <p>また、同様に老朽化が著しい郊外の市立保育園について、今後の保育需要を分析しつつ改修内容等を検討し、保育園改修整備計画を策定する。</p> <p><b>【吾妻保育園大規模改修事業概要】</b>  延床面積：1,089.77㎡（うち増築分156.88㎡） 定員：150人→156人  構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建</p> <p><b>【玉造保育園大規模改修事業概要】 ※平成29～30年度継続事業（総事業費615,628千円）</b>  延床面積：1,459.64㎡（うち増築分132.30㎡） 定員：150人→190人  構造：鉄筋コンクリート造 2階建</p>	
○ 委託料	6,941千円
・ 保育園改修整備計画策定委託料他	
○ 使用料及び賃借料	57,788千円
○ 工事請負費	132,632 〃
・ 玉造保育園改修工事	
○ その他	12,813 〃
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 15,932千円
○ 市債	・ 保育園整備事業債 95,700 〃

事業名	15-05 保育士確保・処遇改善促進事業	部課名	健康こども部 保育課
-----	----------------------	-----	------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える	
目	04 保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。	
新規・継続の別	新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	成田市私立保育園運営費等補助金交付規則， 成田市特定地域型保育事業所運営費等補助金交付規則				
H24決算額	0 千円	H25決算額	0 千円	H26決算額	0 千円
H27決算額	0 千円	H28当初予算額	0 千円	H29計画額	33,554 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	27,360 千円					27,360

### 事業の概要等

全国的に課題となっている保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、市内の私立保育園などに対し、本市独自の給与の上乗せ補助として、通称「なりた手当」を交付し、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図る。

○ 負担金補助及び交付金 27,360 千円

- ・ 保育士処遇改善費補助金（通称「なりた手当」）

市内の私立保育園等で保育士として勤務した年数に応じ補助

1年以上 ～ 3年以下	年額	72,000 円
4年以上 ～ 6年以下	〃	108,000 〃
7年以上 ～ 9年以下	〃	144,000 〃
10年以上 ～ 12年以下	〃	180,000 〃
13年以上 ～ 15年以下	〃	216,000 〃
16年以上	〃	252,000 〃

### 特定財源の内訳

--

事業名	60-12 病児・病後児保育施設整備費補助事業		部課名	健康こども部 子育て支援課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する
目	04	保育所費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
					—
根拠法令要綱等	病児保育事業実施要綱				
H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円	
H26決算額	0 千円		H27決算額	0 千円	
H28当初予算額	0 千円		H29計画額	47,380 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	47,380 千円	15,793	15,793			15,794

事業の概要等	
<p>成田市子ども・子育て支援事業計画に基づき、子どもが病気または病気の回復期に、保護者が就労等により家庭での保育が困難な場合に、安心して子育てができる環境を整備するため、平成30年4月の開設を目指し、成田ニュータウン内の医療法人等が設置、整備する病児保育施設に対し、整備費の補助を行う。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 <span style="float: right;">47,380 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設整備費補助金</li> </ul> <p>平成29年4月現在の開設状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療法人社団 木犀会 なのはなクリニック病児保育室ゼフィルス（吉岡） 定員 6人</li> <li>・ 社会福祉法人 豊立会 成田ナーシング保育室（押畑） 定員 6人</li> </ul>	

特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども・子育て支援交付金 1,333 千円</li> <li>・ " 整備交付金 14,460 "</li> </ul>
○ 県補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ " 補助金 1,333 "</li> <li>・ " 整備補助金 14,460 "</li> </ul>

事業名	10-01 生活保護扶助費		部課名	福祉部 社会福祉課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	03	生活保護費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する
目	02	扶助費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	生活保護法				
H24決算額	2,448,261 千円	H25決算額	2,439,565 千円	H26決算額	2,319,325 千円
H27決算額	2,222,387 千円	H28当初予算額	2,217,964 千円	H29計画額	2,217,964 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,105,723 千円	1,579,286	115,246			411,191

事業の概要等

健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活保護法に基づき、生活困窮者を保護し、被保護者に対し、それぞれ必要な扶助を行う。

○ 扶助費	2,105,723 千円
・ 生活扶助費	629,895 千円
・ 住宅扶助費	311,391 〃
・ 教育扶助費	8,105 〃
・ 介護扶助費	70,844 〃
・ 医療扶助費	1,051,480 〃
・ 出産扶助費	181 〃
・ 生業扶助費	5,840 〃
・ 葬祭扶助費	2,820 〃
・ 施設事務費	25,167 〃

特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 生活保護費負担金	1,579,286 千円
○ 県負担金	・ 〃	115,246 〃

第4款 衛生費

予算書ページ	218
--------	-----

事業名	20-01 地域医療対策事業	部課名	健康こども部 健康増進課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	04 衛生費	基本目標	03 健康で笑顔あふれるまちづくり
項	01 保健衛生費	基本施策	02 地域医療体制の充実を図る
目	01 保健衛生総務費	施策の方向	01 地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	単独
			事務事業評価
			維持継続
根拠法令要綱等	医療法，千葉県保健医療計画		
H24決算額	215,069 千円	H25決算額	324,289 千円
H26決算額		H27決算額	332,688 千円
H28当初予算額	313,143 千円	H29計画額	477,283 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	467,915 千円				一般財源
					467,915

事業の概要等

地域医療の円滑な推進を図るため、「救急医療体制整備事業負担金」等を交付し、現在の救急医療体制を維持するとともに、安心できる地域医療体制の確保を図る。平成29年度は、成田赤十字病院による高度医療機器整備に係る経費の一部を補助する。

また、優秀な看護師等の養成を目的として、市内の看護学校等に対し看護教員の研修にかかる経費の一部を補助するとともに、看護師不足に対応するため、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図る。

○ 負担金補助及び交付金	278,496 千円
・ 第二次救急医療機関運営事業負担金	7,665 千円
・ 印旛市郡小児初期急病診療所運営費負担金	611 〃
・ 救急医療体制整備事業負担金	165,000 〃
・ 医療機器整備補助金	56,000 〃
対象：成田赤十字病院	
対象経費：MR I 整備費用に係る経費の一部	
・ 看護学校等運営費補助金	500 千円
・ 地域医療体制拡充補助金	48,720 〃
○ 貸付金	188,400 千円
・ 看護師等修学資金貸付金（債務負担行為分他）	
対象：看護学校等に在学し、将来市内の病院に看護師等として勤務する学生	
貸付額：月額5万円以内	
○ その他	1,019 千円

特定財源の内訳

事業名	70-01 いずみ聖地公園拡張整備事業			部課名	環境部 環境計画課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める		
目	01	保健衛生総務費	施策の方向	02	環境衛生対策の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	墓地、埋葬等に関する法律						
H24決算額	86,684千円		H25決算額	1,407千円		H26決算額	2,070千円
H27決算額	0千円		H28当初予算額	0千円		H29計画額	10,000千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	10,595千円					10,595

事業の概要等	
<p>いずみ聖地公園を良好な公園緑地機能を持つ墓園として拡張整備し、拡張整備区域を1期から3期に分けることで長期的な墓地需要に対応し、計画的に墓地を供給する。</p> <p>平成29年度は、普通墓地として整備する予定であった第2期2工区を需要の多い芝生墓地に設計変更するとともに、法面崩壊対策についての調査・設計を行う。</p>	
○委託料	10,595千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施設計委託料</li> <li>・ 地質調査 〃</li> </ul>	
<p>【拡張整備概要】</p> <p>拡張前敷地面積6.4ha→18.5haに拡張</p> <p>拡張前墓地基数3,235基→5,735基に拡張（2,500基増）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1期（平成22年度724基募集開始 普通墓地493基，芝生墓地231基）</li> <li>・ 第2期1工区（平成25年度388基募集開始 388基すべて芝生墓地）</li> <li>・ 第2期2工区（普通墓地509基整備予定→すべて芝生墓地に計画変更し整備予定）</li> <li>・ 第3期（879基整備予定 普通墓地493基，芝生墓地386基）</li> </ul>	
特定財源の内訳	

事業名		10-10 予防接種事業		部課名		健康こども部 健康増進課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04	衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する		
目	02	予防費	施策の方向	02	感染症予防対策を推進します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	予防接種法，成田市高齢者個別予防接種実施要領						
H24決算額	342,661千円		H25決算額	315,463千円		H26決算額	331,984千円
H27決算額	328,206千円		H28当初予算額	356,103千円		H29計画額	372,103千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	379,809千円					379,809

事業の概要等																																													
<p>予防接種法により，感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を防ぐために予防接種を行い，公衆衛生の向上及び増進に寄与する。</p> <p>定期予防接種のうちB型肝炎ワクチンは平成28年10月から定期化された。</p> <p>【予防接種の種類及び年間接種回数（見込）】</p> <p>定期予防接種 <span style="float:right">(単位：回)</span></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>予防接種名</th> <th>接種回数</th> <th>予防接種名</th> <th>接種回数</th> <th>予防接種名</th> <th>接種回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不活化ポリオ</td> <td>250</td> <td>日本脳炎</td> <td>8,600</td> <td>H i b（ヒブ）</td> <td>4,800</td> </tr> <tr> <td>四種混合</td> <td>4,900</td> <td>麻しん風しん混合</td> <td>2,400</td> <td>小児の肺炎球菌</td> <td>4,800</td> </tr> <tr> <td>二種混合</td> <td>950</td> <td>B C G</td> <td>1,200</td> <td>子宮頸がん予防</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td>2,600</td> <td>B型肝炎</td> <td>3,500</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高齢者肺炎球菌</td> <td>1,000</td> <td>高齢者インフルエンザ</td> <td>14,950</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>任意予防接種</p> <table border="1" style="width:50%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>予防接種名</th> <th>接種回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者肺炎球菌</td> <td>700</td> </tr> </tbody> </table> <p>※高齢者インフルエンザは自己負担額1,500円                  ※高齢者肺炎球菌は4,000円を上限として助成</p>						予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数	不活化ポリオ	250	日本脳炎	8,600	H i b（ヒブ）	4,800	四種混合	4,900	麻しん風しん混合	2,400	小児の肺炎球菌	4,800	二種混合	950	B C G	1,200	子宮頸がん予防	10	水痘	2,600	B型肝炎	3,500			高齢者肺炎球菌	1,000	高齢者インフルエンザ	14,950			予防接種名	接種回数	高齢者肺炎球菌	700
予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数																																								
不活化ポリオ	250	日本脳炎	8,600	H i b（ヒブ）	4,800																																								
四種混合	4,900	麻しん風しん混合	2,400	小児の肺炎球菌	4,800																																								
二種混合	950	B C G	1,200	子宮頸がん予防	10																																								
水痘	2,600	B型肝炎	3,500																																										
高齢者肺炎球菌	1,000	高齢者インフルエンザ	14,950																																										
予防接種名	接種回数																																												
高齢者肺炎球菌	700																																												
○ 委託料					375,586千円																																								
・ 予防接種委託料																																													
○ 扶助費					900千円																																								
・ 風しんワクチン接種助成金																																													
○ その他					3,323千円																																								
特定財源の内訳																																													

事業名		10-25 結核・がん検診事業		部課名		健康こども部 健康増進課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04	衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する		
目	02	予防費	施策の方向	03	健康づくりを推進します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	健康増進法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律						
H24決算額	102,206千円		H25決算額	107,459千円		H26決算額	117,928千円
H27決算額	121,363千円		H28当初予算額	115,502千円		H29計画額	129,839千円

H29予算額	事業費		財源内訳（千円）								
	134,846千円		国庫支出金	677	県支出金		地方債		その他財源		一般財源

事業の概要等	
<p>日本人の死亡原因の第1位であるがんを早期に発見し早期治療を可能とするため、がん検診を実施するとともに、正しい健康知識の普及啓発を図る。</p> <p>平成29年度は、引き続き各種がん検診の受診率の向上を図るため、一定年齢の未受診者へ郵送による受診勧奨を行う。さらに、乳がん検診の充実を図るため、国の指針に基づき視触診検診を廃止し、超音波検査の対象を拡大するとともにマンモグラフィ検査の対象を変更する。</p> <p>&lt;乳がん検診&gt;</p> <p>30～39歳 超音波検査 偶数年齢から毎年齢に拡大</p> <p>40歳以上 マンモグラフィ検査 偶数年齢から前年度未受診者に変更 （マンモグラフィ検査を受けない年度は超音波検査を受診）</p> <p>○委託料 131,867千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結核及び肺がん検診委託料</li> <li>・大腸がん検診委託料</li> <li>・胃がん検診委託料</li> <li>・子宮頸がん検診委託料</li> <li>・乳がん検診委託料</li> </ul> <p>○その他 2,979千円</p>	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	・感染症予防事業費等補助金 677千円

事業名		10-01 母子保健事業		部課名		健康こども部 健康増進課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04	衛生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する		
目	03	保健衛生普及費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	母子保健法，児童福祉法						
H24決算額	160,334千円		H25決算額	173,921千円		H26決算額	171,115千円
H27決算額	170,432千円		H28当初予算額	167,467千円		H29計画額	167,467千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	167,033千円	5,457	3,588		2,228	155,760

事業の概要等		
<p>妊娠，出産，子育てに関して子どもや保護者などに，健やかな成長への健康の確保及び増進への支援や妊婦健診の助成，入院を必要とする未熟児の保護者などに対する医療費の給付を通して，子育て支援対策の充実を図る。</p> <p>平成29年度から，出産のリスクが高く必要な健康診査の回数が増える傾向にある多胎妊婦に対する健診費用の助成拡充を行う。</p>		
○委託料		125,070千円
・妊婦・乳児一般健康診査委託料		
・こんにちは赤ちゃん事業	〃	
・その他		
○扶助費		24,551千円
・未熟児養育医療費	10,151千円	
・妊婦健康診査費用助成金	14,400	〃
【多胎妊婦健康診査費用助成】		
健診回数15～19回目までに対し，5,550円/1回を限度として助成		
○その他		17,412千円
特定財源の内訳		
○負担金	・未熟児養育医療扶養義務者負担金	2,227千円
○国庫負担金	・未熟児養育医療費負担金	3,961
○国庫補助金	・子ども・子育て支援交付金	1,496
○県負担金	・未熟児養育医療費負担金	1,980
○県補助金	・子ども・子育て支援補助金	1,608
○財産運用収入	・ふるさと基金利子	1

事業名	10-06 特定不妊・不育治療費助成事業		部課名	健康こども部 健康増進課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	04	衛生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する
目	03	保健衛生普及費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市特定不妊治療費助成規則				
H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円	
H27決算額	5,776 千円		H28当初予算額	10,700 千円	
H26決算額	0 千円		H29計画額	10,700 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	10,500 千円				10,500

事業の概要等	
<p>少子化対策の充実を図ることを目的とし、特定不妊治療及び不育症の治療費の一部を助成することにより、不妊症や不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図る。</p> <p>平成29年度から、県の助成制度と同様に、特定不妊治療のうち、男性不妊治療に対する助成の拡充を行う。</p>	
○ 扶助費	10,500 千円
・ 不妊治療助成金	10,200 千円
不妊治療：体外受精及び顕微授精	
男性不妊治療：精子回収を目的として行われる手術療法（TESE等）	
・ 不育治療助成金	300 千円
不育症治療：妊娠を継続するために治療が必要と医師が認めた治療	

特定財源の内訳

事業名	55-01 歯と口腔の健康づくり推進事業		部課名	健康こども部 健康増進課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	04	衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する
目	03	保健衛生普及費	施策の方向	03	健康づくりを推進します。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	母子保健法，健康増進法，成田市歯と口腔の健康づくり推進条例，成田市歯と口腔の健康づくり計画				
H24決算額	13,359千円	H25決算額	12,728千円	H26決算額	13,580千円
H27決算額	14,880千円	H28当初予算額	15,566千円	H29計画額	15,653千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	19,475千円		447		19,028

事業の概要等	
<p>「成田市歯と口腔の健康づくり計画」に基づき、歯と口腔の疾患の予防、早期発見、早期治療に取り組んでいる。</p> <p>平成29年度から、幼児のむし歯り患率の低減及びかかりつけ歯科医の推進を図ることを目的とし、むし歯予防に効果があるフッ化物塗布を4歳に行う事業を、歯科医師会へ委託する。</p> <p>【フッ化物塗布・事業内容】</p> <p>委託先：公益社団法人 印旛郡市歯科医師会</p> <p>対象：4歳</p> <p>自己負担額：200円</p>	
○ 報酬	2,970千円
・ 嘱託歯科医師報酬51人分	
○ 賃金	6,200千円
・ 歯科衛生士賃金	
○ 委託料	7,959千円
・ 成人歯科検診委託料	
・ 訪問歯科診療事業委託料	
・ フッ化物むし歯予防事業委託料	
・ その他	
○ その他	2,346千円
特定財源の内訳	
○ 県補助金	447千円
・ 健康推進事業費補助金	

事業名	10-01 狂犬病予防及び動物愛護管理事業		部課名	環境部 環境衛生課	
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	05	環境衛生費	施策の方向	02	環境衛生対策の充実を図ります。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価 拡大
根拠法令要綱等	狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律、千葉県動物の愛護及び管理に関する条例、成田市飼い主のいない猫不妊手術及び去勢手術費補助金交付規則				
H24決算額	1,439千円		H25決算額	1,785千円	
H27決算額	1,777千円		H28当初予算額	2,522千円	
			H26決算額	1,838千円	
			H29計画額	2,437千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,107千円				1,797	310

事業の概要等	
<p>狂犬病予防法に基づく登録申請、狂犬病予防注射の注射済票の交付申請等の受付を行う。また、保健所、千葉県動物愛護センターと連携し、飼い主に対してペットの適正飼養に関する指導等を行う。</p> <p>平成29年度から、飼い主のいない猫対策として、飼い主のいない猫不妊手術及び去勢手術費補助金制度を創設し、猫愛護員として登録した者による手術の実施を促進することで、飼い主のいない猫の増加を抑え、もって市民の良好な生活環境の保全及び動物愛護精神の普及を図る。</p>	
○ 需用費	491千円
○ 役務費	353千円
・ 狂犬病予防集合注射通知郵送料	
○ 負担金補助及び交付金	310千円
・ 飼い主のいない猫不妊手術及び去勢手術費補助金	
不妊手術費の補助限度額	10,000円（25匹）
去勢手術費の	6,000円（10匹）
○ その他	953千円
特定財源の内訳	
○ 手数料	
・ 犬の登録手数料	1,200千円
・ 狂犬病予防注射済票交付手数料	597円

事業名	30-01 公害対策事業		部課名	環境部 環境対策課	
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる
目	06	環境保全費	施策の方向	03	公害を防止し、生活環境を保全します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 改善
根拠法令要綱等	成田市環境基本条例，成田市公害防止条例				
H24決算額	21,144 千円		H25決算額	16,756 千円	
H26決算額			H27決算額	23,526 千円	
H28当初予算額	17,047 千円		H29計画額	25,474 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	20,388 千円		279		312
					一般財源 19,797

事業の概要等	
<p>大気汚染等の状況を的確に測定・監視するために、測定機器を整備するとともに、地下水汚染箇所の浄化対策等の各種汚染に係る対策を行う。</p> <p>また、市民が所有する飲用井戸で確認された地下水汚染について、浄水器の新規設置または設置から5年を超え、機能を失った機器を更新する場合に、補助を行う。</p>	
○ 報償費	
・ 光化学スモッグ発令看板掲示謝礼	16 千円
○ 委託料	
・ 大気汚染測定局保守管理委託料	11,472 千円
・ テレメータシステム保守管理委託料	
・ 気象観測装置・酸性雨自動分析装置保守点検委託料	
・ 公害測定機器等廃棄処理委託料	
・ 地下水汚染除去対策事業 〃 （債務負担行為分）	
・ その他	
○ 備品購入費	5,807 千円
・ 公害測定用備品	
○ 負担金補助及び交付金	600 千円
・ 地下水汚染除去に係る浄水器設置費補助金	
○ その他	2,493 千円
特定財源の内訳	
○ 県補助金	・ 地下水汚染防止対策事業補助金 279 千円
○ 雑入	・ 〃 対策事業負担金 312 〃

事業名	45-01 廃棄物不法投棄対策事業		部課名	環境部 環境対策課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	06	環境保全費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
H24決算額	13,269	千円	H25決算額	13,168	千円
H26決算額			H27決算額	14,707	千円
H28当初予算額	12,509	千円	H29計画額	13,517	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	13,500	千円	1,544		11,956

事業の概要等	
<p>廃棄物の不法投棄を防止するため、昼間は不法投棄監視員、環境保全指導員及び環境保全巡視員が、夜間は警備会社がパトロールを実施するとともに、監視カメラ（19基）を設置して監視体制の強化を図る。</p> <p>また、不法投棄による廃棄物の速やかな撤去を図る。</p>	
○ 報償費	4,258 千円
・ 廃棄物不法投棄監視員謝礼154人分	4,251 千円
・ 廃棄物不法投棄監視員表彰記念品3人分	7 "
○ 委託料	5,935 千円
・ 不法投棄夜間監視業務委託料（債務負担行為分）（144日/年）	
・ 不法投棄物処理委託料（タイヤ・コンクリートガラ等の処理）	
・ 不法投棄物回収運搬委託料（60回/年）	
○ 使用料及び賃借料	1,740 千円
・ 監視カメラ借上料（9基）	
・ 庁用車借上料	
○ 工事請負費	263 千円
・ 監視カメラ移設工事（1基）	
○ その他	1,304 千円
特定財源の内訳	
○ 県補助金	1,544 千円
・ 産業廃棄物不法投棄防止事業総合補助金	

事業名		60-01 環境基本計画推進事業		部課名		環境部 環境計画課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり			
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる			
目	06	環境保全費	施策の方向	02	環境負荷低減への取組みを進めます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等		環境基本法，成田市環境基本条例						
H24決算額		0 千円	H25決算額		2,122 千円	H26決算額		0 千円
H27決算額		0 千円	H28当初予算額		4,000 千円	H29計画額		4,000 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,413 千円					2,413

事業の概要等	
<p>成田市環境基本計画が平成29年度で終了するため，平成30年度からの10年間について環境保全施策を総合的かつ計画的に推進するため，平成28年度と平成29年度の2か年で新基本計画を策定する。</p> <p>平成29年度は，平成28年度に作成した計画の素案についてパブリックコメント等を実施し，新基本計画を策定する。</p>	
○ 委託料	2,413 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>環境基本計画策定委託料（債務負担行為分）</li> </ul>	
<p><b>【環境基本計画策定委託概要】</b></p> <p>平成28年度 2,336千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現況調査の実施</li> <li>素案作成</li> </ul> <p>平成29年度 2,413千円（債務負担行為分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計画策定</li> </ul>	
特定財源の内訳	

事業名	60-25 地球温暖化対策推進事業			部課名	環境部 環境計画課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる
目	06	環境保全費	施策の方向	02	環境負荷低減への取組みを進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	環境基本法，成田市住宅用省エネルギー設備設置費補助金交付規則				
H24決算額	40,000 千円		H25決算額	35,981 千円	
H26決算額			H27決算額	28,953 千円	
H28当初予算額	25,850 千円		H29計画額	22,200 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	23,140 千円		13,500		9,640

事業の概要等	
<p>環境への負荷の低減を図り，地球温暖化の防止等環境の保全に寄与することを目的として，住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に，その設置に要する費用の一部を助成する。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	23,140 千円
住宅用省エネルギー設備設置費補助金	
・ 太陽光発電システム	17,760 千円
（出力1kW当たり3万円，上限12万円） 補助件数 160 件	
・ 燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）	1,400 千円
（1設備当たり上限額10万円） 補助件数 14 件	
・ 定置用リチウムイオン蓄電池	3,200 千円
（1設備当たり上限額10万円） 補助件数 32 件	
・ エネルギー管理システム（HEMS）	280 千円
（1設備当たり上限額1万円） 補助件数 28 件	
・ 電気自動車等充給電設備	50 千円
（1設備当たり上限額5万円） 補助件数 1 件	
・ 太陽熱利用システム	250 千円
（1設備当たり上限額5万円） 補助件数 5 件	
・ 地中熱利用システム	200 千円
（1設備当たり上限額10万円） 補助件数 2 件	
特定財源の内訳	
○ 県補助金	13,500 千円
・ 住宅用省エネルギー設備等導入促進事業補助金	

事業名	10-01 八富成田斎場管理運営事業			部課名	環境部 環境衛生課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	07	斎場管理費	施策の方向	02	環境衛生対策の充実を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	墓地、埋葬等に関する法律、成田市斎場の設置及び管理に関する条例、八富成田斎場管理運営連絡協議会設置規則				
H24決算額	170,471	千円	H25決算額	170,517	千円
H26決算額			H27決算額	182,045	千円
H28当初予算額			H29計画額	203,131	千円
H29計画額				178,277	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	168,757			115,472	53,285

事業の概要等	
<p>市民生活に不可欠な火葬設備を備えた斎場を成田、八街、富里の3市で共同設置し、生活環境の保全、公衆衛生の向上を図る。斎場の使用料及び手数料の徴収、施設の管理運営は、地元の管理組合を指定管理者とし、地元との共存を図り良好な管理運営を行う。</p> <p>平成29年度は、シャワー室設置工事設計委託を行う。</p>	
○ 報酬	54 千円
・ 八富成田斎場管理運営連絡協議会委員報酬 7人分	
○ 委託料	109,042 千円
・ 八富成田斎場指定管理料（債務負担行為分）	
・ シャワー室設置工事实設計委託料	
・ その他	
○ その他	59,661 千円
<p>【八富成田斎場施設概要】</p> <p>所在地：吉倉124番地11 供用開始：平成4年12月1日 敷地面積：約14,908.6㎡</p> <p>構造：鉄筋コンクリート造平屋建、一部地下1階</p> <p>主な施設：火葬炉（6基）、告別室（2室）、収骨室（2室）、待合室（4室）、式場（2室）、式場控室（2室）、霊安室（2体）</p>	
特定財源の内訳	
○ 負担金	・ 八富成田斎場維持管理費負担金 60,292 千円
○ 使用料	・ " 使用料 55,092 "
	・ 行政財産使用料 76 "
○ 手数料	・ 火葬証明手数料 2 "
	・ 分骨 " 7 "
○ 雑入	・ 光熱水費等実費収入 3 "

事業名	15-01 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	部課名	環境部 クリーン推進課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	04 衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	02 清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める	
目	02 塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律，成田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
H24決算額	567,455 千円	H25決算額	487,746 千円	H26決算額	595,802 千円
H27決算額	681,020 千円	H28当初予算額	818,373 千円	H29計画額	663,646 千円

H29予算額	事業費 746,658 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 593,094
					一般財源 153,564

事業の概要等	
<p>一般廃棄物（可燃ごみ）を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行う。</p>	
○ 需用費	12,968 千円
・ 消耗品費	12,643 千円
・ 印刷製本費	325 〃
○ 委託料	731,825 千円
・ 運転維持管理委託料（債務負担行為分他）	
・ スラグ等搬出物積出し委託料	
・ 一般廃棄物臨時焼却委託料	
・ その他	
○ 公課費	1,736 千円
・ 汚染負荷量賦課金	
○ その他	129 千円
【成田富里いずみ清掃工場施設概要】	
所在地：小泉344番地1	処理方式：ガス化熔融炉（シャフト式）
供用開始：平成24年10月1日	処理能力：212t/日（106t/日×2炉）
敷地面積：約36,000㎡	発電能力：3,000kw
特定財源の内訳	
○ 負担金	・ 成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金 174,523 千円
○ 使用料	・ 行政財産使用料 39 〃
○ 手数料	・ ごみ処理手数料 365,216 〃
○ 雑入	・ 成田富里いずみ清掃工場売電収入 52,478 〃
	・ 有価物売払収入 838 〃

事業名	20-01 リサイクルプラザ維持管理運営事業		部課名	環境部 クリーン推進課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02	塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律，成田市リサイクルプラザの設置及び管理に関する条例				
H24決算額	350,555千円	H25決算額	286,720千円	H26決算額	315,345千円
H27決算額	320,119千円	H28当初予算額	312,625千円	H29計画額	343,019千円

H29予算額	事業費 319,794千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
				120,304	199,490

事業の概要等	
<p>リサイクルプラザにおける一般廃棄物の適正な処理と廃棄物の再源化，不燃物処理施設の維持管理を行う。平成30年2月から，ストックヤード維持管理業務を開始し，溶融スラグ等の有効利用を図り，廃棄物の再資源化及び減量化を図る。</p>	
○ 需用費（修繕料他）	47,972千円
○ 委託料	268,674 〃
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 粗大ごみ等処理委託料</li> <li>・ 不用品再生施設棟維持管理委託料</li> <li>・ スtockヤード維持管理委託料</li> <li>・ その他</li> </ul>	
○ その他	3,148千円
<p>【リサイクルプラザ施設概要】</p> <p>所在地：小泉344番地1 供用開始：平成10年4月 敷地面積：約7,800㎡</p> <p>処理形態：①粗大ごみ処理施設棟 粗大ごみの破碎及び選別，可燃・不燃残さの分別</p> <p>②不用品再生施設棟 不用品の再生・売却，ペットボトルの圧縮・梱包</p>	

特定財源の内訳	
○ 負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金 1,667千円</li> </ul>
○ 使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政財産使用料 14 〃</li> </ul>
○ 手数料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみ処理手数料 40,580 〃</li> </ul>
○ 雑入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有価物売払収入 52,115 〃</li> <li>・ ペットボトル売払収入 9,204 〃</li> <li>・ 資源物売払収入 11,678 〃</li> <li>・ 再商品合理化拠出金 1,643 〃</li> <li>・ 再生品売払収入 3,198 〃</li> <li>・ 光熱水費等実費収入 6 〃</li> <li>・ 太陽光発電売電収入 199 〃</li> </ul>

事業名	75-05 新清掃工場関連付帯施設整備事業			部課名	環境部 環境計画課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02	塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	8千円		H25決算額	15,215千円	
H26決算額			H27決算額	408,221千円	
H28当初予算額	3,420千円		H29計画額	456,896千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	221,704千円			119,700	100,000	2,004

事業の概要等	
<p>騒音下の土地利用に資するため、成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した施設並びに多目的広場を整備する。</p> <p>平成29年度は、用地購入、埋蔵文化財調査及び温水管・放流施設の整備工事等を行う。</p> <p>平成26～32年度継続事業（総事業費 4,105,015千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 報償費 <span style="float: right;">1,300千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小泉地区対策委員会報償費（継続費外）</li> </ul> </li> <li>○ 委託料 <span style="float: right;">39,895千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化財調査委託料</li> <li>・ 樹木伐採委託料</li> <li>・ 物件調査 〃 （継続費外）</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費 <span style="float: right;">53,240千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温水管工事</li> <li>・ 放流施設等整備工事</li> </ul> </li> <li>○ 公有財産購入費 <span style="float: right;">126,343千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地購入費（約22,743㎡）</li> </ul> </li> <li>○ 補償補填及び賠償金 <span style="float: right;">633千円</span></li> <li>○ その他 <span style="float: right;">293 〃</span></li> </ul> <p>【施設概要】</p> <p>建設予定地：成田富里いずみ清掃工場から北側約250mの山林</p> <p>敷地面積：約9.1ha</p> <p>施設内容：温水プール（25m×5コース、ジャグジー、子供用プール、寝湯等） 浴室、露天風呂、多目的広場、遊歩道、休憩施設</p>	
特定財源の内訳	
○ 基金繰入金	・ 空港周辺対策事業基金繰入金 <span style="float: right;">100,000千円</span>
○ 市債	・ 新清掃工場関連付帯施設整備事業債 <span style="float: right;">119,700 〃</span>

事業名	75-10 いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業		部課名	環境部 環境計画課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02	塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	0 千円		H25決算額	8,167 千円	
H27決算額	228,464 千円		H28当初予算額	214,899 千円	
			H26決算額	52,274 千円	
			H29計画額	25 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	123,383 千円			92,400		30,983

事業の概要等	
<p>平成24年度に完成した成田富里いずみ清掃工場の供用開始に伴い、いずみ清掃工場を解体し、跡地利用として隣接するリサイクルプラザ等のストックヤードとして整備する。</p> <p>平成29年度は、ストックヤードの建設に伴う外構工事を行う。</p> <p>平成26～29年度継続事業（総事業費 804,204千円）</p>	
○ 委託料	2,538 千円
・ 実施設計委託料	
・ 工事監理 〃	
○ 工事請負費	120,734 千円
・ 外構工事	
○ その他	111 千円
<p>【ストックヤード施設概要】</p> <p>延床面積：1,035.82㎡</p> <p>構造：鉄骨造（鉄筋コンクリート造），平屋建</p>	
特定財源の内訳	
○ 市債	92,400 千円
・ いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業債	

第5款 労働費

予算書ページ	255
--------	-----

事業名	10-10 雇用促進奨励金交付事業			部課名	経済部 商工課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	05	労働費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01	労働諸費	基本施策	02	市民が快適に働くことのできる労働環境を整える
目	01	労働諸費	施策の方向	01	働きたい人が働くことのできる環境をつくります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	雇用保険法施行規則，成田市雇用促進奨励金交付規則				
H24決算額	8,363千円		H25決算額	7,616千円	
H26決算額			H27決算額	8,062千円	
H28当初予算額	7,554千円		H29計画額	8,400千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	8,330千円				8,330

事業の概要等

高齢者や障がい者，母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため，対象者を雇用した事業主に対して，その賃金の一部を奨励金として交付する。

○ 負担金補助及び交付金

- ・ 雇用促進奨励金 8,330千円

対象者

- ① 高齢者（55歳～65歳未満）
- ② 障がい者・重度障がい者
- ③ 母子・父子家庭の父母
- ④ 心身障がい労働能力がない夫の配偶者
- ⑤ 定年再雇用者（60歳以上の定めがある事業所）  
（①～④は職業安定所の紹介で雇用した者）

交付期間 12カ月（重度障がい者は18カ月）

交付金額 月17,000円（重度障がい者は22,000円）

特定財源の内訳

--

第6款 農林水産業費

事業名	10-01 農業委員会運営費		部課名	農業委員会事務局	
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	06 農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり	
項	01 農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ	
目	01 農業委員会費	施策の方向	01	優良農地を確保し、生産基盤を整備します。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	農業委員会等に関する法律				
H24決算額	27,127 千円	H25決算額	25,362 千円	H26決算額	27,283 千円
H27決算額	27,075 千円	H28当初予算額	26,006 千円	H29計画額	24,129 千円

H29予算額	事業費 30,607 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金 2,505	地方債	その他財源 41

事業の概要等

農業委員会等に関する法律の一部が改正され、平成28年4月1日から、農業委員の選出方法が選挙制と選任制の併用から市長の任命制に改められたとともに、各区域で担い手への農地利用の集積・集約化や遊休農地の発生防止・解消などに取り組む「農地利用最適化推進委員」が新設されることとなったため、現在の農業委員の任期満了後、平成29年7月20日から、22人に委嘱する。また、農業委員の定数について、現行の29人から19人に変更する。

- 報酬 21,032 千円
- ・ 農業委員会委員報酬29人分 13,651 千円
  - ・ 農地利用最適化推進委員報酬22人分 7,381 〃

【現行】	農業委員	【新制度】	農業委員	農地利用最適化推進委員
委員数（人）	29	委員数（人）	19	22
会長報酬（円）	月額 66,000	会長報酬（円）	月額 66,000	
委員報酬（円）	〃 51,000	委員報酬（円）	〃 51,000	月額 40,000

- その他 9,575 千円

特定財源の内訳

- 手数料
  - ・ 農家証明手数料 41 千円
- 県負担金
  - ・ 国有農地等管理処分事業事務取扱交付金 45 〃
- 県補助金
  - ・ 農業委員会費補助金 2,460 〃

事業名		11-10 水田農業構造改革対策事業		部課名		経済部 農政課		
予算科目				施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）			
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり			
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する			
目	02	農業総務費	施策の方向	03	農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		飼料用米等拡大支援事業補助金交付要綱						
H24決算額		117,293千円	H25決算額		110,691千円	H26決算額		132,656千円
H27決算額		168,834千円	H28当初予算額		165,850千円	H29計画額		166,258千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	169,824千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
			23,979			145,845

事業の概要等

生産調整による米の直接支払交付金を平成30年度から廃止する国の方針を鑑み、生産性の高い自立した水田農業の実現を図るため支援する。水田を有効活用した主食用米以外の麦、大豆、新規需要米等の作物の生産を振興するために、取組面積等に応じて補助金を交付する。

○ 負担金補助及び交付金 168,220千円

補助金名	金額（千円）	内訳・根拠等			
水田農業構造改革対策補助金	141,000	37,790	作物別補助	一般作物	90,000㎡×15円/㎡
				WCS	1,490,000㎡×15円/㎡
				大豆、麦	580,000㎡×18円/㎡
				特例作物等	360,000㎡×10円/㎡
				しめ縄用青刈り	10,000㎡×5円/㎡
		60,800	加工用米補助	38,000俵×1,600円	
34,065	飼料用米・米粉用米補助	一括管理	1,470,000㎡×14.5円/㎡		
		区分管理	850,000㎡×15円/㎡		
8,345	その他				
飼料用米等拡大支援事業補助金	15,202	6,535	担い手水田利活用高度化対策型		
		8,667	飼料用米等生産支援型		
乾田化事業補助金	3,137	対象事業費の1/2（騒音下地域は3/4）以内			
水田農業対策協議会補助金	1,639	2,341戸×700円/戸			
経営所得安定対策等推進事業費補助金	7,242				
合計	168,220				

○ その他 1,604千円

特定財源の内訳

○ 県補助金	・ 飼料用米等拡大支援事業補助金	15,202千円
	・ 直接支払推進事業費交付金	8,777 "

事業名	20-49 強い農業づくり支援対策事業		部課名	経済部 農政課	
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する
目	02	農業総務費	施策の方向	03	農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金交付要綱， 飼料用米・加工用米等流通加速化事業実施要領				
H24決算額	16,138	千円	H25決算額	33,713	千円
H26決算額			H27決算額	80,002	千円
H28当初予算額			H29計画額	19,146	千円
H29計画額				21,567	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	28,079		17,611			10,468

### 事業の概要等

本市の園芸農業の施設化や高度化、省力化などによる規模拡大の推進により、既存産地の生産力の向上及び産地力の強化を図ることを目的に、産地戦略などを策定した産地が取り組む高品質・安定的な生産販売体制の整備を推進するため、認定農業者が実施する機械・施設の整備に対して補助する。

また、作付面積及び流通量の拡大が予想される飼料用米と米粉用米の流通に関して、実需者の求める流通体制を確立するため、設備整備に対して支援する。

- 負担金補助及び交付金 28,079 千円
  - ・ 新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 26,600 千円
    - 事業主体 : 認定農業者6人
    - 補助対象事業費 : 66,500千円
    - 補助金 : 26,600 〃 （補助対象事業費×40%以内）
  - ・ 飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金 1,479 千円
    - 事業主体 : 1団体
    - 補助対象事業費 : 2,958千円
    - 補助金 : 1,479 〃 （補助対象事業費×1/2以内）

### 特定財源の内訳

- 県補助金
  - ・ 新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 16,625 千円
  - ・ 飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金 986 〃

事業名	20-51 農産物品質及び生産性向上事業		部課名	経済部 農政課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する
目	02	農業総務費	施策の方向	03	農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	地力増進対策事業実施要領				
H24決算額	9,391千円	H25決算額	371千円	H26決算額	546千円
H27決算額	375千円	H28当初予算額	693千円	H29計画額	11,093千円

H29予算額	事業費 11,097千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
					11,097

事業の概要等

畑作における連作障害の回避，地力の増進並びに春先の砂塵対策を図るため，冬季における麦類等の緑肥作物作付を推進し，種子代の一部を補助する。

また，平成29年度から4カ年度で，市内全地域の農地を対象に，専作化，作付単一化，化学肥料の偏重等による地力の低下や連作障害を防ぎ，地力の増進及び生産物の品質向上を図るため，土壌改良資材の共同購入等を行う団体に対し，費用の一部を補助する。

○ 委託料 30千円  
 ・ 甘しょ系統試験委託料

○ 負担金補助及び交付金 11,067千円  
 ・ 地力増進対策事業補助金

特定財源の内訳

--

事業名		40-75 食育推進事業		部課名		経済部 農政課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）			
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり			
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ			
目	02	農業総務費	施策の方向	03	都市と農村の交流活動を推進します。			
新規・継続の別		新規	補助・単独の別		単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等								
H24決算額		0千円	H25決算額		0千円	H26決算額		0千円
H27決算額		0千円	H28当初予算額		0千円	H29計画額		3,214千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,623千円					2,623

事業の概要等	
<p>市民が健全な食生活を実践し、地産地消の推進や食文化の継承を行うことによって、食を楽しみ、食の大切さを享受できるような生活の実現を目指し策定した第1次成田市食育推進計画の期間が終了したことから、国の第3次食育推進基本計画及び県の第2次千葉県食育推進計画の内容に沿って、次期推進計画を策定する。</p>	
○ 委託料	2,623千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>食育推進計画策定委託料</li> </ul>	
【スケジュール】	
平成29年 5月～平成29年 7月	アンケート集計
平成29年 8月～平成29年 9月	素案策定
平成29年10月～平成29年11月	パブリックコメント実施
平成29年11月～平成29年12月	パブリックコメント結果検証，素案修正
平成29年12月～平成30年 1月	本計画策定
平成30年3月議会	報告
※策定委員会は5回開催予定	
特定財源の内訳	

事業名		50-09 農地集積・集約化対策事業		部課名		経済部 農政課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり		
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する		
目	02	農業総務費	施策の方向	02	農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。		
新規・継続の別		継続		補助・単独の別		補助	
						事務事業評価	
						維持継続	
根拠法令要綱等 成田市農地集積・集約化対策事業補助金交付要綱							
H24決算額		0千円		H25決算額		0千円	
H26決算額		0千円		H27決算額		0千円	
H28当初予算額		56,267千円		H29計画額		14,939千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	16,777千円		16,700			77

事業の概要等

農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、機構を活用した担い手への農地集積・集約化を加速することを目的に、人・農地プランに基づき機構にまとまった農地を貸し付けた地域や、農地を貸し付けて担い手への農地集積・集約化に協力する農地の出し手に対して貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付する。

○ 負担金補助及び交付金 16,777千円

・ 農地集積・集約化対策事業補助金 16,700千円

① 地域集積協力金交付事業（国庫事業）14,250千円 3地区を予定

交付単価（地域の農地面積に占める割合で単価が変動）

割合	単価	備考
2割超5割以下	15,000円/10a	30年度以降減額
5割超8割以下	21,000円/10a	〃
8割超	27,000円/10a	〃

② 経営転換協力金交付事業（国庫事業）1,500千円 3戸を予定

交付額（貸付面積に応じて交付額が変動）

貸付面積	交付額
0.1ha未満	30,000円/戸
0.1ha以上1.0ha未満	貸付面積×30,000円/10a・戸
1.0ha超2.0ha以下	500,000円/戸
2.0ha超	700,000円/戸

③ 耕作者集積協力金交付事業（国庫事業）950千円

予定面積9.5ha（950a）を予定（950a×10,000円/10a）

・ 千葉県園芸協会負担金 77千円

特定財源の内訳

○ 県補助金 16,700千円

・ 農地集積・集約化対策事業補助金

事業名	25-01 農地・水保全管理事業		部課名	経済部 農政課	
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ
目	04	農地費	施策の方向	02	森林や農村環境を保全し、多面的機能の発揮を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律（平成26年法律第78号）他				
H24決算額	3,057千円		H25決算額	3,465千円	
H26決算額			H27決算額	4,398千円	
H28当初予算額	27,654千円		H29計画額	35,898千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	58,130千円		44,325		13,805

事業の概要等	
<p>農業者や地域住民の参画を得て、資源（農地・農道・農業用水等）の適切な保全管理を行うために地域共同で行う取組に対し、交付金を交付することにより活動を促進する。</p> <p>多面的機能支払の効果的な推進を図るため、多様な主体から構成される推進体制を構築する。</p> <p>平成29年度から、新たに6組織が事業開始予定であり、助成対象は19組織となる。</p>	
○ 委託料	2,911千円
・ 現地確認調査委託料	
○ 負担金補助及び交付金	55,219千円
・ 多面的機能支払交付金	
【交付単価】	
農地維持支払…農道・排水路の草刈や泥上げ等	
田：3,000円/10a, 畑：2,000円/10a	
資源向上支払（共同活動）…農道・水路等の軽微な補修や植栽による景観形成等	
（5年目まで）田：2,400円/10a, 畑：1,440円/10a	
（6年目以降または長寿命化に取り組む場合）	
田：1,800円/10a, 畑：1,080円/10a	
※多面的機能の増進を図る活動に取り組めない組織は、交付単価に5/6を乗じる	
資源向上支払（長寿命化）…農道の舗装、土水路からコンクリート水路への更新等	
（基本単価）田：4,400円/10a, 畑：2,000円/10a	
（直営施工を行わない場合）田：3,666円/10a, 畑：1,666円/10a	
【負担割合】 国：50%（県を通じて交付）、県：25%、市：25%	
特定財源の内訳	
○ 県補助金	41,414千円
・ 多面的機能支払交付金	
・ " 推進交付金	2,911 "

第7款 商工費

予算書ページ

277

事業名	15-05 中小企業資金融資事業	部課名	経済部 商工課		
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	07 商工費	基本目標	03 商工業が活力をもたらすまちづくり		
項	01 商工観光費	基本施策	01 商工業の活性化を図る		
目	02 商工業振興費	施策の方向	02 地域経済を支える中小企業の経営を支援します。		
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	単独 事務事業評価 拡大		
根拠法令要綱等	中小企業信用保険法，成田市中小企業資金融資条例				
H24決算額	1,081,336千円	H25決算額	1,079,779千円	H26決算額	1,290,659千円
H27決算額	1,300,011千円	H28当初予算額	1,302,812千円	H29計画額	1,303,783千円

H29予算額	事業費 1,303,825千円	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
					1,200,000	103,825

事業の概要等

市内で1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者や新たに事業を行おうとする創業者に対し，中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき，金融機関から資金の融資を行うとともに，制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し，利子補給を行う。平成29年度から，日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対して，利子補給を行う。

○ 負担金補助及び交付金 102,277千円

- ・ 中小企業資金融資利子補給補助金

【中小企業資金融資】

資金の種類	用途	融資限度額	融資期間	利子補給補助金見込		
一般事業資金	設備	中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	1,150件	101,305千円
	運転		1,500万円	5年以内		
季節資金	中小企業者が季節商品の仕入れ等に要する資金	300万円	6カ月以内			
小口零細企業保証制度事業資金	設備	小規模企業者が事業の経営上必要とする資金	750万円	10年以内		
	運転		750万円	5年以内		
環境経営支援資金	設備	環境の保全に取り組む中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内		
	運転		1,500万円	5年以内		
事業転換資金	設備	中小企業者が事業の転換又は多角化を行うために必要とする資金	1,500万円	7年以内		
	運転		750万円	5年以内		
創業支援資金	設備	創業者が事業の開始に必要な資金又は新規中小企業者が経営上必要とする資金	1,500万円	7年以内		
	運転		750万円	5年以内		

【日本政策金融公庫融資利子補給】

補助対象資金：小規模事業者経営改善資金（マル経融資），新創業融資制度

利子補給補助金見込：30件 972千円

○ 貸付金 1,200,000千円

- ・ 中小企業資金融資預託金

○ その他 1,548千円

特定財源の内訳

○ 貸付金元利収入 1,200,000千円

- ・ 中小企業融資貸付預託金元金収入

事業名	20-10 企業誘致事業			部課名	経済部 商工課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	07	商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり		
項	01	商工観光費	基本施策	01	商工業の活性化を図る		
目	02	商工業振興費	施策の方向	04	新たな産業育成と工業振興・企業誘致を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市企業誘致条例						
H24決算額	113,335千円		H25決算額	98,553千円		H26決算額	106,832千円
H27決算額	46,507千円		H28当初予算額	44,457千円		H29計画額	25,050千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	25,768千円					25,768

事業の概要等	
<p>市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、工場または事業所の新設を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図る。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	25,768千円
・ 誘致奨励金 2件	15,918千円
・ 雇用奨励金 1〃	9,850 〃
<p><b>【誘致奨励金】</b>          補助対象：市内に工場又は事務所を新たに設置する企業          補助内容：対象施設の土地、家屋及び償却資産に係る固定資産税納税額に相当する額を限度として、3年間誘致奨励金を交付する。</p>	
<p><b>【雇用奨励金】</b>          補助対象：新たに本市に本社を設置する常用雇用者100人以上の企業（中小企業は50人以上）          補助内容：市民常用雇用者の数に応じて3年間雇用奨励金を交付する。</p>	
特定財源の内訳	

事業名	50-05 中小企業若手人材確保支援事業			部課名	経済部 商工課		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	07	商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり		
項	01	商工観光費	基本施策	01	商工業の活性化を図る		
目	02	商工業振興費	施策の方向	02	地域経済を支える中小企業の経営を支援します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等							
H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円		H26決算額	0 千円
H27決算額	0 千円		H28当初予算額	0 千円		H29計画額	5,000 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	5,000 千円					5,000

事業の概要等

市内中小企業の経営者や人事担当者を対象とした、採用について学ぶ人事セミナーの開催や、市内中小企業と学生等の若者との雇用マッチングイベントを開催することにより、市内中小企業における若手人材の確保を支援し、中小企業の経営安定を図る。

○ 委託料 5,000 千円  
 ・ 中小企業若手人材確保支援業務委託料

特定財源の内訳

--

事業名	06-01 観光に関する経費	部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
-----	----------------	-----	---------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03 観光費	施策の方向	02	新たな観光資源を発掘し観光客誘致に活用します。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等					
H24決算額	13,571千円	H25決算額	13,054千円	H26決算額	67,319千円
H27決算額	45,404千円	H28当初予算額	42,958千円	H29計画額	49,254千円

H29予算額	事業費 52,036千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金 679	地方債	その他財源 12

### 事業の概要等

首都圏自然歩道及び義民ロード等の観光資源・施設の管理業務のほか、成田エアポートツーデーマーチ・成田伝統芸能まつり・NARITA花火大会・成田山開基1080年祭記念行事実行委員会・各観光関連団体等への負担金・補助金の交付を行い、本市の観光振興を図る。

○ 委託料 1,581千円

- ・ 首都圏自然歩道管理委託料（北須賀地先～名木地先 総延長27.1km）
- ・ 義民ロード維持管理 〃（京成宗吾参道駅～甚兵衛公園 総延長7.0km）
- ・ その他

○ 負担金補助及び交付金 49,095千円

- ・ 成田エアポートツーデーマーチ負担金 3,500千円  
開催予定日：5月20日～21日 参加見込人数：2,500人
- ・ 成田伝統芸能まつり開催負担金 28,000千円  
開催予定日：9月16日～17日
- ・ 成田山開基1080年祭記念行事実行委員会負担金 8,000千円
- ・ NARITA花火大会補助金 8,000 〃  
開催予定日：10月中旬，開催予定場所：ニュータウンスポーツ広場
- ・ その他 1,595千円

○ その他 1,360千円

### 特定財源の内訳

○ 県委託金	・ 首都圏自然歩道管理委託金	679千円
○ 雑入	・ バス利用料金	12 〃

事業名	11-15 表参道銀行跡地利活用事業			部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	07	商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり		
項	01	商工観光費	基本施策	02	魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する		
目	03	観光費	施策の方向	01	観光客が快適に過ごせる環境を整備します。		
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等							
H24決算額	0千円		H25決算額	0千円		H26決算額	0千円
H27決算額	0千円		H28当初予算額	0千円		H29計画額	0千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	9,774千円					9,774

事業の概要等									
<p>表参道の銀行跡地を暫定的な広場として整備し、成田を訪れる観光客の憩いの場やイベント会場等として活用を図る。</p> <p>○ 工事請負費 <span style="float: right;">9,774千円</span>          ・ 整備工事</p> <p>用地については、成田市土地開発公社による先行取得を行うため、債務負担行為を設定する。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">期 間</th> <th style="width: 50%;">限 度 額</th> </tr> <tr> <td>平成29年度から平成34年度まで</td> <td>                     用地購入費                      170,600千円                      利子及び事務費を                      加えた額の範囲内                 </td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <th style="width: 50%;">所在地</th> <th style="width: 50%;">面積（㎡）</th> </tr> <tr> <td>花崎町536番地8 他</td> <td>1,550.51</td> </tr> </table>		期 間	限 度 額	平成29年度から平成34年度まで	用地購入費 170,600千円 利子及び事務費を 加えた額の範囲内	所在地	面積（㎡）	花崎町536番地8 他	1,550.51
期 間	限 度 額								
平成29年度から平成34年度まで	用地購入費 170,600千円 利子及び事務費を 加えた額の範囲内								
所在地	面積（㎡）								
花崎町536番地8 他	1,550.51								
特定財源の内訳									

事業名	15-05 観光PR事業	部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
-----	--------------	-----	---------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03 観光費	施策の方向	01	既存の観光資源の更なる活用を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	52,508 千円	H25決算額	59,665 千円	H26決算額	30,671 千円
H27決算額	21,719 千円	H28当初予算額	27,773 千円	H29計画額	27,396 千円

H29予算額	事業費 23,175 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 602
		一般財源 22,573			

事業の概要等

観光キャラクター「うなりくん」を活用し、積極的に各種イベントで観光情報の発信を行うほか、ツーリズムEXPOジャパン2017においてプロモーションを実施し、観光客の誘致を促進する。

○ 賃金 6,653 千円  
 ・ 非常勤職員賃金

○ 委託料 10,579 千円  
 ・ 観光PR委託料  
 「ツーリズムEXPOジャパン2017」  
 開催予定日：9月21日～24日，会場：東京ビッグサイト  
 ・ 観光情報掲載委託料  
 ・ 観光番組放送 〃  
 ・ その他

○ その他 5,943 千円

特定財源の内訳

○ 財産運用収入	・ 著作隣接権運用収入	12 千円
	・ 商品化権使用許諾配分金	4 〃
○ 雑入	・ 観光キャラクターグッズ販売料	559 〃
	・ 〃 主題歌使用料配分金	1 〃
	・ 本人負担雇用保険料	26 〃

事業名	18-20 成田ブランド推進戦略事業	部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
-----	--------------------	-----	---------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	07 商工費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を開発する	
目	03 観光費	施策の方向	02	国内外での成田の知名度向上を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等					
H24決算額	0 千円	H25決算額	35,575 千円	H26決算額	33,751 千円
H27決算額	72,644 千円	H28当初予算額	80,192 千円	H29計画額	80,220 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	88,337 千円				15,518	72,819

### 事業の概要等

成田市御案内人 市川海老蔵丈の発信力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力発信を行うとともに、メディアを活用した戦略的な情報発信を行う。

また、国や千葉県・空港周辺自治体等と連携し、トランジットツアーの運営・プロモーションを実施し、東京オリンピック・パラリンピック開催に向け観光地としての知名度の向上を図るほか、地域ブランドの推進を図るため、ふるさと寄附金（納税）制度のPR力を活用し、寄附者に対し本市の特産等を返礼品として送付する。

○ 委託料		82,139 千円
・ 成田ブランド推進戦略事業委託料		
・ 成田市御案内人市川海老蔵プロジェクト委託料(債務負担行為分他)		
・ ふるさと寄附金推進業務委託料		
・ バス運行委託料		
○ 負担金補助及び交付金		5,000 千円
・ トランジットツアー運営事業負担金	4,000 千円	
・ 地域発信型成田ブランドPRイベント支援事業補助金	1,000 〃	
○ その他		1,198 千円

### 特定財源の内訳

○ 雑入	・ 市川海老蔵公演入場料	15,518 千円
------	--------------	-----------

事業名	20-10 観光活性化事業	部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
-----	---------------	-----	---------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03 観光費	施策の方向	01	既存の観光資源の更なる活用を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	13,200 千円	H25決算額	16,449 千円	H26決算額	20,775 千円
H27決算額	16,275 千円	H28当初予算額	17,116 千円	H29計画額	17,716 千円

H29予算額	事業費 18,234 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 18,234

### 事業の概要等

通年型の観光地づくりを目指し、成田太鼓祭をはじめとした（一社）成田市観光協会が実施する各種観光活性化事業に対して、事業費の一部を補助する。

○ 負担金補助及び交付金	18,234 千円
・ 観光活性化事業補助金 （内訳）	
成田太鼓祭	8,200 千円
開催予定日：4月15日～16日	
来場見込人数：230,000人	
宗吾霊堂紫陽花まつり	1,000 千円
開催予定日：6月4日～25日（各日曜日）	
うなぎ祭り	603 千円
開催予定日：7月中旬～8月下旬	
成田山公園紅葉まつり	602 千円
開催予定日：11月上旬～11月下旬	
交通規制警備（5月・9月・11月 各土曜日、日曜日及び祝日）	1,396 千円
その他	6,433 //

### 特定財源の内訳

--	--

事業名	25-10 国際観光振興事業	部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
-----	----------------	-----	---------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	02	魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する	
目	03 観光費	施策の方向	02	国際観光の振興を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	10,283 千円	H25決算額	19,645 千円	H26決算額	15,889 千円
H27決算額	25,688 千円	H28当初予算額	10,955 千円	H29計画額	10,955 千円

H29予算額	事業費 11,005 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 11,005

### 事業の概要等

訪日外国人旅行者の誘致を図るため、海外旅行雑誌への記事掲載や千葉県等が派遣する観光ミッション団等に参加して、現地旅行会社等へのプロモーションを行う。

また、関東観光広域連携事業推進協議会に参画し、関東各都県と連携した広域観光周遊ルートの形成や情報発信を行うことで、訪日外国人旅行者の誘致を促進する。

○ 旅費 793 千円  
 ・ 千葉県観光ミッション団等

○ 需用費 2,592 千円  
 ・ 印刷製本費  
 成田市観光マップ印刷費（日本語・英語・繁体語・簡体語・韓国語・タイ語）

○ 委託料 3,400 千円  
 ・ 観光情報掲載委託料  
 ・ ビジットジャパン地方連携事業委託料

○ 負担金補助及び交付金 4,220 千円  
 ・ 国際観光振興機構負担金 1,600 千円  
 ・ 関東観光広域連携事業推進協議会負担金 600 〃  
 ・ コンベンション開催事業補助金 1,500 〃  
 ・ その他 520 〃

### 特定財源の内訳

特定財源の内訳	

事業名		10-05 消費生活センター運営事業		部課名		経済部 商工課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	07	商工費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり			
項	01	商工観光費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる			
目	04	消費者行政推進費	施策の方向	02	消費生活における被害防止対策を推進します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		消費者安全法, 消費者基本法						
H24決算額		6,690 千円	H25決算額		6,928 千円	H26決算額		6,703 千円
H27決算額		6,889 千円	H28当初予算額		6,881 千円	H29計画額		6,851 千円

H29予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	8,669 千円		120			8,549

事業の概要等	
<p>消費者を取り巻く環境は、社会のグローバル化や高度情報化、商品やサービスの多様性、少子高齢化の進行により大きく変化してきており、消費者被害が年々多様化・複雑化してきていることから、消費生活センターに5人の消費生活相談員を置き、各種苦情や問い合わせなどの相談に対して解決のためのあっせん等を行い、消費者被害の未然防止や拡大防止を図る。また、消費生活相談員の処遇について、近隣団体の状況を考慮して、報酬を増額する。</p> <p>【消費生活センター概要】                      相談日 月～金曜日（祝祭日除く）                      相談時間 午前9時30分～午後4時30分</p>	
○ 報酬	8,325 千円
・ 消費生活相談員報酬5人分	
○ 報償費	120 千円
・ 講師謝礼	
○ 負担金補助及び交付金	23 千円
・ 消費生活相談研修負担金 15 千円	
・ 千葉県消費生活センター連絡協議会負担金 8 千円	
○ その他	201 千円
特定財源の内訳	
○ 県補助金	120 千円
・ 消費者行政推進事業補助金	

第8款 土木費

予算書ページ	291
--------	-----

事業名	20-01 建築物耐震化促進事業		部課名	土木部 建築住宅課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08	土木費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	土木管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	02	建築指導費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価 拡大
根拠法令要綱等	耐震改修促進法，成田市住宅耐震診断等補助金交付規則他				
H24決算額	6,518 千円		H25決算額	2,785 千円	
H27決算額	2,964 千円		H28当初予算額	4,593 千円	
			H26決算額	1,613 千円	
			H29計画額	5,387 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	5,427 千円	2,697	998			1,732

事業の概要等	
<p>既存建築物の耐震化を促進し，災害に強いまちづくりを進めるため，無料耐震相談を実施するほか，住宅の耐震診断及び改修に対し補助する。</p> <p>平成29年度から，更なる耐震化促進を図るため，住宅の耐震診断および改修の補助について，非木造住宅を対象に加えるとともに，マンションの予備診断についても補助する。</p>	
○ 報償費	238 千円
・ 住宅耐震相談会相談員謝礼	
○ 需用費	409 千円
・ 消耗品費	32 千円
・ 印刷製本費	377 〃
○ 負担金補助及び交付金	4,780 千円
・ 住宅耐震診断補助金	980 千円
・ 〃 改修補助金	3,800 〃
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 2,697 千円
○ 県補助金	・ 住宅・建築物の耐震化サポート事業補助金 998 〃

事業名		10-05 道路等補修事業		部課名		土木部 道路管理課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える		
目	02	道路維持費	施策の方向	03	道路施設の適切な維持管理に努めます。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等							
H24決算額	252,723千円		H25決算額	249,776千円		H26決算額	338,819千円
H27決算額	237,629千円		H28当初予算額	258,010千円		H29計画額	238,010千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	230,522千円	2,310				228,212

事業の概要等	
<p>生活基盤となる道路の安全を維持するため、舗装及び歩道等の修繕を行う。          平成29年度は、これまでに実施した点検調査に基づく修繕計画の策定と、ライフラインが埋設されている市街地において、舗装修繕前に空洞調査を実施する。</p>	
○ 需用費	45,000千円
・ 修繕料	
○ 委託料	7,512千円
・ 修繕計画策定委託料	
・ 路面下空洞調査委託料	
○ 工事請負費	175,000千円
・ 舗装修繕工事（野毛平大室線他）（債務負担行為分他）	
・ 歩道等修繕工事（玉造二丁目緑道24号線他）	
○ その他	3,010千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	2,310千円
・ 社会資本整備総合交付金	

事業名		10-08 橋りょう補修事業		部課名		土木部 道路管理課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える			
目	02	道路維持費	施策の方向	03	道路施設の適切な維持管理に努めます。			
新規・継続の別		一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大		
根拠法令要綱等								
H24決算額		27,052 千円	H25決算額		54,528 千円	H26決算額		83,212 千円
H27決算額		100,457 千円	H28当初予算額		215,000 千円	H29計画額		423,000 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	354,100 千円	47,657		169,300		137,143

事業の概要等	
<p>市が管理する232橋について、近接目視を基本とした定期点検を実施し、橋りょうの健全度を診断するとともに、長寿命化修繕計画に基づく修繕工事を実施する。</p> <p>また、平成24年に郷部大橋の下で発生した火災により損傷した橋桁の補修工事を実施する。</p>	
○ 委託料	159,100 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 橋りょう長寿命化修繕実施設計委託料（磯部新橋他）</li> <li>・           "                    工事委託料（元不動歩道橋他）</li> <li>・ 橋りょう点検調査委託料（赤坂7号橋他）（債務負担行為分他）</li> </ul>	
○ 工事請負費	195,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 橋りょう長寿命化修繕工事（中橋他）</li> <li>・ 郷部大橋補修工事（平成29～30年度継続事業 総事業費 180,000千円）</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会資本整備総合交付金</li> </ul>
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 橋りょう整備事業債</li> </ul>
	47,657 千円
	169,300 "

事業名		10-10 生活道路整備事業		部課名		土木部 土木課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える			
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H24決算額		484,997千円	H25決算額		543,554千円	H26決算額		769,913千円
H27決算額		408,206千円	H28当初予算額		753,274千円	H29計画額		864,430千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	875,240千円	3,300		488,800		383,140

事業の概要等	
日常生活で利用する生活道路について、利便性、安全性を向上させるために整備を促進する。	
○ 役務費	5,001千円
・ 不動産鑑定手数料他	
○ 委託料	98,425千円
・ 実施設計，測量調査委託料（川栗東和田線 他13路線）	
・ 登記用図面作成等委託料他	
○ 工事請負費	699,700千円
・ 道路改良工事（花立台前畑線 他28路線）（債務負担行為分）	
・ 並木町大久保台市道流末排水工事（平成28～31年度継続事業 総事業費 843,000千円）	
○ 公有財産購入費	20,000千円
・ 用地購入費	
○ 負担金補助及び交付金	25,455千円
・ 飯仲伊籬線整備事業負担金	19,440千円
・ 北羽鳥町田線整備事業負担金（債務負担行為分）	6,000 〃
・ その他	15 〃
○ 補償補填及び賠償金	25,000千円
・ 物件移転等補償費他	
○ その他	1,659千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 3,300千円
○ 市債	・ 市道整備事業債 488,800 〃

事業名		10-20 幹線道路整備事業		部課名		土木部 土木課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える		
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市幹線道路網整備計画						
H24決算額	491,963 千円		H25決算額	642,715 千円		H26決算額	478,935 千円
H27決算額	704,348 千円		H28当初予算額	731,138 千円		H29計画額	720,832 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	700,475 千円	129,525		371,100	7,500	192,350

事業の概要等	
<p>国道や県道、公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を、成田市幹線道路網整備計画に基づき計画的に整備する。</p>	
○ 役務費	4,000 千円
・ 不動産鑑定手数料	
○ 委託料	36,721 千円
・ 実施設計、測量調査委託料（川栗畑ヶ田線 他1路線）	
・ 登記用図面作成等委託料	
○ 工事請負費	441,000 千円
・ 道路改良工事（伊能吉岡線 他11路線）（債務負担行為分他）	
○ 公有財産購入費	40,000 千円
・ 用地購入費（債務負担行為分他）	
○ 負担金補助及び交付金	163,610 千円
・ 川栗畑ヶ田線整備事業負担金（債務負担行為分）	
○ 補償補填及び賠償金	15,000 千円
・ 物件移転等補償費他	
○ その他	144 千円
特定財源の内訳	
○ 負担金	・ 市道成田神崎線整備事業費負担金 7,500 千円
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 129,525 〃
○ 市債	・ 市道整備事業債 371,100 〃

事業名		15-01 側溝・排水整備事業		部課名		土木部 道路管理課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える			
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H24決算額		163,459千円	H25決算額		121,375千円	H26決算額		148,845千円
H27決算額		163,984千円	H28当初予算額		153,500千円	H29計画額		153,500千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	158,500千円					158,500

事業の概要等	
道路側溝の整備及び流末となる排水整備を行う。	
○ 委託料	15,000千円
・ 測量調査委託料	
○ 工事請負費	143,500千円
・ 側溝整備工事（宗吾下方線 他15路線 1,805m）	
・ 排水整備工事（成田土室線 他 3路線 520m）	

特定財源の内訳

事業名		20-10 準用河川整備事業		部課名		土木部 土木課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	08	土木費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり			
項	03	河川費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる			
目	01	河川総務費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H24決算額		66,478 千円	H25決算額		67,080 千円	H26決算額		68,646 千円
H27決算額		89,308 千円	H28当初予算額		105,449 千円	H29計画額		84,181 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	104,150 千円	10,000		13,500	55,250	25,400

事業の概要等		
<p>準用河川（10河川）の管理及び整備を行い、集中豪雨や台風による水害に備え、市民のうるおいの場となる良好な水辺環境を整備する。</p>		
○ 委託料	29,900 千円	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 草刈委託料</li> <li>・ 実施設計委託料</li> </ul>		
○ 工事請負費	71,000 千円	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 準用河川整備工事（松崎川，天昌寺川）</li> <li>・     〃   改修工事（天昌寺川，浄向川，大須賀川，下田川）</li> </ul>		
○ その他	3,250 千円	
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会資本整備総合交付金</li> </ul>	10,000 千円
○ 財産運用収入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 準用河川天昌寺川整備基金利子</li> </ul>	10 〃
○ 繰入金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・                     〃                   繰入金</li> </ul>	55,240 〃
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川改修事業債</li> </ul>	13,500 〃

事業名		20-01 JR・京成成田駅参道口地区整備事業		部課名		都市部 市街地整備課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る		
目	01	都市計画総務費	施策の方向	02	にぎわいのある快適な市街地を整備します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	都市計画法，都市再開発法他						
H24決算額	1,020,643千円		H25決算額	1,937,604千円		H26決算額	5,863,676千円
H27決算額	738,549千円		H28当初予算額	123,636千円		H29計画額	35,132千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	39,149千円	12,690		17,100		9,359

事業の概要等	
<p>都市再開発法の都市再開発方針において定めたJR・京成成田駅参道口地区について、市街地環境改善・防災性の向上等を目指し、土地の高度利用及び都市機能の更新に関する方針を検討する。 あわせて、市道並木町土屋線の拡幅工事関係業務を推進する。</p>	
○ 役務費	860千円
・ 不動産鑑定手数料	
○ 補償補填及び賠償金	38,289千円
・ 物件移転等補償費	

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	12,690千円
○ 市債	・ JR・京成成田駅参道口地区整備事業債	17,100 〃

事業名		25-01 表参道整備事業		部課名		都市部 市街地整備課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る		
目	01	都市計画総務費	施策の方向	02	にぎわいのある快適な市街地を整備します。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等	街並み・街づくり事業等補助金交付要領（上町・花崎町地区，仲町地区）						
H24決算額	191,536千円		H25決算額	93,292千円		H26決算額	175,403千円
H27決算額	81,340千円		H28当初予算額	281,039千円		H29計画額	400,580千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	330,272千円	121,985		161,500		46,787

事業の概要等	
<p>表参道の花崎町，上町地区沿道の建物を各々2mセットバックすることにより，歩行者空間を確保するとともに建物の切取り改造にあわせファサードを整備し，成田山新勝寺の参道にふさわしい街並み景観形成を図る。仲町地区にあっては伝統的建築物の保全に力点を置き，歴史的景観を保全する。</p> <p>また，門前町の特徴を生かした街並み景観の形成を図るため，表参道の車道を石畳風の舗装に改修する。</p> <p>【仲町地区】 伝統的建築物の保全整備を中心とした，門前商店街の形成                  【上町地区】 セットバックによる歩道整備とあわせ，伝統的な街並みによる商店街の形成                  【花崎町地区】 駅前地区との整合を図りながら，近代的な商店街の形成                  上町地区と連続性を考慮したセットバック事業による歩道整備</p>	
○委託料	24,180千円
・測量調査委託料（12件），物件調査委託料（11件），架空線地中化工事等委託料（7件）	
○工事請負費	101,770千円
・歩道整備工事（約70m）	
・車道整備工事（約450m）	
○公有財産購入費（用地約139㎡）	24,323千円
○負担金補助及び交付金	6,020 〃
・街づくり協議会等補助金（4件），仲町重要保全建築物補助金（6件），上町街並み事業補助金（1件），花崎町街並み事業補助金（4件）	
○補償補填及び賠償金（物件移転等補償費5件）	173,150千円
○その他	829 〃
特定財源の内訳	
○国庫補助金	・社会資本整備総合交付金 121,985千円
○市債	・表参道整備事業債 161,500 〃

事業名	35-01 ニュータウン中央線整備事業	部課名	都市部 市街地整備課
-----	---------------------	-----	------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08 土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	04 都市計画費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	03 街路事業費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	都市計画法				
H24決算額	405,935 千円	H25決算額	242,187 千円	H26決算額	201,542 千円
H27決算額	583,723 千円	H28当初予算額	1,290,110 千円	H29計画額	1,599,100 千円

H29予算額	事業費 1,899,388 千円	財源内訳（千円）							
		国庫支出金	691,100	県支出金		地方債	933,000	その他財源	

### 事業の概要等

ニュータウン中央線は、並木町地先の国道51号を起点とし松崎地先の県道成田安食線バイパスに至る、延長5,440m幅員25～27mの都市計画道路であり、未整備となっている玉造地先から松崎地先までの900mを整備する。

平成29年度は、引き続き道路築造工事を進めるとともに、JR線立体交差工事を実施する。

平成20～30年度継続事業（総事業費 5,800,000千円）

- 使用料及び賃借料 4,424 千円
  - ・ 土地借上料（工事ヤード借地8,794㎡）
- 工事請負費 124,316 千円
  - ・ 道路築造工事
- 公有財産購入費 50,648 千円
  - ・ 用地購入費（2,113㎡）
- 負担金補助及び交付金 1,720,000 千円
  - ・ JR線立体交差工事負担金

### 特定財源の内訳

- 国庫補助金 691,100 千円
  - ・ 社会資本整備総合交付金
- 市債 933,000 〃
  - ・ ニュータウン中央線整備事業債

事業名	26-10 住区基幹公園整備事業			部課名	都市部 公園緑地課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える
目	04	公園費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	都市公園法				
H24決算額	37,867 千円		H25決算額	53,461 千円	
H27決算額	90,379 千円		H28当初予算額	99,000 千円	
			H26決算額	34,787 千円	
			H29計画額	112,000 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	58,500 千円	8,000		33,300	17,200	

事業の概要等	
<p>市民の身近な都市公園として、住区基幹公園（街区・近隣・地区公園）を整備して児童の遊戯，幅広い年齢層の運動及び憩いの場として活用するとともに，地域のコミュニティの拠点として確保整備をする。</p> <p>また，多様なニーズへの対応として，人と犬とが共に安らげるレクリエーションの場としてのドッグランを整備する。</p>	
○ 委託料	500 千円
・ 実施設計委託料	
○ 工事請負費	58,000 千円
・ 街区公園再整備工事（花内他5街区公園健康遊具等）	
・ グリーンウォーターパーク整備工事	
・ ドッグラン整備工事	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	8,000 千円
・ 社会資本整備総合交付金	
○ 市債	33,300 〃
・ 都市公園整備事業債	

事業名	15-01 市営住宅維持管理事業	部課名	土木部 建築住宅課
-----	------------------	-----	-----------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	08 土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	06 住宅費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える	
目	01 住宅管理費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等	公営住宅法、成田市営住宅条例				
H24決算額	34,595 千円	H25決算額	20,010 千円	H26決算額	26,594 千円
H27決算額	25,372 千円	H28当初予算額	74,675 千円	H29計画額	31,279 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	26,045 千円	1,150			12,853	12,042

事業の概要等

市営住宅への入退去や修繕など、適正な管理を行う。  
平成29年度から、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填を図るため、UR賃貸住宅の借上げを行う。

○ 報酬	124 千円
・ 市営住宅入居者選考委員会委員報酬8人分	
○ 需用費	9,097 千円
・ 消耗品費	97 千円
・ 修繕料	9,000 〃
○ 使用料及び賃借料	5,443 千円
・ 公営住宅借上料	
・ その他	
○ 工事請負費	4,750 千円
・ 解体工事	
○ その他	6,631 千円

特定財源の内訳

○ 使用料	・ 市営住宅使用料	7,548 千円
	・ 〃 駐車場使用料	5,305 〃
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	1,150 〃

第9款 消防費

予算書ページ

317

事業名	25-01 消防庁舎整備事業			部課名	消防本部 消防総務課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	09 消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり	
項	01 消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる	
目	01 常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	消防組織法				
H24決算額	631,211千円	H25決算額	0千円	H26決算額	9,454千円
H27決算額	6,808千円	H28当初予算額	79,681千円	H29計画額	527,414千円

H29予算額	事業費 648,561千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債 464,000	その他財源 一般財源 184,561

事業の概要等	
<p>昭和46年6月に開署した三里塚署庁舎の老朽化が著しく、耐震性も低いことから、平成30年度の新庁舎開署を目指し、建替え工事を行う。平成29年度は、平成28年度に契約締結した新庁舎の建設工事を実施するほか、引き続き仮庁舎の借上げを行う。</p> <p>平成28～30年度継続事業（総事業費 859,293千円）</p> <p>○ 委託料 17,779千円 ・ 工事監理委託料</p> <p>○ 使用料及び賃借料 29,828千円 ・ 三里塚消防署仮設庁舎借上料（債務負担行為分）（継続費外） （リース期間：平成28年5月から平成30年5月）</p> <p>○ 工事請負費 600,954千円 ・ 三里塚消防署建設工事</p> <p>【新庁舎施設概要】 場 所：三里塚2番地 延床面積：約1,470㎡（予定） 構 造：鉄筋コンクリート造（庁舎棟），鉄骨造（車庫棟），地上2階建 内 容：1階 消防活動スペース（室名：車庫，倉庫，消毒室，防火衣収納庫） 執務スペース（室名：事務室，多目的室，防火相談室，書庫） 生活スペース（室名：仮眠室（一部）） 2階 消防活動スペース（室名：会議室，訓練スペース） 生活スペース（室名：仮眠室，食堂，浴室等，女性職員専用スペース）</p>	
特定財源の内訳	
○ 市債	・ 消防庁舎整備事業債 464,000千円

事業名	45-01 消防車両・装備強化整備事業			部課名	消防本部 警防課		
予算科目	施策の体系						
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうらおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	01	常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続		
根拠法令要綱等	消防力の整備指針						
H24決算額	77,437	千円	H25決算額	115,670	千円		
H26決算額			H27決算額	193,176	千円		
		H28当初予算額	156,925	千円	H29計画額	218,246	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	229,348	千円	31,748		156,300	41,300

事業の概要等	
<p>消防車両等の更新計画に基づき更新を行い、消防力の強化を図る。  更新年数：消防ポンプ自動車15年，高規格救急車8年，指揮車及び広報車10年</p>	
○ 委託料	1,882 千円
・ 空気呼吸器保守点検委託料	
・ その他	
○ 使用料及び賃借料	5,210 千円
・ 庁用車借上料（平成29年度更新 大栄指揮1号車・公津広報1号車）	
○ 備品購入費	210,395 千円
・ 三里塚消防署支援車（給水車からの車両種別変更） （初年度登録 平成3年11月，走行距離 11,413km）	
・ 成田消防署水槽付消防ポンプ自動車 （初年度登録 平成8年10月，走行距離 52,717km）	
・ 飯岡分署水槽付消防ポンプ自動車 （初年度登録 平成9年11月，走行距離 60,884km）	
・ 空港分署高規格救急自動車 （初年度登録 平成20年12月，走行距離 156,840km）	
・ 現場用備品	
○ 公課費	1,095 千円
・ 自動車重量税	
○ その他	10,766 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 緊急消防援助隊設備整備費補助金 31,748 千円
○ 市債	・ 消防車両・装備強化整備事業債 156,300 千円

事業名	10-01 消防団に関する経費			部課名	消防本部 消防総務課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	02	非常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	消防組織法，消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律						
H24決算額	131,445 千円		H25決算額	115,711 千円		H26決算額	114,985 千円
H27決算額	113,574 千円		H28当初予算額	114,760 千円		H29計画額	114,851 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	117,969 千円		94		3,598	114,277

事業の概要等	
<p>地域防災の中核を担う消防団活動を支えるため、成田市消防団条例に基づき、報酬や出動手当を支給するほか、消防団活動に必要な装備品の充実強化を図る。</p> <p>平成29年度から、火災出動手当の単価を1,500円から3,000円に増額し、さらに、消防団員の活動時の安全を確保するため、活動時に必要な安全装備品を整備する。</p>	
○ 報酬	45,498 千円
・ 消防団員報酬1,500人分	
○ 旅費	15,672 千円
・ 火災警戒訓練出動手当	14,800 千円
・ その他	872 〃
○ 備品購入費	847 千円
・ 消防用ホース	
・ 消火器	
○ その他	55,952 千円
特定財源の内訳	
○ 県補助金	94 千円
・ 消防防災施設整備事業補助金	
○ 雑入	3,598 〃
・ 消防団員安全装備品整備等助成金	

事業名		20-01 消防団拠点施設整備事業		部課名		消防本部 消防総務課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	03	消防施設費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等		消防組織法					
H24決算額		19,253 千円	H25決算額		40,522 千円	H26決算額 47,750 千円	
H27決算額		25,465 千円	H28当初予算額		19,006 千円	H29計画額 39,990 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	31,556 千円			29,500		2,056

事業の概要等	
<p>消防団拠点施設整備事業計画に基づき、各部の器具庫等を整備する。          平成29年度は、第7分団第6部（三里塚）器具庫の建替えを実施するとともに、器具庫等の解体工事を行う。</p> <p>○ 委託料 <span style="float:right">4,224 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施設計委託料</li> <li>・ 工事監理 〃</li> <li>・ 測量調査 〃</li> <li>・ 地質調査 〃</li> </ul> <p>○ 工事請負費 <span style="float:right">27,332 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防器具庫建設工事</li> <li>・ 〃 解体工事</li> </ul> <p>【第7分団第6部（三里塚）器具庫】          所在地：三里塚187          延床面積：約72㎡          構造：木造2階建</p>	
特定財源の内訳	
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防団拠点施設整備事業債 <span style="float:right">29,500 千円</span></li> </ul>

事業名		25-01 消防水利整備事業		部課名		消防本部 警防課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり			
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる			
目	03	消防施設費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		消防法，水道法，消防水利の基準						
H24決算額		51,575千円	H25決算額		51,473千円	H26決算額		43,696千円
H27決算額		37,363千円	H28当初予算額		32,444千円	H29計画額		20,207千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	24,599千円	2,693		7,400		14,506

事業の概要等		
<p>耐震性貯水槽及び消火栓を計画的に整備するとともに、既存の貯水槽の維持管理を行う。 平成29年度は、松崎地先に40t級の貯水槽を新設する。</p>		
○ 需用費	6,000千円	
・ 修繕料		
○ 工事請負費	11,556千円	
・ 耐震性貯水槽整備工事		
40 t 1基：松崎		
・ 貯水槽取壊し工事		
○ 負担金補助及び交付金	6,405千円	
・ 消火栓設置負担金		
○ その他	638千円	
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 消防防災施設整備費補助金	2,693千円
○ 市債	・ 消防水利整備事業債	7,400 〃

第10款 教育費

予算書ページ

334

事業名	25-10 養護補助員配置事業			部課名	教育部 教育指導課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	学習指導内容の充実に努めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	70,860 千円		H25決算額	74,948 千円	
H26決算額			H27決算額	86,881 千円	
H28当初予算額	90,321 千円		H29計画額	99,375 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	100,054 千円				336
					99,718

事業の概要等	
<p>特別支援学級に在籍している児童生徒の障がい種別と状況に応じた個別指導の充実を図るとともに、安全な学校生活の確保等、教育活動において個々に応じた支援を図るため、養護補助員を配置する。</p> <p>平成29年度は、小中学校及び義務教育学校22校に40人を配置する。</p>	
○ 共済費	15,184 千円
○ 賃金	84,101 千円
・ 養護補助員賃金	
週5日勤務 40人（前年度比増減なし）	
○ その他	769 千円
特定財源の内訳	
○ 雑入	336 千円
・ 本人負担雇用保険料	

事業名	40-05 学校支援地域本部事業			部課名	教育部 学務課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	01	教育総務費	基本施策	02	学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる		
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育む体制づくりを推進します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等	教育基本法，教育振興基本計画（文部科学省の学校支援地域本部事業），千葉県地域とともに歩む学校づくり推進事業						
H24決算額	0千円		H25決算額	0千円		H26決算額	0千円
H27決算額	509千円		H28当初予算額	649千円		H29計画額	1,267千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,267千円		844			423

事業の概要等	
<p>学校教育が多様な課題を抱える中で、地域がさまざまな形で学校を支援していくことが求められており、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てることが重要であることから、これまでの地域が参画するボランティア活動を、さらに発展させて組織的なものとし、より効果的に学校の支援を図る。</p> <p>平成29年度から実施校を4校から8校に拡大し、学校教育及び地域の教育力のさらなる充実を図る。</p>	
○ 報償費	1,217千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校支援地域本部運営委員等謝礼</li> <li>  運営委員会の設置経費（運営委員12人）</li> <li>  地域コーディネーターの配置経費（8人）</li> <li>  ボランティアは無償</li> </ul>	
○ 需用費	50千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費</li> <li>  各本部運営費（8本部）</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○ 県補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校支援地域本部事業費補助金</li> </ul>
	844千円

事業名	55-05 英語科研究開発事業			部課名	教育部 教育指導課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	03	国際性豊かなまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	国際理解を促進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	英語によるコミュニケーション能力の育成を目指します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	教育課程特例校制度（関連法令 学校教育法施行規則第55条の2）				
H24決算額	162,747千円		H25決算額	169,454千円	
H26決算額			H27決算額	168,115千円	
H28当初予算額	170,105千円		H29計画額	182,956千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	181,798千円			625	181,173

事業の概要等	
<p>全小学校を教育課程特例校として英語科を設置し、20分の英語科授業を1～4学年においては週2回、5～6学年においては20分週2回の授業に加え、45分の授業を週1回実施し、児童の実践的コミュニケーション能力の基礎の育成を目指す。</p> <p>中学校では、同じく全校を教育課程特例校として、標準では年間140時間の英語授業を、155時間（1学年）～158時間（2～3学年）に拡充し、コミュニケーション能力の育成及び国際理解教育の推進を図る。</p> <p>また、義務教育学校（下総みどり学園）前期課程及び後期課程においても上記と同様の授業を実施する。</p> <p>平成29年度は、外国人英語講師48人を全小中学校及び義務教育学校に配置する。</p>	
○ 報酬	8,640千円
・ 英語指導助手報酬2人分	
○ 共済費	24,547千円
○ 賃金	147,762千円
・ 外国人英語講師賃金	
週3～5日勤務 48人（前年度比増減なし）	
○ その他	849千円
特定財源の内訳	
○ 雑入	625千円
・ 本人負担雇用保険料	

事業名	60-01 教育支援センター運営事業	部課名	教育部 教育指導課
-----	--------------------	-----	-----------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	01 教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	03 教育研究指導費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	成田市教育支援センター設置条例				
H24決算額	10,815 千円	H25決算額	10,971 千円	H26決算額	10,017 千円
H27決算額	9,692 千円	H28当初予算額	12,172 千円	H29計画額	12,836 千円

H29予算額	事業費 12,617 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 36
					一般財源 12,581

事業の概要等

学校不適応等により登校できない児童生徒の学校復帰を目的として、「ふれあいる一む21」を開設し、不登校児童生徒の学校復帰の支援や教育相談を行う。

平成29年度から、「ふれあいる一む21」に通所する児童生徒の学校復帰の支援を図るとともに、児童生徒一人ひとりが抱える多様な問題に対応することを目的に、家庭訪問型の支援を行う教育支援センター巡回指導員を配置し、不登校児童生徒の学校復帰へのさらなる支援を図る。

○ 共済費 1,520 千円

○ 賃金 9,098 千円  
 ・ 教育支援センター指導員賃金  
 指導員 週3日勤務7人（前年度比増減なし）  
 巡回指導員 週1～2日勤務1人（平成29年度から配置）

○ 報償費 303 千円  
 ・ 指導員アドバイザー謝礼 231 千円  
 ・ 学生サポーター謝礼 72 〃

○ その他 1,696 千円

特定財源の内訳

○ 雑入 ・ 本人負担雇用保険料 36 千円

事業名	77-01 個性を生かす教育推進事業			部課名	教育部 学務課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	01 教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	03 教育研究指導費	施策の方向	01	学習指導内容の充実に努めます。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	成田市学校サポート教員配置要綱, 成田市健康推進教員配置要綱, 非常勤職員の採用等に関する要領				
H24決算額	158,677 千円	H25決算額	162,735 千円	H26決算額	179,608 千円
H27決算額	179,584 千円	H28当初予算額	185,888 千円	H29計画額	177,850 千円

H29予算額	事業費 178,980 千円	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 606
					一般財源 178,374

事業の概要等	
<p>子どもの『生きる力』を育み、個性の伸長を目指すために、一人ひとりの子どもに応じたきめ細かな指導を行うことを目的に、基礎・基本の徹底を図るとともに、教育相談・生徒指導面における細かな指導体制を強化し、児童生徒一人ひとりのニーズや個性に応じた教育の一層の実現を推進する。</p> <p>平成29年度は、学校サポート教員を38人、健康推進教員を12人配置する。</p>	
○ 共済費	26,740 千円
○ 賃金	151,513 千円
・ 学校サポート教員賃金	117,615 千円
・ 健康推進教員賃金	33,898 千円
年220日勤務 50人（前年度比3人減）	
○ 旅費	726 千円
○ 使用料及び賃借料	1 千円
・ 施設入場料	
特定財源の内訳	
○ 雑入	606 千円
・ 本人負担雇用保険料	

事業名		10-01 小学校就学援助費支給事業	部課名		教育部 学務課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	02	教育振興費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	学校教育法，就学困難な児童生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律，成田市就学援助費支給規則				
H24決算額	25,983 千円	H25決算額	25,327 千円	H26決算額	27,421 千円
H27決算額	28,272 千円	H28当初予算額	32,158 千円	H29計画額	28,904 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	32,158 千円	53	69		1	32,035

事業の概要等	
<p>経済的理由により就学が困難な児童の保護者からの申請を受け、援助が必要な児童を認定し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで義務教育の円滑な実施を図る。</p> <p>就学援助費の支給対象者は、要保護児童（生活保護法による被保護者）と準要保護児童（成田市に住民票があり、居住していること。また、定められた要件を満たす者）の保護者となる。</p> <p>平成29年度は、要保護児童が5人、準要保護児童が404人見込まれる。</p>	
○ 扶助費	32,158 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要保護及び準要保護児童援助費（内訳） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校給食費 404 人 21,242 千円</li> <li>・ 新入学児童学用品費 62 " 1,269 "</li> <li>・ 学用品費・通学用品費 404 " 5,377 "</li> <li>・ 校外活動費（泊なし） 404 " 634 "</li> <li>・ "（泊あり） 97 " 351 "</li> <li>・ 修学旅行費 82 " 1,762 "</li> <li>・ 通学費 2 " 22 "</li> <li>・ クラブ活動費 30 " 82 "</li> <li>・ P T A会費 404 " 1,366 "</li> <li>・ 生徒会費 22 " 53 "</li> </ul> </li> </ul>	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要保護児童援助費補助金 53 千円</li> </ul>
○ 県補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被災幼児児童生徒就学支援事業交付金 69 "</li> </ul>
○ 財産運用収入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふるさと基金利子 1 "</li> </ul>

事業名		65-01 小学校校内LAN整備事業		部課名		教育部 教育総務課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する		
目	02	教育振興費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等							
H24決算額	51,680千円		H25決算額	51,093千円		H26決算額	45,630千円
H27決算額	48,668千円		H28当初予算額	52,812千円		H29計画額	63,182千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	61,644千円					61,644

事業の概要等	
<p>情報通信技術（ICT）教育や校務の情報化を推進するため、校内の情報通信ネットワーク（LAN）や校務用機器等を整備する。</p> <p>平成29年度は、平成28年度に引き続き、普通教室へのLANが未整備の3校（八生小、加良部小、玉造小）にLANの整備を行うほか、教職員の校務負担を軽減し、児童に向き合う時間や教材研究の時間等をより確保するため、児童の基礎情報や出欠情報等を管理できる校務支援システムを全学校に導入する。</p>	
○ 委託料	17,142千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校内LANコンピュータ装置保守点検委託料</li> <li>・ 電算処理委託料</li> </ul>	
○ 使用料及び賃借料	44,502千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校内LANコンピュータ装置借上料</li> </ul>	
特定財源の内訳	

事業名	30-04 小学校大規模改造事業			部課名	教育部 学校施設課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	0 千円		H25決算額	5,171 千円	
H27決算額	834,968 千円		H28当初予算額	575,642 千円	
H26決算額			H29計画額	652,675 千円	
				812,643 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	127,172 千円				一般財源 127,172

事業の概要等	
<p>建築後30年を目処に、老朽化した学校施設の大規模な改修を行う。平成29年度は、橋賀台小学校の改修工事基本・実施（東棟分）設計及び豊住小学校、新山小学校の仮設校舎の借上げを行う。</p>	
○ 役務費	48 千円
・ 手数料	
○ 委託料	24,574 千円
・ 橋賀台小学校改修工事基本・実施設計委託料	
・ 電算処理委託料	
○ 使用料及び賃借料	102,550 千円
・ 豊住小学校仮設校舎借上料（債務負担行為分）	
・ 新山小学校            "            (            "            )	
特定財源の内訳	

事業名	60-30 本城小学校増築事業			部課名	教育部 学校施設課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	02 小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	03 学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
新規・継続の別	新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等					
H24決算額	0 千円	H25決算額	0 千円	H26決算額	0 千円
H27決算額	0 千円	H28当初予算額	0 千円	H29計画額	132,453 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	62,404 千円				62,404

事業の概要等	
<p>本城小学校区の児童数増加により、平成31年度に教室不足が生じることから、校舎の増築を行う。 平成29年度は、建設を予定している隣接地の用地取得を行うとともに、増築棟の基本・実施設計等を行う。</p> <p>○ 役務費 <span style="float:right">220 千円</span>          ・ 手数料</p> <p>○ 委託料 <span style="float:right">30,284 千円</span>          ・ 基本・実施設計委託料          ・ 測量調査委託料          ・ 物件調査 〃</p> <p>○ 公有財産購入費 <span style="float:right">16,900 千円</span>          ・ 用地購入費（約1,300㎡）</p> <p>○ 補償補填及び賠償金 <span style="float:right">15,000 千円</span>          ・ 物件移転等補償費</p> <p>【施設概要】（予定）          構造：鉄筋コンクリート造2階建          延べ面積：約680㎡          施設：普通教室4教室          供用開始：平成31年4月</p>	
特定財源の内訳	

事業名		65-05 大栄地区小中一体型校舎建設事業		部課名		教育部 学校施設課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計		基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10	教育費		基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	02	小学校費		基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
	03	中学校費					
目	03	学校建設費		施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
新規・継続の別		継続		補助・単独の別		補助	
						事務事業評価	
						維持継続	
根拠法令要綱等							
H24決算額		0 千円		H25決算額		0 千円	
H26決算額		51,162 千円		H27決算額		55,084 千円	
H28当初予算額		111,418 千円		H29計画額		325,040 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	331,938 千円	5,584		19,600		306,754

事業の概要等

大栄地区は児童数が減少傾向にあり、一部の学校が過小規模になると見込まれていることから、学校規模の適正化を図るため地区内小学校5校を統合するとともに、中学校との一体型校舎として建設する。

平成29年度は、雨水調整槽設置工事等のメイングラウンド整備や体育倉庫等の建築工事を行う。

平成29年度～34年度継続事業  
 （小学校費4,049,002千円、中学校費3,367,745千円、総事業費7,416,747千円）

○ 使用料及び賃借料 3,938 千円  
 ・ 仮設倉庫借上料

○ 工事請負費 328,000 千円  
 ・ 整備工事

**【施設概要】**  
 構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）3階建  
 延べ面積：約14,000㎡  
 施設：小中一体型校舎（児童ホームを含む）、屋内運動場ほか  
 開校目標：平成33年度

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金	5,584 千円
○ 市債	・ 大栄地区小中一体型校舎建設事業債	19,600 〃

事業名		15-01 中学校就学援助費支給事業		部課名		教育部 学務課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）			
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり			
項	03	中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する			
目	02	教育振興費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		学校教育法，就学困難な児童生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律，成田市就学援助費支給規則						
H24決算額		27,977 千円	H25決算額		31,612 千円	H26決算額		34,002 千円
H27決算額		33,811 千円	H28当初予算額		40,730 千円	H29計画額		40,637 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	40,030 千円	287	144		2	39,597

事業の概要等	
<p>経済的理由により就学が困難な生徒の保護者からの申請を受け、援助が必要な生徒を認定し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで義務教育の円滑な実施を図る。</p> <p>就学援助費の支給対象者は、要保護生徒（生活保護法による被保護者）と準要保護生徒（成田市に住民票があり、居住していること。また、定められた要件を満たす者）の保護者となる。</p> <p>平成29年度は、要保護生徒が10人、準要保護生徒が284人見込まれる。</p>	
○ 扶助費	40,030 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要保護及び準要保護生徒援助費（内訳） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校給食費 284 人 16,981 千円</li> <li>・ 新入学生徒学用品費 96 " 2,261 "</li> <li>・ 学用品費・通学用品費 284 " 6,758 "</li> <li>・ 校外活動費（泊なし） 284 " 645 "</li> <li>・ "（泊あり） 5 " 31 "</li> <li>・ 修学旅行費 103 " 5,932 "</li> <li>・ 通学費 1 " 93 "</li> <li>・ クラブ活動費 186 " 5,520 "</li> <li>・ P T A会費 284 " 1,190 "</li> <li>・ 生徒会費 284 " 619 "</li> </ul> </li> </ul>	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要保護生徒援助費補助金 287 千円</li> </ul>
○ 県補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被災幼児児童生徒就学支援事業交付金 144 "</li> </ul>
○ 財産運用収入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふるさと基金利子 2 "</li> </ul>

事業名		65-01 中学校校内LAN整備事業		部課名		教育部 教育総務課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	03	中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する		
目	02	教育振興費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。		
新規・継続の別		一部新規		補助・単独の別		単独	
						事務事業評価	
						拡大	
根拠法令要綱等							
H24決算額		19,992 千円		H25決算額		26,965 千円	
H26決算額		27,339 千円		H27決算額		27,306 千円	
H28当初予算額		28,201 千円		H29計画額		28,174 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	27,054 千円					27,054

事業の概要等	
<p>情報通信技術（ICT）教育や校務の情報化を推進するため、校内の情報通信ネットワーク（LAN）や校務用機器等を整備する。</p> <p>平成29年度は、借上期間終了となる3校（中台中、大栄中、公津の杜中）において機器の更新を行うほか、教職員の校務負担を軽減し、生徒に向き合う時間や教材研究の時間等をより確保するため、生徒の基礎情報や出欠情報等を管理できる校務支援システムを全学校に導入する。</p>	
○ 委託料	7,083 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校内LANコンピュータ装置保守点検委託料</li> <li>・ 電算処理委託料</li> </ul>	
○ 使用料及び賃借料	19,971 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校内LANコンピュータ装置借上料</li> </ul>	
特定財源の内訳	

事業名		60-05 久住中学校増築事業		部課名		教育部 学校施設課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	03	中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する		
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等							
H24決算額		0 千円		H25決算額		0 千円	
H27決算額		0 千円		H28当初予算額		190,794 千円	
				H26決算額		0 千円	
				H29計画額		486,052 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	390,799 千円	75,856		171,900	34,000	109,043

事業の概要等	
<p>久住中央地区の生徒数の増加による教室不足を解消するため、校舎の増築を行う。 平成28年度～29年度継続事業（総事業費590,564千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 役務費 <span style="float: right;">48 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手数料（継続費外）</li> </ul> </li> <li>○ 委託料 <span style="float: right;">13,396 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施設計委託料</li> <li>・ 工事監理 〃</li> <li>・ 備品運搬 〃 他（継続費外）</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費 <span style="float: right;">375,505 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校舎増築工事</li> </ul> </li> <li>○ 備品購入費 <span style="float: right;">1,850 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校用備品（継続費外）</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【施設概要】</b>            構造：鉄筋コンクリート造2階建            延べ面積：1,188㎡            施設：普通教室7教室</p>	
特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公立学校施設整備費負担金 <span style="float: right;">75,856 千円</span></li> <li>○ 雑入 <span style="float: right;">34,000 〃</span></li> <li>○ 市債 <span style="float: right;">171,900 〃</span></li> <li>・ 中学校空調設備機能回復工事補助金</li> <li>・ 久住中学校増築事業債</li> </ul>

事業名		13-01 私立幼稚園幼児教育振興事業		部課名		健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	04	幼稚園費	基本施策	03	幼児教育を推進する		
目	01	幼稚園費	施策の方向	02	私立幼稚園における幼児教育の振興を図ります。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	事業統合
根拠法令要綱等		成田市私立幼稚園幼児教育振興費補助金交付規則					
H24決算額		28,574千円	H25決算額		30,595千円	H26決算額 34,005千円	
H27決算額		36,434千円	H28当初予算額		38,676千円	H29計画額 38,676千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	36,267千円				36,267

事業の概要等

市内私立幼稚園の設置者に対して、教育環境の整備及び幼児教育の振興に資するため費用の一部を補助する。また、私立幼稚園間の連携協力体制の確立に寄与することを目的に、市内私立幼稚園9園で組織する私立幼稚園協会が行う事業等に要する経費の一部を補助する。

- 負担金補助及び交付金 36,267千円
  - ・ 私立幼稚園幼児教育振興費補助金 35,677千円
  - ・ 私立幼稚園協会補助金 590 〃

（私立幼稚園幼児教育振興費補助金・内訳）

- ・ 教材の購入に要する費用（施設分） 900千円 施設：9園分
- ・ 〃（園児分） 13,580 〃 園児：1,940人分（9園分）
- ・ 教員の研修に要する費用 485 〃 教員：97人分（9園分）
- ・ 園児の傷害保険に要する費用 572 〃 園児：1,940人分（9園分）
- ・ 障がい児の指導に要する費用 9,020 〃 〃：41人分（6園分）
- ・ 施設設備等に要する費用 11,120 〃 施設：7園分（限度額160万円/1園）

特定財源の内訳

--

事業名	30-01 大栄幼稚園管理運営事業			部課名	健康こども部 保育課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	04	幼稚園費	基本施策	03	幼児教育を推進する		
目	01	幼稚園費	施策の方向	01	公立幼稚園の運営の充実に図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市立大栄幼稚園の設置及び管理に関する条例						
H24決算額	30,914 千円		H25決算額	33,911 千円		H26決算額	46,782 千円
H27決算額	50,093 千円		H28当初予算額	101,912 千円		H29計画額	51,871 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	56,883 千円	736	736		12,529	42,882

事業の概要等	
大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興に関する事務を遂行するために必要な事業の推進を図る。	
平成29年度園児数（見込）	
年長組	2クラス 62人（うち預かり保育利用者13人）
年中組	2 " 62人（ " 10 "）
年少組	2 " 44人（ " 2 "）
	合計 168人
○賃金	31,012 千円
・幼稚園教諭賃金	18,795 千円
・養護教諭賃金	3,075 "
・養護補助員賃金	9,136 "
・歯科衛生士 "	6 "
○委託料	9,996 千円
○その他	15,875 "

特定財源の内訳	
○使用料	8,865 千円
・幼稚園保育料	8,865 千円
・預かり "	1,079 "
・送迎バス使用料	2,487 "
・行政財産 "	1 "
○国庫補助金	736 "
・子ども・子育て支援交付金	736 "
○県補助金	736 "
・ " 補助金	736 "
○雑入	97 "
・本人負担雇用保険料	97 "

事業名		60-01 明治大学・成田社会人大学運営事業		部課名		教育部 生涯学習課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	10	教育費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	05	社会教育費	基本施策	03	大学を活用したまちづくりを推進する			
目	01	社会教育総務費	施策の方向	01	大学や高等学校との連携を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H24決算額		5,390 千円	H25決算額		5,083 千円	H26決算額		5,143 千円
H27決算額		5,363 千円	H28当初予算額		6,249 千円	H29計画額		5,749 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	5,646 千円				2,432	3,214

事業の概要等	
<p>高まる市民の学習ニーズに対応するため、明治大学と連携し、高校生以上の市民を対象とする講座を開設する。</p> <p>国際的な諸問題などを学ぶ「国際社会課程」のほか、今年度より「地域社会課程」、「緑地環境課程」にかわり、歴史や文学、社会情勢など幅広い一般教養を学ぶ「教養文化課程」、一人ひとりが生活の質を高める取組などを考える「ライフマネジメント課程」を開設する。</p> <p>3課程は毎年度テーマを設定し、10回の講座を実施する。</p>	
○ 報償費	218 千円
・ 卒業記念品	
○ 委託料	4,999 千円
・ 開設委託料	
・ バス運行委託料	
○ その他	429 千円
<p>【明治大学・成田社会人大学概要】</p> <p>募集人数：「国際社会課程」「教養文化課程」 各100人</p> <p>募集人数：「ライフマネジメント課程」 40人</p> <p>開設時期：5月～11月</p> <p>回数：各10回</p> <p>受講料：10,000円</p>	
特定財源の内訳	
○ 雑入	2,432 千円
・ 明治大学・成田社会人大学受講料	

事業名	15-01 公民館施設維持管理事業			部課名	教育部 公民館
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	03	公民館費	施策の方向	03	生涯学習施設を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市公民館の設置及び管理に関する条例，成田市公民館の設置及び管理に関する条例施行規則				
H24決算額	168,719 千円	H25決算額	199,072 千円	H26決算額	176,605 千円
H27決算額	174,047 千円	H28当初予算額	191,865 千円	H29計画額	269,097 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	235,373 千円			26,700	1,985	206,688

事業の概要等	
<p>公民館施設を安全・快適に利用できるよう維持・管理を行う。</p> <p>平成29年度は、図書館と共用している中央公民館の受変電設備改修工事を行うほか、豊住公民館の浄化槽改修工事及び橋賀台公民館・成田公民館・中郷公民館のトイレ洋式化工事を行う。</p>	
○ 賃金	46,253 千円
・ 非常勤職員賃金	
○ 需用費	52,006 千円
・ 光熱水費他	
○ 委託料	72,246 千円
・ 管理委託料他	
○ 工事請負費	54,500 千円
・ 中央公民館受変電設備改修工事	
・ 豊住公民館浄化槽改修工事	
・ トイレ洋式化工事	
○ その他	10,368 千円

特定財源の内訳	
○ 使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館使用料 356 千円</li> <li>・ 行政財産使用料 91 〃</li> </ul>
○ 雑入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コピー料 573 〃</li> <li>・ 本人負担雇用保険料 185 〃</li> <li>・ 光熱水費等実費収入 780 〃</li> </ul>
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館施設改修事業債 26,700 〃</li> </ul>

事業名	17-05 公民館大規模改修事業			部課名	教育部 公民館
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	03	公民館費	施策の方向	03	生涯学習施設を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市公民館の設置及び管理に関する条例，成田市公民館の設置及び管理に関する条例施行規則				
H24決算額	2,363 千円		H25決算額	29,761 千円	
H27決算額	5,511 千円		H28当初予算額	32,000 千円	
			H26決算額	34,993 千円	
			H29計画額	331,900 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	353,892 千円			265,400	88,492

事業の概要等	
<p>市内に13館ある公民館すべてが建設後20年以上を経過し、それぞれに老朽化が認められるため、計画的に大規模改修を実施し、市民に安全な施設を提供する。</p> <p>平成29年度は、平成3年開館の大栄公民館において、平成28年度の前面の外壁改修工事に続き、老朽化が著しいプラザホールの空調設備や舞台機構等を改修する。</p>	
○委託料	16,892 千円
・工事監理委託料	
○工事請負費	337,000 千円
・大栄公民館ホール改修工事	
【大栄公民館施設概要】	
開館：平成3年11月	
構造：鉄筋コンクリート造3階建（一部鉄骨造）	
面積：建物延床面積 2,706.39㎡	
特定財源の内訳	
○市債	265,400 千円
・公民館施設改修事業債	

事業名	10-01 図書館施設維持管理事業			部課名	教育部 図書館
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	05	図書館費	施策の方向	03	生涯学習施設を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市立図書館設置条例，成田市立図書館の管理及び運営に関する規則				
H24決算額	37,156 千円		H25決算額	50,088 千円	
H27決算額	43,723 千円		H28当初予算額	55,430 千円	
			H26決算額	117,764 千円	
			H29計画額	129,649 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	149,940 千円			86,900	63,040

事業の概要等	
<p>図書館を安全で快適に利用できるように、適切な維持管理を行う。また、図書館本館は開館から30年以上が経過し、施設の老朽化が進行している状況であるため、計画的に改修を行う。</p> <p>平成29年度は、中央公民館と共用している受変電設備改修工事を行う。</p>	
○ 需用費	19,998 千円
・ 光熱水費他	
○ 委託料	14,987 千円
・ 工事監理委託料他	
○ 使用料及び賃借料	955 千円
・ OA機器借上料他	
○ 工事請負費	114,000 千円
・ 受変電設備改修工事	
【図書館本館施設概要】	
開館年月	： 昭和59年10月
構造	： 鉄筋コンクリート造 2階建
建築面積	： 3,128.24㎡
特定財源の内訳	
○ 市債	86,900 千円
・ 図書館施設改修事業債	

事業名	35-01 国際文化会館施設整備事業	部課名	シティプロモーション部 文化国際課
-----	--------------------	-----	----------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	
項	05 社会教育費	基本施策	02	成田の地域文化や伝統を学ぶ	
目	07 文化振興費	施策の方向	01	文化芸術活動を実践しやすい環境づくりに努めます。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
H24決算額	21,886千円	H25決算額	44,941千円	H26決算額	390,536千円
H27決算額	5,940千円	H28当初予算額	10,595千円	H29計画額	87,000千円

H29予算額	事業費 65,848千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 65,848

事業の概要等

開館から40年以上が経過した成田国際文化会館の適切な維持管理のため、大ホール舞台照明設備装置の改修工事を行う。

- 委託料 2,484千円
  - ・ 工事監理委託料
- 工事請負費 63,364千円
  - ・ 大ホール舞台照明設備改修工事

【国際文化会館施設概要】

建築時期：昭和50年3月  
 構造：鉄筋コンクリート造（一部屋根部分鉄骨併用）  
 面積：33,443㎡（敷地面積）  
           7,060㎡（延床面積）

特定財源の内訳

--

事業名	10-10 スポーツ広場等整備事業	部課名	シティプロモーション部 スポーツ振興課
-----	-------------------	-----	------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	
項	06 保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる	
目	02 施設管理費	施策の方向	03	スポーツ施設の整備を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	成田市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例				
H24決算額	304,097 千円	H25決算額	162,208 千円	H26決算額	96,706 千円
H27決算額	54,483 千円	H28当初予算額	66,926 千円	H29計画額	24,807 千円

H29予算額	事業費 18,832 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 18,832

事業の概要等

市民の健康増進及び地域におけるスポーツ活動の促進を図る。  
平成29年度は、遠山スポーツ広場の拡張に向けた実施設計を行うとともに、久住第2スポーツ広場のトイレ改修工事を行う。

○ 委託料 14,132 千円  
 ・ 久住第2スポーツ広場トイレ改修工事实施設計委託料  
 ・ 遠山スポーツ広場拡張整備工事实施設計委託料

○ 工事請負費 4,700 千円  
 ・ 久住第2スポーツ広場トイレ改修工事

<p><b>【久住第2スポーツ広場施設概要】</b>                  所在地：小泉1131番地                  施設内容：多目的広場                  敷地面積：11,748㎡</p>	<p><b>【遠山スポーツ広場施設概要】</b>                  所在地：本城103番地22                  施設内容：多目的広場，テニスコート                  敷地面積：10,920㎡</p>
--	--

特定財源の内訳

--	--

事業名	20-05 運動公園等整備事業	部課名	シティプロモーション部 スポーツ振興課
-----	-----------------	-----	------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	
項	06 保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる	
目	02 施設管理費	施策の方向	03	スポーツ施設の整備を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	成田市都市公園条例				
H24決算額	434,524 千円	H25決算額	202,522 千円	H26決算額	111,935 千円
H27決算額	438,707 千円	H28当初予算額	178,962 千円	H29計画額	510,804 千円

H29予算額	事業費 157,967 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債 19,000	その他財源 一般財源 138,967

事業の概要等

スポーツ施設の整備充実を図るため、老朽化している大谷津運動公園野球場の観覧席等の改修及び中台運動公園水泳プールのプール槽塗装に向けて実施設計を行う。

また、中台運動公園陸上競技場の公認更新に向けた工事、野球場のバックネット及び管理室改修工事を行うとともに、継続事業として体育館アリーナに空調設備の設置工事を行う。

平成29～30年度継続事業（総事業費 406,336千円）

○ 役務費 111 千円  
 ・ 中台運動公園陸上競技場公認継続検定手数料

○ 委託料 18,432 千円  
 ・ 大谷津運動公園野球場観覧席等改修工事实施設計委託料  
 ・ 中台運動公園プール槽塗装工事設計委託料  
 ・ // 野球場バックネット等改修工事監理委託料  
 ・ // 体育館アリーナ空調設備整備工事監理委託料（継続費）

○ 工事請負費 139,424 千円  
 ・ 中台運動公園陸上競技場改修工事  
 ・ // 野球場バックネット等改修工事  
 ・ // 体育館アリーナ空調設備整備工事（継続費）

【中台運動公園施設概要】  
 所在地：中台5丁目2番地  
 施設内容：体育館、相撲場、野球場、プール  
 陸上競技場、球技場、テニスコート  
 敷地面積：19.94ha

【大谷津運動公園施設概要】  
 所在地：押畑952番地3  
 施設内容：野球場、テニスコート、プール  
 敷地面積：9.8ha

特定財源の内訳

○ 市債	・ 運動施設整備事業債	19,000 千円
------	-------------	-----------

事業名	38-05 豊住ふれあい健康館管理事業	部課名	シティプロモーション部 スポーツ振興課
-----	---------------------	-----	------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	
項	06 保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる	
目	02 施設管理費	施策の方向	02	スポーツを通じた交流活動を促進します。	
新規・継続の別	新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	成田市豊住ふれあい健康館の設置及び管理に関する条例				
H24決算額	0千円	H25決算額	0千円	H26決算額	0千円
H27決算額	0千円	H28当初予算額	0千円	H29計画額	23,411千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	27,215千円				2,980	24,235

### 事業の概要等

市民の健康づくり及び生きがいを支援するとともに、地域コミュニティの醸成に資する場として整備した、豊住ふれあい健康館について管理運営を行う。

- 賃金 7,346千円
  - ・ 施設保守作業員賃金
- 報償費 840千円
  - ・ 講師謝礼
- 需用費 8,382千円
  - ・ 光熱水費他
- 委託料 4,204千円
  - ・ 設備保守点検等委託料他
- 使用料及び賃借料 6,250千円
  - ・ 運動器具借上料他
- その他 193千円

#### 【豊住ふれあい健康館施設概要】

所在地：北羽鳥1975番地3（旧豊住中学校）

施設内容：トレーニング室，スタジオ，創作室，学習室，談話室，ふるさと資料室  
多目的室，体育館

構造：鉄筋コンクリート造

延床面積：3,407.47㎡

### 特定財源の内訳

- 使用料 2,980千円
  - ・ 豊住ふれあい健康館使用料

事業名	10-01 学校給食事業	部課名	教育部 学校給食センター		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	06 保健体育費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	04 学校給食費	施策の方向	04	健やかな心と体力の増進を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	学校給食法、成田市学校給食センターの設置及び管理に関する条例、成田市学校給食センター管理運営規則				
H24決算額	937,005 千円	H25決算額	990,532 千円	H26決算額	1,076,813 千円
H27決算額	1,074,210 千円	H28当初予算額	1,272,948 千円	H29計画額	1,241,546 千円

H29予算額	事業費 1,251,314 千円	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
					688,037	563,277

事業の概要等	
<p>バランスのとれた栄養豊かな食事の提供と、安全衛生を重視した学校給食の運営に関する事業を実施する。</p> <p>年間給食日数 : 195日 給食費（月額） : 小学校4,780円, 中学校5,500円, 幼稚園3,340円</p> <p>【本所及び玉造分所】 食数 : 小学校5,208食, 中学校2,325食 主食回数 : ごはん142回, パン39回, めん14回</p> <p>【下総分所】 食数 : 小学校264食, 中学校203食 主食回数 : ごはん156回, パン21回, めん18回</p> <p>【大栄分所】 食数 : 小学校526食, 中学校292食, 幼稚園195食 主食回数 : ごはん154回, パン26回, めん15回</p> <p>【共同調理場（3カ所）】 食数 : 小学校2,255食, 中学校1,067食 主食回数 : ごはん142～153回, パン29～38回, めん12～14回</p>	
○ 需用費	774,924 千円
・ 賄材料費	676,936 千円
・ その他	97,988 〃
○ 委託料	438,173 千円
・ 調理等業務委託料（債務負担行為分他）他	
○ その他	38,217 千円
特定財源の内訳	
○ 使用料	・ 行政財産使用料 1 千円
○ 雑入	・ 学校給食費負担金 687,459 〃
	・ 再生品売払収入 540 〃
	・ 光熱水費等実費収入 37 〃

# 《国民健康保険特別会計（事業勘定）》

予算書ページ 445

事業名	国民健康保険（事業勘定）に関する経費		部課名	市民生活部 保険年金課	
予算科目	施策の体系				
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款			基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項			基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目			施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助・単独	事務事業評価
根拠法令要綱等	国民健康保険法・成田市国民健康保険条例・高齢者の医療の確保に関する法律他				
H24決算額	12,392,537千円	H25決算額	12,761,757千円	H26決算額	13,123,869千円
H27決算額	15,224,039千円	H28当初予算額	15,525,412千円	H29計画額	16,098,066千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	16,149,264千円	3,330,041	819,297		6,738,478	5,261,448

## 事業の概要等

被保険者の疾病、負傷等に対する医療給付等を行う。

○ 総務費	90,529千円
○ 保険給付費	9,631,161 〃
・ 一般被保険者療養給付費	7,952,021千円
・ 退職被保険者等療養給付費	269,307 〃
・ その他	1,409,833 〃
○ 後期高齢者支援金	1,981,288千円
○ その他	4,446,286 〃

## 特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 療養給付費等負担金	2,828,978千円
	・ 高額医療費共同事業負担金	96,325 〃
	・ 特定健康診査等負担金	11,728 〃
○ 国庫補助金	・ 財政調整交付金	391,336 〃
	・ 国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金	1,674 〃
○ 療養給付費等交付金	・ 療養給付費等交付金	356,109 〃
○ 前期高齢者交付金	・ 前期高齢者交付金	2,756,134 〃
○ 県負担金	・ 高額医療費共同事業負担金	96,325 〃
	・ 特定健康診査等負担金	11,728 〃
○ 県補助金	・ 財政調整交付金	711,244 〃
○ 共同事業交付金	・ 高額医療費共同事業交付金	375,667 〃
	・ 保険財政共同安定化事業交付金	3,250,568 〃
○ 財産運用収入	・ 国民健康保険財政調整基金（事業勘定）利子	1 〃

事業名		10-01 一般被保険者療養給付費		部課名		市民生活部 保険年金課	
予算科目				施策の体系			
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ，共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	01	療養諸費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する		
目	01	一般被保険者療養給付費	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等		国民健康保険法第45条					
H24決算額	6,510,339千円		H25決算額	6,660,070千円		H26決算額	6,971,944千円
H27決算額	7,323,278千円		H28当初予算額	7,331,721千円		H29計画額	7,813,033千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,952,021千円	1,901,379	427,982		2,875,976	2,746,684	

事業の概要等
<p>一般被保険者の疾病，負傷に対して医療給付を行う。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 <span style="float:right">7,952,021千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療報酬</li> <li>平成29年度見込数</li> <li>世帯数 <span style="margin-left: 20px;">19,000世帯</span></li> <li>被保険者数 <span style="margin-left: 20px;">31,818人</span></li> </ul>

特定財源の内訳		
○ 国庫負担金	・ 療養給付費等負担金	1,698,087千円
○ 国庫補助金	・ 財政調整交付金	203,292 〃
○ 前期高齢者交付金	・ 前期高齢者交付金	2,384,331 〃
○ 県補助金	・ 財政調整交付金	427,982 〃
○ 共同事業交付金	・ 高額医療費共同事業交付金	375,667 〃
	・ 保険財政共同安定化事業交付金	115,978 〃

事業名	10-01 退職被保険者等療養給付費		部課名	市民生活部 保険年金課	
予算科目			施策の体系		
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ，共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	療養諸費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目	02	退職被保険者等療養給付費	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価
					—
根拠法令要綱等	国民健康保険法第45条				
H24決算額	602,955	千円	H25決算額	585,368	千円
H26決算額			H27決算額	475,881	千円
H28当初予算額			H29計画額	282,065	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	269,307	千円			253,616
					15,691

事業の概要等	
退職医療制度被保険者の疾病，負傷に対して医療給付を行う。	
○ 負担金補助及び交付金	269,307 千円
・ 診療報酬	
平成29年度見込数	
世帯数	287世帯
被保険者数	646人

特定財源の内訳	
○ 療養給付費等交付金	253,616 千円
・ 療養給付費等交付金	

事業名	10-01 保健衛生普及費		部課名	市民生活部 保険年金課	
予算科目			施策の体系		
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	08	保健事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	02	保健事業費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目	01	保健衛生普及費	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	国民健康保険法第82条				
H24決算額	28,298	千円	H25決算額	30,631	千円
H26決算額			H27決算額	41,968	千円
		H28当初予算額	43,314	千円	H29計画額
				46,727	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	52,468	千円	1,593		
					50,875

事業の概要等	
<p>国民健康保険加入者の疾病の予防，早期発見及び早期治療に役立て，健康の保持増進を図るため，人間ドック受検費用の一部を助成する。</p> <p>医療費適正化の取組として，国保データベースシステムを活用して糖尿病性腎症患者へ保健指導を行い，人工透析への重症化を防止するとともに，引き続き，ジェネリック医薬品差額通知を実施し，医療費の削減を図る。</p> <p>また，柔道整復施術療養費について，申請書の内容点検及び受診照会等を行い，療養費請求の適正化を図る。</p>	
○ 役務費	3,486 千円
・ 通信運搬費	
○ 委託料	4,737 千円
・ ジェネリック医薬品差額通知作成等委託料	
・ 柔道整復施術療養費支給申請書内容点検等委託料	
・ 生活習慣病等保健指導委託料	
○ 負担金補助及び交付金	44,245 千円
・ 人間ドック助成金	
助成額：人間ドック 検査費用の7割	
脳ドック 20,000円	
特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	1,593 千円
・ 財政調整交付金	

# 《国民健康保険特別会計（施設勘定）》

予算書ページ	474
--------	-----

事業名	国民健康保険（施設勘定）に関する経費		部課名	市民生活部 保険年金課	
予算科目	施策の体系				
会計	04	国民健康保険特別会計（施設勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款			基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり
項			基本施策	02	地域医療体制の充実を図る
目			施策の方向	01	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価
	—				
根拠法令要綱等	成田市国民健康保険直営診療所の設置及び管理に関する条例				
H24決算額	163,632 千円	H25決算額	190,968 千円	H26決算額	167,923 千円
H27決算額	154,341 千円	H28当初予算額	166,793 千円	H29計画額	165,906 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	159,818 千円				1,040	158,778

事業の概要等	
国民健康保険等の被保険者に対し診療を行い、市民への医療サービスの向上を図る。 診療件数見込 17,000件	
○ 総務費	80,059 千円
・ 職員人件費	54,934 千円
・ 一般管理に関する経費	25,030 〃
・ 研究研修費他	95 〃
○ 医業費	77,759 千円
・ 医療器具費	4,619 千円
・ 薬品衛生材料費	70,000 〃
・ 検査委託費他	3,140 〃
○ 予備費	2,000 千円
特定財源の内訳	
○ 使用料	24 千円
・ 自動車使用料	24 千円
・ 医師住宅使用料	36 〃
・ 行政財産	172 〃
○ 手数料	540 〃
・ 文書料	540 〃
○ 財産運用収入	9 〃
・ 国民健康保険財政調整基金（施設勘定）利子	9 〃
○ 雑入	7 〃
・ 看護職賠償責任保険料実費収入	7 〃
・ 消耗品等実費収入	148 〃
・ 光熱水費等実費収入	66 〃
・ 本人負担雇用保険料	38 〃

# 《下水道事業特別会計》

予算書ページ 494

事業名	下水道事業に関する経費			部課名	土木部 下水道課
予算科目	施策の体系				
会計	05	下水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る
目			施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助・単独	事務事業評価
	—				
根拠法令要綱等	下水道法				
H24決算額	1,894,252千円	H25決算額	2,421,308千円	H26決算額	1,984,228千円
H27決算額	1,965,456千円	H28当初予算額	2,123,625千円	H29計画額	2,500,868千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2,723,090千円	152,648		348,300	2,573	2,219,569	

事業の概要等	
生活環境の改善や公衆衛生の向上、浸水の防除を図るため、下水道事業の健全な運営を図るとともに、下水道施設の適正な維持管理及び整備を実施する。	
○ 一般管理費	890,588千円
・ 職員人件費	106,035千円
・ 一般管理に関する経費	2,581 〃
・ 業務に関する経費	196,963 〃
・ 下水道施設管理に関する経費	194,154 〃
・ 管更生事業	221,545 〃
・ 耐震対策事業	162,830 〃
・ 事業認可変更図書策定事業	6,480 〃
○ 小橋川根木名川排水区公共下水道事業費	74,912千円
○ 三里塚排水区公共下水道事業費	469,902 〃
○ 江川排水区公共下水道事業費	59,225 〃
○ 成田ニュータウン排水区公共下水道事業費	1,000 〃
○ 印旛沼流域下水道事業費	610,144 〃
○ 元金	487,942 〃
○ 利子	124,377 〃
○ 予備費	5,000 〃
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 152,648千円
○ 市債	・ 下水道事業債 348,300 〃
○ 負担金	・ 下水道事業受益者負担金等 2,563 〃
○ 雑入	・ コピー料 10 〃

事業名		05-12 管更生事業		部課名		土木部 下水道課	
予算科目			施策の体系				
会計	05	下水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	01	事業費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項	01	下水道事業費	基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目	01	一般管理費	施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	下水道法						
H24決算額	46,614 千円		H25決算額	100,507 千円		H26決算額	113,184 千円
H27決算額	106,433 千円		H28当初予算額	216,085 千円		H29計画額	213,599 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	221,545 千円	78,738		96,200		46,607

事業の概要等	
<p>下水道施設の長寿命化計画に基づき管更生事業を実施する。                  平成29年度は、汚水管渠、マンホール蓋及びマンホールポンプ場の更新工事を実施する。                  また、平成29年度から平成31年度にかけて、下水道施設全体の管理（点検・調査、修繕・改築等）を最適化することを目的としたストックマネジメント計画を策定する。</p>	
○ 委託料	82,731 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スtockマネジメント計画策定委託料</li> <li>・ マンホールポンプ場更新工事委託料（機械・電気）</li> <li>・ 建物調査委託料（事前、事後・算定）</li> <li>・ 下水道不明水調査委託料</li> </ul>	
○ 工事請負費	135,814 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管渠更新工事（成田ニュータウン地区）</li> <li>・ マンホール蓋更新工事（成田ニュータウン地区、小橋川地区、根木名川地区）</li> <li>・ 下水道不明水対策工事</li> </ul>	
○ 補償補填及び賠償金	3,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物件移転等補償費</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会資本整備総合交付金</li> </ul> 78,738 千円
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小橋川根木名川排水区公共下水道事業債</li> <li>・ 成田ニュータウン排水区公共下水道事業債</li> </ul> 51,700 〃 44,500 〃

事業名	05-13 耐震対策事業			部課名	土木部 下水道課
予算科目		施策の体系			
会計	05	下水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	01	事業費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	下水道事業費	基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る
目	01	一般管理費	施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	下水道法				
H24決算額	3,580	千円	H25決算額	98,560	千円
H26決算額			H27決算額	12,282	千円
		H28当初予算額	15,000	千円	H29計画額
				177,000	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源		
	162,830	千円	73,910		73,900		15,020

事業の概要等	
<p>下水道総合地震対策計画に基づき、根木名川中継ポンプ場、玉造中継ポンプ場及び本城中継ポンプ場の耐震対策事業を実施する。</p> <p>平成29年度は、根木名川中継ポンプ場の耐震補強工事及び玉造中継ポンプ場の耐震補強基本設計を実施する。</p>	
○ 委託料	162,830 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>根木名川中継ポンプ場耐震補強工事委託料（土木・建築）</li> <li>玉造中継ポンプ場耐震補強基本設計委託料</li> </ul>	
【根木名川中継ポンプ場】	
敷地面積：2,100 m <sup>2</sup>	
構造：鉄筋コンクリート造 地上2階 地下2階	
処理能力：12.42 m <sup>3</sup> /分	
【玉造中継ポンプ場】	
敷地面積：800 m <sup>2</sup>	
構造：鉄筋コンクリート造 地上1階 地下2階	
処理能力：3.94 m <sup>3</sup> /分	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 73,910 千円
○ 市債	・ 小橋川根木名川排水区公共下水道事業債 73,900 //

事業名		10-01 三里塚排水区公共下水道事業		部課名		土木部 下水道課		
予算科目			施策の体系					
会計	05	下水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	01	事業費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり			
項	01	下水道事業費	基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る			
目	03	三里塚排水区公共下水道事業費	施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等		下水道法						
H24決算額		93,816 千円	H25決算額		55,182 千円	H26決算額		63,515 千円
H27決算額		5,699 千円	H28当初予算額		83,350 千円	H29計画額		227,702 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	469,902 千円			17,500	1,600	450,802

事業の概要等	
<p>三里塚排水区の公共下水道整備を実施する。                  平成29年度は、大学医学部附属病院地区（畑ケ田）の汚水・雨水整備工事、また、西三里塚地区の雨水整備工事を実施する。</p>	
○ 工事請負費	361,210 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管渠整備工事                             <ul style="list-style-type: none"> <li>三里塚汚水1号枝管整備工事（畑ケ田地区）</li> <li>本三里塚雨水4号支線築造工事（西三里塚地区）</li> </ul> </li> <li>・ 公柵設置工事</li> <li>・ 舗装復旧工事</li> <li>・ 畑ケ田地区雨水調整池築造工事</li> </ul>	
○ 負担金補助及び交付金	108,692 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 畑ケ田地区下水道整備事業負担金（債務負担行為分）</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○ 負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下水道事業受益者負担金 1,600 千円</li> </ul>
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三里塚排水区公共下水道事業債 17,500 〃</li> </ul>

# 《公設地方卸売市場特別会計》

予算書ページ 515

事業名	公設地方卸売市場事業に関する経費		部課名	経済部 卸売市場	
予算科目	施策の体系				
会計	06	公設地方卸売市場特別会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款			基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項			基本施策	01	商工業の活性化を図る
目			施策の方向	05	卸売市場の機能強化を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 ー
根拠法令要綱等	成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例				
H24決算額	200,243 千円	H25決算額	211,173 千円	H26決算額	214,998 千円
H27決算額	211,158 千円	H28当初予算額	232,576 千円	H29計画額	1,152,332 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	622,521 千円			352,800	45,678	224,043

## 事業の概要等

老朽化した市場施設の再整備と、卸売市場を活用した農林水産物の輸出促進を図るための輸出拠点施設等の整備を図るとともに、現施設においては必要な修繕等を効率的に行い適正な維持管理に努める。

また、青果・水産物を用いたイベントを通して市場の役割を市民にPRするため、「市場わくわく感謝デー」等の市場関係団体の事業に対し、補助金を交付する。

○ 職員人件費	93,627 千円
○ 一般管理費	113,634 〃
○ 市場管理運営費	22,889 〃
・ 報酬	417 千円
公設地方卸売市場運営審議会16人分	247 千円
市場取引委員会11人分	170 〃
・ 負担金補助及び交付金等	22,465 千円
市場感謝デー補助金	1,000 千円
ごみ処理負担金	21,000 〃
その他	465 〃
・ その他	7 千円
○ 施設整備費	387,371 千円
○ 予備費	5,000 〃

## 特定財源の内訳

○ 使用料	・ 行政財産使用料	301 千円
○ 雑入	・ 光熱水費等実費収入	45,377 〃
○ 市債	・ 卸売市場施設整備事業債	352,800 〃

事業名		10-01 施設整備事業		部課名		経済部 卸売市場	
予算科目			施策の体系				
会計	06	公設地方卸売市場特別会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	01	市場費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり		
項	01	市場費	基本施策	01	商工業の活性化を図る		
目	01	市場費	施策の方向	05	卸売市場の機能強化を図ります。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例						
H24決算額	0 千円		H25決算額	5,040 千円		H26決算額	5,678 千円
H27決算額	9,949 千円		H28当初予算額	13,558 千円		H29計画額	922,552 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	387,371 千円			352,800		34,571

事業の概要等	
<p>成田市場を活用した農林水産物の輸出拠点化を目指し、輸出拠点機能を有する市場施設の再整備を行う。平成29年度は、成田国際空港などの充実した交通ネットワークの活用可能な移転候補地（県花植木センター跡地）の用地の取得を行うとともに、測量調査及び地質調査、既存建物等の解体撤去工事を行う。また、市場の付加価値や継続性を高めるための施設として検討している集客施設等については、民間活力導入の可能性について調査を行う。</p>	
○ 委託料	62,813 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 測量調査委託料</li> <li>・ 地質調査 〃</li> <li>・ 移転再整備事業推進支援業務委託料</li> <li>・ 民間活力導入可能性調査委託料</li> <li>・ 警備委託料</li> </ul>	
○ 工事請負費	200,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再整備用地既存施設解体工事</li> </ul>	
○ 公有財産購入費	123,700 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地購入費</li> </ul>	
○ その他	858 千円
<p>【施設概要（予定）】</p> <p>建設予定地：天神峰字道場80-1，81-1</p> <p>面積：94,817㎡</p> <p>施設内容：市場施設（青果・水産），輸出拠点施設 他</p> <p>【事業スケジュール（予定）】</p> <p>平成29年度 用地取得，測量調査，地質調査，解体工事，基本・実施設計</p> <p>平成30～31年度 造成工事，施設整備工事</p>	
特定財源の内訳	
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卸売市場施設整備事業債</li> </ul>
	352,800 千円

# 《介護保険特別会計》

予算書ページ 539

事業名	介護保険に関する経費			部課名	福祉部 高齢者福祉課 福祉部 介護保険課
予算科目	施策の体系				
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款			基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項			基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目			施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助・単独	事務事業評価
	—				
根拠法令要綱等	介護保険法				
H24決算額	5,158,187千円	H25決算額	5,366,803千円	H26決算額	5,618,325千円
H27決算額	6,061,532千円	H28当初予算額	6,652,906千円	H29計画額	7,238,881千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,213,862千円	1,443,968	1,054,161			2,958,983	1,756,750

## 事業の概要等

介護保険被保険者証の発行、保険料の賦課・徴収、保険給付費の支払い、要介護認定等、介護保険全般に関する事務を行う。

○ 保険給付費	6,797,075千円
○ 地域支援事業費	293,961 〃
○ その他	122,826 〃

## 特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 介護給付費負担金	1,200,307千円
○ 国庫補助金	・ 調整交付金	161,026 〃
	・ 包括的支援事業・任意事業交付金他	82,635 〃
○ 支払基金交付金	・ 介護給付費交付金	1,903,181 〃
	・ 地域支援事業支援交付金	46,973 〃
○ 県負担金	・ 介護給付費負担金	1,008,741 〃
○ 県補助金	・ 包括的支援事業・任意事業交付金	21,098 〃
	・ 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）他	24,322千円
○ 財産運用収入	・ 介護保険財政調整基金利子	41 〃
○ 一般会計繰入金	・ 介護給付費繰入金	849,634 〃
	・ 包括的支援事業・任意事業繰入金	21,098 〃
	・ 地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業）他	24,322千円
○ 基金繰入金	・ 介護保険財政調整基金繰入金	113,651 〃
○ 諸収入	・ 本人負担雇用保険料	83 〃

事業名	10-01 介護サービス給付費		部課名	福祉部 介護保険課	
予算科目		施策の体系			
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	介護サービス等諸費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	介護サービス給付費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	介護保険法				
H24決算額	4,213,580	千円	H25決算額	4,513,768	千円
H26決算額			H27決算額	4,779,964	千円
H28当初予算額	5,092,233	千円	H29計画額	6,308,293	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源	
	6,308,293	千円	1,260,348	935,695		2,668,510	1,443,740

事業の概要等	
<p>要介護認定を受けた者の居宅介護サービス及び施設介護サービスの利用に対して、支給限度額の範囲内で介護サービス費の9割、または8割の給付を行う。</p> <p>介護サービス給付費給付見込件数 77,068件</p>	
○ 負担金補助及び交付金	6,308,293 千円
・ 居宅介護サービス給付費	2,007,410 千円
・ 施設介護サービス	2,649,033 〃
・ 居宅介護福祉用具購入給付費	7,629 〃
・ 居宅介護住宅改修給付費	25,019 〃
・ 居宅介護サービス計画給付費	260,735 〃
・ 地域密着型介護サービス給付費	1,358,467 〃

特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	・ 介護給付費負担金 1,114,500 千円
○ 国庫補助金	・ 介護保険調整交付金 145,848 〃
○ 支払基金交付金	・ 介護給付費交付金 1,766,322 〃
○ 県負担金	・ 〃 負担金 935,695 〃
○ 一般会計繰入金	・ 〃 繰入金 788,537 〃
○ 基金繰入金	・ 介護保険財政調整基金繰入金 113,651 〃

事業名	10-01 介護予防サービス給付費		部課名	福祉部 介護保険課	
予算科目			施策の体系		
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	02	介護予防サービス等諸費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	介護予防サービス給付費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	介護保険法				
H24決算額	231,131	千円	H25決算額	224,887	千円
H26決算額			H27決算額	229,753	千円
H28当初予算額	236,159	千円	H29計画額	98,993	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	86,841	千円	18,832	11,398	35,170	21,441

事業の概要等	
<p>要支援認定を受けた者の介護予防サービスの利用に対して、支給限度額の範囲内で介護予防サービス費の9割、または8割の給付を行う。</p> <p>介護予防サービス給付費給付見込件数 4,230件</p>	
○ 負担金補助及び交付金	86,841 千円
・ 介護予防サービス給付費	46,017 千円
・ 〃 福祉用具購入給付費	2,023 〃
・ 〃 住宅改修給付費	25,173 〃
・ 〃 サービス計画給付費	8,102 〃
・ 地域密着型介護予防サービス給付費	5,526 〃

特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	・ 介護給付費負担金 16,825 千円
○ 国庫補助金	・ 介護保険調整交付金 2,007 〃
○ 支払基金交付金	・ 介護給付費交付金 24,315 〃
○ 県負担金	・ 〃 負担金 11,398 〃
○ 一般会計繰入金	・ 〃 繰入金 10,855 〃

事業名	05-01 包括的支援に関する経費			部課名	福祉部 高齢者福祉課
予算科目	施策の体系				
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	包括的支援事業費・任意事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	施策の方向	01	地域に住む高齢者が気軽に相談できる環境を整えます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
	—				
根拠法令要綱等	介護保険法				
H24決算額	75,682	千円	H25決算額	87,505	千円
H26決算額			H27決算額	96,061	千円
H28当初予算額			H29計画額	100,265	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	100,342	千円	39,133	19,566	19,566	22,077

事業の概要等

身近な地域で高齢者等に対し、必要な援助を継続的・包括的に行うため、市内に支所を含めて5カ所設置した地域包括支援センターの運営を委託するとともに、適切な運営を確保するため地域包括支援センター等運営協議会を開催する。

【地域包括支援センター概要】

※高齢者人口は平成28年3月31日現在の65歳以上人口

名称	担当地区	高齢者人口
西部北地域包括支援センター (押畑支所)	主にニュータウン（はなのき台を含む） 主に豊住，八生	9,239 人
西部南地域包括支援センター	成田，公津（はなのき台を除く）	8,309 〃
中央地域包括支援センター	久住，中郷，遠山	4,451 〃
東部地域包括支援センター	下総，大栄	5,569 〃
合計		27,568 〃

- 報償費 232 千円
  - ・ 地域包括支援センター等運営協議会委員謝礼
- 委託料 97,950 千円
  - ・ 地域包括支援センター運営委託料
  - ・ 機械警備委託料（西部北地域包括支援センター）
- 使用料及び賃借料 2,160 千円
  - ・ 施設借上料（西部北地域包括支援センター）

特定財源の内訳

- 国庫補助金 39,133 千円
  - ・ 包括的支援事業・任意事業交付金
- 県補助金 19,566 〃
  - ・ 〃 〃
- 一般会計繰入金 19,566 〃
  - ・ 〃 繰入金

事業名	30-01 介護予防・生活支援サービス負担事業		部課名	福祉部 高齢者福祉課	
予算科目			施策の体系		
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	02	介護予防・生活支援サービス事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	介護予防・生活支援サービス事業費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
					—
根拠法令要綱等	介護保険法				
H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円	
H26決算額	0 千円		H27決算額	0 千円	
H28当初予算額	0 千円		H29計画額	169,231 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	158,569 千円	35,379	19,821		64,220	39,149

事業の概要等	
<p>これまで介護予防給付事業として実施してきた介護予防訪問介護（ホームヘルプ）、介護予防通所介護（デイサービス）、介護予防支援（ケアマネジメント）を平成28年10月から地域支援事業に移行し、平成29年度においても引き続き介護予防・生活支援サービス負担事業として実施する。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	158,569 千円
・ 訪問型・通所型サービス費	146,146 千円
・ 介護予防ケアマネジメント費	12,153 〃
・ 高額総合事業サービス費	200 〃
・ 高額医療合算総合事業サービス費	70 〃

特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業） 35,379 千円
○ 支払基金交付金	・ 〃 支援交付金 44,399 〃
○ 県補助金	・ 〃 交付金（介護予防・日常生活支援総合事業） 19,821 〃
○ 一般会計繰入金	・ 〃 繰入金（ 〃 ） 19,821 〃

事業名	15-01 地域介護予防活動支援事業			部課名	福祉部 高齢者福祉課		
予算科目		施策の体系					
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	03	一般介護予防事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える		
目	01	一般介護予防事業費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。		
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	介護保険法						
H24決算額	0千円		H25決算額	0千円		H26決算額	0千円
H27決算額	0千円		H28当初予算額	0千円		H29計画額	0千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,956千円	436	244		791	485

### 事業の概要等

年齢や心身の状況等に関わらず、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、身近にある公園の健康遊具を活用した健康教室を平成29年度から開催し、各地域における介護予防の活動につなげる。

また、介護支援ボランティア活動の推進を通じて、介護を中心とした地域づくり、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の介護予防を図る。

- 報償費 304千円
  - ・ 講師謝礼
- 役務費 18千円
  - ・ 保険料
- 委託料 1,634千円
  - ・ 地域介護予防活動支援委託料
  - ・ 介護支援ボランティア管理委託料
  - ・ バス運行委託料

### 特定財源の内訳

- 国庫補助金
  - ・ 総合事業調整交付金 45千円
  - ・ 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業） 391 〃
- 支払基金交付金
  - ・ 〃 支援交付金 547 〃
- 県補助金
  - ・ 〃 交付金（介護予防・日常生活支援総合事業） 244 〃
- 一般会計繰入金
  - ・ 〃 繰入金（ 〃 ） 244 〃

# 《農業集落排水事業特別会計》

予算書ページ 567

事業名	農業集落排水事業に関する経費			部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系				
会計	09 農業集落排水事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款		基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項		基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る	
目		施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	成田市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例，浄化槽法				
H24決算額	156,698千円	H25決算額	159,194千円	H26決算額	162,504千円
H27決算額	163,067千円	H28当初予算額	170,625千円	H29計画額	172,659千円

H29予算額	事業費 172,503千円	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源 172,503

## 事業の概要等

名古屋，成井・地蔵原新田，横山・馬乗里，新田，堀籠，奈土・津富浦の6地区において，農業用水の水質改善と生活改善を図るため，農業集落排水事業の健全な運営を行うとともに，汚水処理場，マンホールポンプ場及び管路施設等の適正な運転と維持管理を行う。

- 職員人件費 18,038千円
- 一般管理費 1,236 〃
- 維持管理費 42,756 〃

	処理施設	マンホールポンプ場
1	名古屋地区	26カ所
2	成井・地蔵原新田地区	8 〃
3	横山・馬乗里地区	12 〃
4	新田地区	10 〃
5	堀籠，奈土・津富浦地区	22 〃

- 元利償還金 105,473千円
- 予備費 5,000 〃

## 特定財源の内訳

# 《後期高齢者医療特別会計》

予算書ページ

585

事業名	後期高齢者医療に関する経費			部課名	市民生活部 保険年金課
予算科目	施策の体系				
会計	12	後期高齢者医療特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款			基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項			基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目			施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価
	—				
根拠法令要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律・千葉県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例他				
H24決算額	762,913千円	H25決算額	791,111千円	H26決算額	822,937千円
H27決算額	850,111千円	H28当初予算額	975,222千円	H29計画額	1,002,198千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
981,662千円					2,569	979,093

## 事業の概要等

後期高齢者医療制度の円滑な運営を図る。

○ 総務費	18,987千円
・ 一般管理費	2,472千円
・ 徴収費	16,515 〃
○ 後期高齢者医療広域連合納付金	959,675千円
○ 諸支出金	2,000千円
・ 保険料還付金	2,000千円
○ 予備費	1,000千円

## 特定財源の内訳

○ 雑入	・ 後期高齢者医療広域連合賦課徴収票作成等受託収入	2,569千円
------	---------------------------	---------

事業名	10-01 後期高齢者医療広域連合納付金		部課名	市民生活部 保険年金課	
予算科目			施策の体系		
会計	12	後期高齢者医療特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	後期高齢者医療広域連合納付金	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	後期高齢者医療広域連合納付金	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目	01	後期高齢者医療広域連合納付金	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価
根拠法令要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律				
H24決算額	741,990千円	H25決算額	772,293千円	H26決算額	802,544千円
H27決算額	828,240千円	H28当初予算額	953,350千円	H29計画額	980,326千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	959,675千円				一般財源 959,675

事業の概要等	
<p>千葉県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例第23条の規定により、市で徴収した保険料を負担金として広域連合に納付する。</p> <p>平成29年度被保険者数見込 12,109人</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 <span style="float:right">959,675千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 千葉県後期高齢者広域連合負担金 <span style="float:right">768,140千円</span></li> <li>・ " 医療保険基盤安定制度負担金 <span style="float:right">191,535 "</span></li> </ul>	
特定財源の内訳	

# 《簡易水道事業特別会計》

					予算書ページ	—
事業名		簡易水道事業（収益的支出）			部課名	水道部 業務課
予算科目		施策の体系				
会計	11	簡易水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る	
目			施策の方向	01	安全な水の供給を行います。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	水道法，地方公営企業法，成田市簡易水道事業の設置等に関する条例					
H24決算額	254,174 千円	H25決算額	284,217 千円	H26決算額	328,316 千円	
H27決算額	353,099 千円	H28当初予算額	369,774 千円	H29計画額	335,643 千円	

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	337,279 千円				215,426	121,853

事業の概要等	
給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため、浄水場及び配水管等の適正な管理を行う。	
○ 営業費用	292,779 千円
・ 原水及び浄水費	32,529 千円
・ 配水及び給水費	80,674 〃
・ 総係費	28,963 〃
・ 減価償却費	143,473 〃
・ その他営業費用	7,140 〃
○ 営業外費用	41,900 千円
・ 支払利息	39,364 千円
・ 消費税及び地方消費税	2,536 〃
○ 特別損失	600 千円
・ 過年度損益修正損	
○ 予備費	2,000 千円
【業務量（予定）】	
給水人口	: 3,280 人
給水戸数	: 1,190 戸
給水区域内普及率	: 52.5 %
特定財源の内訳	
○ 一般会計補助金等	215,426 千円

事業名		簡易水道事業（資本的支出）		部課名		水道部 工務課	
予算科目			施策の体系				
会計	11	簡易水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目			施策の方向	01	安全な水の供給を行います。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	水道法，地方公営企業法，成田市簡易水道事業の設置等に関する条例						
H24決算額	90,543 千円		H25決算額	97,205 千円		H26決算額	102,730 千円
H27決算額	153,123 千円		H28当初予算額	131,616 千円		H29計画額	129,421 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	116,335 千円				9,600	106,735

事業の概要等	
給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため，浄水場等の適正な更新を行う。	
○ 建設改良費	9,764 千円
・ 営業設備費	98 千円
・ 改良費	9,666 〃
○ 企業債償還金	106,071 千円
○ 予備費	500 千円
【改良費の概要】	
・ 薬液注入設備更新工事	
・ 計装計器改修工事	
特定財源の内訳	
○ 企業債	9,600 千円

# 《水道事業会計》

予算書ページ —

事業名	上水道事業（収益的支出）		部課名	水道部 業務課	
予算科目		施策の体系			
会計	10	水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る
目			施策の方向	01	安全な水の供給を行います。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 —
根拠法令要綱等	水道法，地方公営企業法，成田市水道事業の設置等に関する条例				
H24決算額	1,849,453 千円	H25決算額	1,815,368 千円	H26決算額	1,930,044 千円
H27決算額	1,931,159 千円	H28当初予算額	2,002,249 千円	H29計画額	1,915,280 千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,954,178 千円					37,478	1,916,700

## 事業の概要等

給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため、配水場及び配水管等の適正な管理を行う。

○ 営業費用	1,727,452 千円
・ 原水及び浄水費	674,996 千円
・ 配水及び給水費	266,076 〃
・ 受託工事費	6,100 〃
・ 総係費	183,835 〃
・ 減価償却費	592,395 〃
・ 資産減耗費	4,050 〃
○ 営業外費用	213,726 千円
・ 支払利息	174,419 千円
・ 消費税及び地方消費税	39,307 〃
○ 特別損失	3,000 千円
・ 過年度損益修正損	
○ 予備費	10,000 千円
【業務量（予定）】	
給水人口	: 71,300 人
給水戸数	: 32,100 戸
給水区域内普及率	: 87.8 %

## 特定財源の内訳

○ 一般会計補助金等	37,150 千円
○ 〃 負担金	328 〃

事業名	上水道事業（資本的支出）			部課名	水道部 工務課
予算科目	施策の体系				
会計	10	水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る
目			施策の方向	01	安全な水の供給を行います。
新規・継続の別		継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価
					—
根拠法令要綱等	水道法，地方公営企業法，成田市水道事業の設置等に関する条例				
H24決算額	1,206,779	千円	H25決算額	1,155,200	千円
H26決算額			H27決算額	910,718	千円
H28当初予算額	813,904	千円	H29計画額	1,142,622	千円

H29予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,138,104			413,900	95,849	628,355

事業の概要等	
給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため，配水場及び管路の整備を行う。	
○ 建設改良費	543,773 千円
・ 営業設備費	2,637 千円
・ 改良費	216,669 〃
・ 拡張事業費	304,703 〃
・ 事務費	19,764 〃
○ 企業債償還金	593,331 千円
○ 予備費	1,000 千円
【改良費の概要】	
・ 配水管耐震化工事他	
・ 配水管耐震化工事実施設計業務委託他	
【拡張事業費の概要】	
・ 配水管布設工事他	
・ 配水管布設工事実施設計業務委託他	
特定財源の内訳	
○ 企業債	413,900 千円
○ 一般会計出資金	95,849 〃

# 5 空港周辺対策事業一覧

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	特定財源	一般財源		
				空港周辺対策交付金	航空機燃料譲与税	その他一般財源
民家防音関係	航空機騒音地域補助金	155,426		131,376		24,050
	防音施設維持管理費補助事業	28,651		28,651		
	住宅防音工事等補助事業	19,202	2,400	16,802		
	空気調和機器更新工事補助事業	24,251		24,251		
	住宅改築併行防音工事補助事業	13,122		13,122		
	民家防音家屋等維持管理費補助金	679,467		468,832		210,635
	放送受信料減免負担金交付事業	1,690		1,690		
	住宅防音家屋の改築防音工事補助事業	1,473	184	1,289		
	住宅防音家屋の空気調和機器更新工事補助事業	7,705		7,705		
	民家防音工事資金利子補給事業	3	1			2
	基準日後住宅防音工事補助金	3,490	872	2,618		
	後継者住宅防音工事補助金	11,597	2,899	8,698		
	告示日後住宅空気調和機器設置工事等補助事業	16,225		16,225		
	小計	962,302	6,356	721,259		234,687
公施設関係	共同利用施設等維持管理事業	91,576	5,540	86,036		
	共同利用施設整備事業	3,204		3,204		
	防音校舎維持管理費	112,090				112,090
	防音校舎整備	991,027	387,140		201,000	402,887
	小計	1,197,897	392,680	89,240	201,000	514,977
農道関係	市単農道舗装及び排水路整備	96,795		80,267		16,528
	土地改良区負担金及び補助金	23,319		12,157		11,162
	小計	120,114		92,424		27,690
下水道関係	市道整備	812,713	580,425	192,624		39,664
	側溝・排水整備	73,000				73,000
	三里塚排水区公共下水道	469,902	19,100			450,802
	小計	1,355,615	599,525	192,624		563,466
消防関係	騒音地域消防施設整備	852,528	648,582			203,946
	騒音地域消防施設維持管理費	18,521				18,521
	小計	871,049	648,582			222,467
公債費	公債費	879,977	540			879,437
その他	成田空港騒音対策地域連絡協議会補助金	4,600				4,600
	芝山鉄道補助事業	60,000		45,000		15,000
	成田空港周辺環境整備推進事業	7,934	5,000			2,934
	集会施設電気・電話料金等補助事業	2,980				2,980
	騒音地域集会所補助事業	2,757		2,757		
	地上デジタル共聴施設維持管理費補助事業	3,788				3,788
	航空機騒音測定システム事業	23,696		23,696		
	共生プラザ維持管理事業	9,267				9,267
	騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業	2,430	2,430			
	成田空港周辺地域共生財団支援事業	75,671	75,671			
	新清掃工場関連付帯施設整備事業	221,704	219,700			2,004
	補助金の騒音地域特例	40,499				40,499
	小計	455,326	302,801	71,453		81,072
計	5,842,280	1,950,484	1,167,000	201,000	2,523,796	

## 6 地方消費税交付金（社会保障財源化分）充当一覧

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

科 目	事業費	財 源 内 訳						
		特 定 財 源				一 般 財 源		
		国 庫 支出金	県支出金	地方債	その他 財 源	地方消費税 交付金 充当分	その他	
社会福祉	社会福祉総務費	141,985	26,228	1,703		17	11,834	102,203
	障害者福祉費	2,573,962	927,093	561,795		1,839	112,411	970,824
	老人福祉費	439,830		4,194		62,853	38,685	334,098
	保健福祉館管理費	81,203				693	8,355	72,155
	社会福祉施設費	62,070	4,476	2,238		8,066	4,907	42,383
	児童福祉総務費	1,203,930	206,043	308,823		74,605	63,765	550,694
	児童措置費	3,423,049	1,889,980	520,858		258,304	78,236	675,671
	母子・父子福祉費	589,609	189,103	14,402			40,068	346,036
	保育所費	1,172,802	31,566	59,377		222,251	89,205	770,403
	児童福祉施設費	48,908		144		33,356	1,599	13,809
	生活保護総務費	36,500	16,317			23	2,092	18,068
	生活保護扶助費	2,105,723	1,579,286	115,246			42,671	368,520
	幼稚園費	354,715	61,494	1,204		11,992	29,059	250,966
小 計	12,234,286	4,931,586	1,589,984		673,999	522,887	4,515,830	
社会保険	国民健康保険	2,032,159	100,784	276,448			171,738	1,483,189
	介護保険	907,794	6,370	3,185			93,214	805,025
	後期高齢者医療	191,535		143,651			4,969	42,915
	小 計	3,131,488	107,154	423,284			269,921	2,331,129
保健衛生	保健衛生総務費	476,097					49,407	426,690
	予防費	576,556	677	4,452		23,821	56,827	490,779
	保健衛生普及費	195,811	5,457	4,502		2,228	19,055	164,569
	急病診療所費	47,249				36,985	1,065	9,199
	小 計	1,295,713	6,134	8,954		63,034	126,354	1,091,237
合 計	16,661,487	5,044,874	2,022,222		737,033	919,162	7,938,196	

## 7 目的税（入湯税・都市計画税）充当一覧

### 1. 入湯税

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	当該事業の財源内訳					
			支出金		地方債	その他 特定財源	一般財源等	
			国庫	県			入湯税	その他
環境衛生施設の整備	いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業	123,383			92,400		1,015	29,968
	小計	123,383			92,400		1,015	29,968
消防施設等の整備	消防庁舎整備事業	648,561			464,000		6,045	178,516
	消防車両・装備強化整備事業	229,348	31,748		156,300		1,353	39,947
	消防団車両・装備強化整備事業	39,066		2,669	28,600		255	7,542
	消防団拠点施設整備事業	31,556			29,500		67	1,989
	消防水利整備事業	24,599	2,693		7,400		475	14,031
	小計	973,130	34,441	2,669	685,800		8,195	242,025
観光施設の整備	花の回廊整備事業	10,000					328	9,672
	小計	10,000					328	9,672
観光振興	観光PR事業	23,175				602	739	21,834
	観光協会支援事業	19,700					645	19,055
	小計	42,875				602	1,384	40,889
合	計	1,149,388	34,441	2,669	778,200	602	10,922	322,554

### 2. 都市計画税

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	当該事業の財源内訳					
			支出金		地方債	その他 特定財源	一般財源等	
			国庫	県			都市計画税	その他
下水道	下水道事業特別会計繰出金	919,551					81,464	838,087
	小計	919,551					81,464	838,087
その他の事業	運動公園等整備事業	157,967			19,000		12,311	126,656
	小計	157,967			19,000		12,311	126,656
地方債償還金	都市計画債	425,305					37,678	387,627
	いずみ聖地公園整備事業債	30,124					2,669	27,455
	新清掃工場整備事業債	305,785					27,090	278,695
	新高速鉄道整備事業債	480,949					42,608	438,341
	小計	1,242,163					110,045	1,132,118
合	計	2,319,681			19,000		203,820	2,096,861



平成 29 年 度  
当 初 予 算 の 概 要  
発 行 成 田 市  
編 集 財 政 課  
〒286-8585

成田市花崎町760番地 TEL 22-1111  
発 行 日 2 0 1 7 ・ 2  
登 録 番 号 成 財 1 6 - 0 4 7

